

広島市結核・感染症発生動向調査
事業報告書

第 25 号
(平成18年)

広島市

目 次

第 1 章	広島市結核・感染症発生動向調査事業	
第 1 節	広島市結核・感染症発生動向調査事業の概要	1
第 2 節	広島市結核・感染症発生動向調査事業実施要綱	5
第 3 節	広島市感染症対策協議会設置要領	16
第 2 章	感染症の概要	
第 1 節	感染症の発生概要	18
第 2 節	感染症の発生状況	20
第 3 章	感染症別患者発生状況	
第 1 節	インフルエンザ定点	37
第 2 節	小児科定点	38
第 3 節	眼科定点	51
第 4 節	性感染症定点	53
第 5 節	基幹定点	58
第 6 節	各感染症の推移(平成 7 年～平成 18 年)	66
第 4 章	検査情報	
第 1 節	検査の概要	82
第 2 節	検査方法及び検体採取状況	82
第 3 節	病原体検出状況	85
第 4 節	参考資料	93
第 5 章	結核	
第 1 節	結核の概要	101
第 2 節	結核による死亡者	101
第 3 節	新登録患者の状況	102
第 4 節	結核登録者の状況(平成 18 年末現在)	104

第1章 広島市結核・感染症発生動向調査事業

第1節 広島市結核・感染症発生動向調査事業の概要

1 現況及び目的

患者の発生状況や病原体の検索など流行の実態を早期に把握し、その情報をインターネット等を通じて一般市民から専門家にいたるまで幅広く提供することにより、社会的影響の大きい感染症の蔓延を未然に防止することを目的とする。

2 内容及び方法

(1) 調査対象疾病

結核のほか、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する1類感染症（エボラ出血熱等7疾病）、2類感染症（コレラ、赤痢等6疾病）、3類感染症（腸管出血性大腸菌感染症）、4類感染症（30疾病）及び5類感染症（42疾病）

(2) 実施体制及び実施方法

結核は、結核予防法により保健センターに集積された医療機関からの届出等の情報のうち、必要なデータを結核情報センター（保健所保健医療課）が収集して国に報告する。

1～4類感染症及び全数対象の5類感染症（14疾病）は全医療機関からの届出、定点対象の5類感染症（28疾病）は指定した医療機関からの届出により情報収集を行う。

なお、本事業の総括及び関係機関との連絡調整は保健所（保健医療課）が行う。

感染症発生動向調査の実施体制

感染症情報センター（広島市衛生研究所内に設置）

医療機関から保健センターに報告された患者情報を収集し、国へ報告する。また、検査情報や全国患者情報と併せて「感染症週報」に掲載し、速やかに市のホームページで公開する。定点及び関係機関等へはファクシミリで送信する。

指定届出機関（定点） 実施要綱の別表3参照

（定点数は各区人口比による。定点は所属医師会の選定により指定する。）

【患者定点】小児科定点（24）、インフルエンザ定点（37：小児科定点24と内科定点13）、眼科定点（8）、性感染症定点（9）、基幹定点（300床以上の病院7）の合計61定点を指定している。

【病原体定点】患者定点の中から12定点を指定している。

（対象疾病の患者から採取した検体を衛生研究所に送付する）

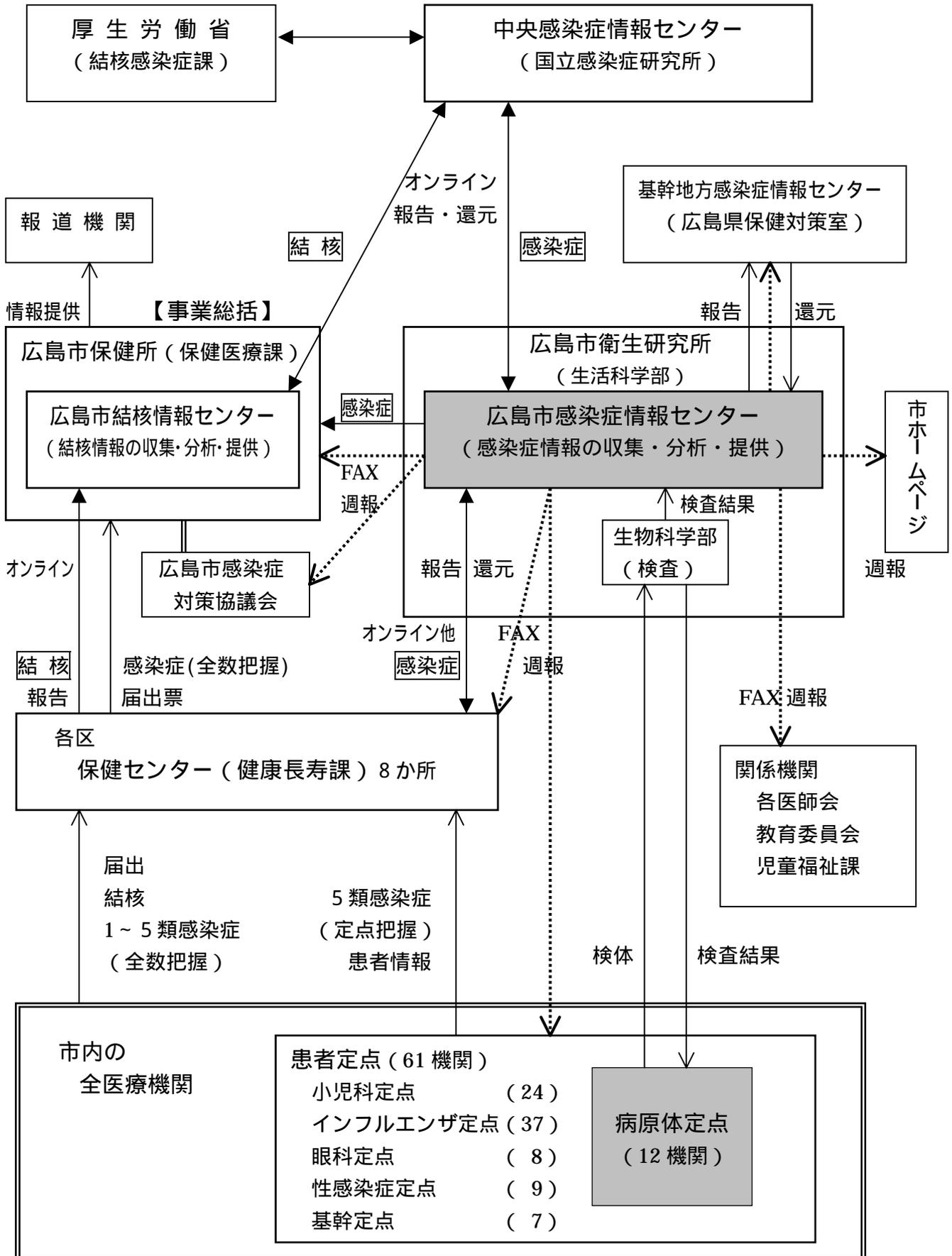
患者定点は、対象疾患の患者情報を、原則として調査単位が週（月曜日から日曜日）の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に管轄の保健センター（健康長寿課）に報告する。安佐医師会所属の一部の定点は安佐医師会を經由して報告する。

広島市感染症対策協議会（事務局：保健所保健医療課内）

収集・分析された感染症情報を基に、感染症の予防対策、緊急対応策を協議するため、学識経験者や医師会代表からなる協議会（公開）を原則として月1回開催する。

協議内容は「広島市感染症対策協議会コメント」にまとめ、関係機関や報道機関に提供する。

広島市結核・感染症発生動向調査事業における情報フロー図



広島市感染症発生動向調査定点医療機関

平成18年4月1日現在

区	医療機関名	所在地	患者定点					病原体 定点
			小児科	インフル	眼科	性感染症	基幹	
中	海田小児科医院	中区千田町2-11-6						
	こばたけ小児科医院	中区西白島町7-4						
	はらだ小児科医院	中区堺町2-6-22						
	清水内科・消化器科	中区富士見町12-17						
	はしもと胃腸科内科	中区吉島東1-27-20						
	山代眼科医院	中区舟入本町7-15						
	田中医院	中区鶴見町4-18						
	広島赤十字原爆・病院	中区千田町1-9-6						
	広島市民病院	中区基町7-33						
	広島市立舟入病院	中区舟入幸町14-11						
広島通信病院	中区東白島町19-16							
東	広島鉄道病院(小児科)	東区二葉の里3-1-36						
	ねじはし小児科	東区牛田旭1-13-18						
	かごさき小児科医院	東区戸坂千足2-9-13						
	渡部内科医院	東区牛田新町1-6-36						
	井上眼科医院	東区牛田本町2-3-1						
	大野皮膚泌尿器科医院	東区中山南1-8-22						
広島鉄道病院	東区二葉の里3-1-36							
南	さかたに小児科	南区宇品神田5-26-28						
	ありた小児科・アレルギー科クリニック	南区東雲本町2-6-32						
	おかはた小児科クリニック	南区段原南1-1-22						
	古川医院	南区東雲本町1-1-2						
	上綱内科医院	南区宇品東2-2-12						
	田中眼科医院	南区翠1-3-15						
	戸田眼科的場医院	南区的場町2-3-25						
	森皮膚泌尿器科医院	南区宇品神田3-7-15						
広島大学病院	南区霞1-2-3							
西	川本小児科医院	西区東観音町5-6						
	新田小児科	西区横川町3-9-14						
	有廣医院	西区古江西7-20						
	大芝診療所	西区大芝1-19-2						
	土本内科医院	西区観音本町1-13-13						
	山田眼科医院	西区己斐本町1-6-16						
	タケタ皮膚泌尿器科医院	西区横川町2-9-23						
	坪倉クリニック産婦人科	西区古江新町4-18						
安 佐 南	藤井小児科医院	安佐南区高取北3-1-45						
	桑原医院	安佐南区八木2-13-27						
	堀江医院	安佐南区祇園2-22-28						
	池上内科胃腸科小児科医院	安佐南区西原8-39-12						
	さとう内科循環器科	安佐南区緑井5-9-9						
	みやたけ医院	安佐南区東野3-7-17						
	馬場眼科	安佐南区相田1-10-17						
	妹尾皮膚科医院	安佐南区西原5-13-15						
安 佐 北	浅岡内科小児科医院	安佐北区真亀3-3-12						
	あすなる生協診療所	安佐北区口田1-10-1						
	土井クリニック	安佐北区可部2-40-22						
	沖野内科医院	安佐北区可部6-4-5						
	木ノ原内科小児科医院	安佐北区亀崎1-2-30						
	竹田眼科医院	安佐北区可部5-11-23						
	井口皮膚泌尿器科医院	安佐北区可部7-6-30-4						
広島市安佐市民病院	安佐北区可部南2-1-1							
安 芸	畑川小児科医院	安芸区船越南3-5-3						
	だて子どもクリニック	安芸区矢野東5-7-13						
	津丸内科医院	安芸区矢野西4-1-17						
佐 伯	赤尾ファミリークリニック	佐伯区海老園1-4-19						
	ながたこどもクリニック	佐伯区海老園1-6-22						
	谷本小児科	佐伯区五日市4-3-1						
	大江内科医院	佐伯区楽々園3-5-27						
	五日市中野眼科医院	佐伯区海老園1-5-40						
	北野皮膚科医院	佐伯区五日市駅前3-9-14						
河田産婦人科医院	佐伯区海老園1-2-13							
計 61 定点			24	37	8	9	7	12

広島市感染症対策協議会委員名簿

(平成18年4月1日)

氏 名	所 属	備 考
*吉田 哲也	広島大学大学院 医歯薬学総合研究科	教授（創生医科学専攻探索医科学講座ウイルス学）
小林 正夫	広島大学大学院 医歯薬学総合研究科	教授（展開医科学専攻病態情報医科学講座小児科学）
倉岡 敏彦	国家公務員等共済組合連合会 吉島病院	院長（結核）
角井 徹	広島泌尿器科医会	すみいクリニック院長（泌尿器科）
森 美喜夫	広島市小児科医会	もり小児科院長
瀬戸 真理子	広島臨床産婦人科医会	瀬戸産婦人科医院院長
桑原 正雄	広島市医師会	副会長、広島県立病院呼吸器内科部長
和合 正邦	安佐医師会	理事 安佐市民病院小児科主任部長
小泊 好幸	安芸地区医師会	理事、広島市医師会運営・安芸市民病院副院長
伊豫田 邦昭	広島市立広島市民病院	小児科主任部長
岡野 里香	広島市立舟入病院	小児科部長
福本 幸夫	広島市立安佐動物公園	園長 （動物由来感染症）

* 委員長

第2節 広島市結核・感染症発生動向調査事業実施要綱

第1 目的

結核及び「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(平成10年法律第114号。以下「法」という。)に規定する感染症の発生動向に関する情報を迅速に収集、分析及び提供・公開していくことにより、予防、医療、研究等において的確な感染症対策を確立することを目的とする。

第2 定義

- 1 「中央感染症情報センター」とは、都道府県、保健所を設置する市及び特別区(以下「都道府県等」という。)から伝送又は報告された患者情報及び病原体情報を収集、分析し、その結果を全国情報として速やかに都道府県等に提供・公開するための中心的役割を果たすもので、国立感染症研究所感染症情報センターに設置されている。
- 2 「患者情報」とは、患者の年齢(生年月日)、性別、病名、診断、症状及び原因等に関することをいう。
- 3 「病原体情報」とは、病原体の分離等の検査に供するために患者から採取した検査材料又は分離株、当該患者の年齢、性別、診断名及び臨床経過等に関することをいう。
- 4 「指定届出機関(定点)」とは、法第14条第1項により指定された病院又は診療所で、5類感染症のうち定められたものの発生状況の届出を行う。

第3 対象感染症

本事業の対象とする感染症は、結核並びに別表1及び別表2に示す感染症とする。

第4 実施主体

実施主体は、広島市とする。

第5 実施体制

事業の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制により実施する。

- 1 保健所(保健医療課)(以下「保健所」という。)
 - (1) この要綱に定める事業を総括する。
 - (2) 広島市感染症対策協議会の運営に関する業務を行う。
 - (3) 広島市結核情報センター(以下「結核情報センター」という。)を設置する。
- 2 保健センター(健康長寿課)(以下「保健センター」という。)
この要綱に定める業務を分担し、情報の収集、還元、管理を行う。
- 3 衛生研究所
 - (1) この要綱に定める業務を分担し、検体の検査等を実施し、結果を通知する。
 - (2) 広島市感染症情報センター(以下「感染症情報センター」という。)を設置する。
- 4 指定届出機関(定点)
定点把握対象の5類感染症の発生状況を把握するため、患者定点及び病原

体定点を、各医師会の協力のもとに広島市内の医療機関の中から選定する。

なお、結核については、結核予防法による医療機関からの届出等の情報が保健センターに集積されていることから、これらの患者情報のうち広域的な集計、解析に必要なものを保健センターから収集する。

(1) 患者定点

患者情報を収集するため、次により選定する。各定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。

ア 小児科定点

小児科を標榜する医療機関から選定する。

イ インフルエンザ定点

アの小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関から内科定点を選定し、両者を合わせてインフルエンザ定点とする。

ウ 眼科定点

眼科を標榜する医療機関から選定する。

エ 性感染症定点

産婦人科又は産科若しくは婦人科（産婦人科系）、性病科又は泌尿器科若しくは皮膚科若しくは皮膚泌尿器科（泌尿器科・皮膚科系）を標榜する医療機関から選定する。

オ 基幹定点

患者300人以上収容する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）から選定する。

(2) 病原体定点

病原体情報を収集するため、患者定点の中から選定する。定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。

5 広島市感染症対策協議会

(1) 事業の適切な運用を図るため、「広島市感染症対策協議会」（以下「協議会」という。）を設置し、必要な情報の解析評価等を行う。

(2) 協議会の構成、組織及び運営に関し必要な事項は別に定める。

第6 事業の実施

1 結核

(1) 保健センター

結核予防法の届出等に基づく結核患者等の情報のうち別記に掲げる事項を、新登録者については月報として、年末現在の登録者及び年間の登録除外者については年報として、別に定める期日までにコンピュータ・オンラインシステムにより結核情報センターへ報告する。

なお、結核の患者または登録者に関する個人情報のコンピュータ処理にあたっては、患者等のプライバシー保護に十分な配慮を払うものとする。

(2) 結核情報センター

保健センターから伝送された情報のうち、結核の新登録患者については月報として、結核の年末現在の登録者及び年間の登録除外者については年報として、国の定める日程に基づき（年報は翌年1月末日までに）、コンピュータ・オンラインシステム又はフロッピー・ディスクにより国立感染症研究所へ伝送又は送付する。

市域の各情報は、公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健センター、医師会等の関係機関に提供する。

2 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症及び5類感染症の共通事項

(1) 感染症情報センター

市域の全ての患者情報及び病原体情報(病原体の分離等の検査情報を含む)を収集・分析するとともに、その結果を、中央感染症情報センターから週報(月単位の場合は月報)等として公表される全国情報と併せて、定点医療機関、協議会委員、医師会、保健センター、保健所、教育委員会等の関係機関にファクシミリ等により速やかに提供するとともに、インターネット等を通じて市民に公開する。

(2) 保健所及び保健センター

感染症情報センターから提供された各情報を、市民、関係機関等へ提供する。

3 1類感染症、2類感染症、3類感染症及び4類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1のとおりとする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、別記様式1又は別記様式3を用いて、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。また保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、保健センターの協力を得て別記様式2-1の検査票を添付して提供する。

イ 保健センター

届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、別記様式4に該当する項目について、直ちに感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、当該患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、別記様式2-1の検査票を添付して依頼するものとする。

必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実(個人情報に関する事項を除く)を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報(検査情報を含む)については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

4 全数把握対象の5類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者を診断した医師は、別記様式5を用いて、7日以内に最寄りの保健センターに届出を行う。また、保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、保健センターの協力を得て別記様式2-1の検査票を添付して衛生研究所に送付する。

イ 保健センター

当該届出を受けた保健センターは、直ちに患者情報を保健所へ提供するとともに、別記様式6に該当する項目について医師が患者を診断してから7日以内の可能な限り早い段階で感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、別表1のうち病原体検査の対象とする感染症の患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、別記様式2-1の検査票を添付して依頼するものとする。

ウ 感染症情報センター

患者情報については、保健センターが診断した医師から届出を受けてから7日以内に、病原体情報(検査情報を含む)については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

5 定点把握対象の5類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 各定点の対象感染症

別表2のとおりとする。

(3) 調査単位等

ア 患者情報の調査単位は1週間(月曜日から日曜日)又は各月とし、別表2のとおりとする。

イ 病原体情報については、原則として結果がまとまり次第、報告することとする。

(4) 実施方法

ア 患者定点

患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における国の定める届出基準により、患者発生状況の把握を行うものとする。

小児科定点においては別記様式7により、インフルエンザ定点においては別記様式8により、眼科定点においては別記様式9により、性感染症定点においては別記様式10により、基幹定点においては別記様式11により、それぞれ調査単位の患者発生状況等を記載する。

様式7から11までによる患者情報については、原則として、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に保健センターへの発送を行うものとする。

イ 病原体定点

別に定める検体採取要領により、微生物学的検査のために検体を採取

し、別記様式 2 - 2 の検査票を添えて、速やかに衛生研究所へ送付する。
なお、検体の採取は、別表 2 に示す対象の感染症について患者の診療上必要な場合に限り実施するものとする。

ウ 保健センター

患者定点から得られた患者情報（別記様式 7 - 11）の情報項目を、調査単位が週単位の場合は調査対象の週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は翌月の 3 日までに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。

また、対象感染症についての集団発生、その他特記すべき情報についても保健所及び感染症情報センターへ報告する。

エ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

6 病原体の検査

(1) 衛生研究所は、別記様式 2 - 1 又は別記様式 2 - 2 の検査票及び検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を次のとおり通知する。

ア 1 類感染症、2 類感染症、3 類感染症及び 4 類感染症の場合は、保健センターを経由して診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。

イ 全数把握対象の 5 類感染症の場合は、診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。

ウ 定点把握対象の 5 類感染症の場合は、病原体定点に通知する。

(2) 検査のうち、衛生研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。

(3) 衛生研究所は、患者が 1 類感染症と診断されている場合、市域を超えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、厚生労働省健康局結核感染症課からの依頼に基づき、検体を国立感染症研究所に送付する。

7 積極的疫学調査

積極的疫学調査が行われる場合としては、1 類感染症、2 類感染症、3 類感染症又は 4 類感染症が発生した場合、5 類感染症等に係る感染症発生動向調査において通常と異なる傾向が認められた場合等が考えられるが、個別の事例に応じ、適切な判断に基づき調査を行うものとする。また、積極的疫学調査を行う場合にあっては、関係者の理解と協力を得つつ、関係機関と密接な連携を図ることにより、地域における詳細な流行状況や原因不明の感染症等の迅速な把握を進めていく。

附 則

- 1 この要綱は、昭和62年1月1日から施行する。
- 2 この要綱の施行に伴い、広島市感染症サ - ベイランス事業実施要綱（昭和56年11月29日施行）は廃止する。

附 則

この要綱は、平成2年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成4年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成10年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成14年11月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成15年11月5日から施行する。

別記

結核の患者情報の項目

1 新登録患者（月報）

- (1) 患者の生年月日、性別及び市町村
- (2) 登録までの状況
- (3) 病状及び治療状況

2 登録者（年報）

- (1) 登録者の生年月、性別及び市町村
- (2) 登録当時の状況
- (3) 現在の病状及び治療状況
- (4) 病状等の経過

3 登録除外者（年報）

- (1) 登録除外者の生年月、性別及び市町村
- (2) 登録時以降の経過の概要
- (3) 除外年月日及び除外理由

別表 1

全数把握の対象

対象疾病		対象とする感染症患者等の状態(注)			報告 (届出)	調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症 患者	無症状病原 体保有者		
1 類	*(1) エボラ出血熱				診断した医師 (別記様式1)	直ちに
	*(2) クリミア・コンゴ出血熱					
	*(3) 重症急性呼吸器症候群(病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る)					
	*(4) 痘そう					
	*(5) ペスト					
	*(6) マールブルグ病					
	*(7) ラッサ熱					
2 類	*(8) 急性灰白髄炎		×			
	*(9) コレラ					
	*(10) 細菌性赤痢		×			
	*(11) ジフテリア		×			
	*(12) 腸チフス					
3 類	*(13) パラチフス					
4 類	*(14) 腸管出血性大腸菌感染症		×		診断した医師 (別記様式3)	直ちに
	*(15) E型肝炎		×			
	*(16) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)		×			
	(17) A型肝炎		×			
	*(18) エキノコックス症		×			
	*(19) 黄熱		×			
	*(20) オウム病		×			
	*(21) 回帰熱		×			
	*(22) Q熱		×			
	*(23) 狂犬病		×			
	*(24) 高病原性鳥インフルエンザ		×			
	*(25) コクシジオイデス症		×			
	*(26) サル痘		×			
	*(27) 腎症候性出血熱(HFRS)		×			
	*(28) 炭疽		×			
	*(29) つつが虫病		×			
	*(30) デング熱		×			
	*(31) ニパウイルス感染症		×			
	*(32) 日本紅斑熱		×			
	*(33) 日本脳炎		×			
	*(34) ハンタウイルス肺症候群(HPS)		×			
	*(35) Bウイルス病		×			
	*(36) プルセラ症		×			
	*(37) 発しんチフス		×			
	*(38) ボツリヌス症		×			
	(39) マラリア		×			
	*(40) 野兔病		×			
	*(41) ライム病		×			
*(42) リッサウイルス感染症		×				
*(43) レジオネラ症		×				
*(44) レプトスピラ症		×				

対象疾病		対象とする感染症患者等の状態(注)			報告 (届出)	調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症 患者	無症状病原 体保有者		
5 類	*(45) アメーバ赤痢		×	×	別記様式5 - 1	診断から 7日以内
	(46) ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)		×	×		
	*(47) 急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)		×	×		
	(48) クリプトスポリジウム症		×	×		
	*(49) クロイツフェルト・ヤコブ病		×	×	別記様式5 - 2	
	*(50) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症		×	×	別記様式5 - 1	
	*(51) 後天性免疫不全症候群		×		別記様式5 - 3	
	(52) ジアルジア症		×	×	別記様式5 - 1	
	*(53) 髄膜炎菌性髄膜炎		×	×	別記様式5 - 4	
	*(54) 先天性風しん症候群		×	×		
	(55) 梅毒		×		別記様式5 - 1	
	*(56) 破傷風		×	×		
	*(57) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×		
	*(58) バンコマイシン耐性腸球菌感染症		×	×		

* 必要に応じて病原体検査を行うもの

(注) 5類は、国の報告基準により診断されたもの

別表 2

定点把握の対象(5類感染症)

対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)	報告 (届出)
	患者	疑似症 患者	無症状病原 体保有者		
(59) RSウイルス感染症		×	×	週 (次の月曜)	小児科定点 (別記様式7)
(60) 咽頭結膜熱		×	×		
(61) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		×	×		
(62) 感染性胃腸炎		×	×		
(63) 水痘		×	×		
(64) 手足口病		×	×		
(65) 伝染性紅斑		×	×		
(66) 突発性発しん		×	×		
(67) 百日咳		×	×		
(68) 風しん		×	×		
(69) ヘルパンギーナ		×	×		
(70) 麻しん(成人麻しんを除く)		×	×	週 (次の月曜)	インフルエンザ'定点 (別記様式8)
(71) 流行性耳下腺炎		×	×		
(72) インフルエンザ(高病原性鳥インフルエ ンザを除く)		×	×	週 (次の月曜)	眼科定点 (別記様式9)
(73) 急性出血性結膜炎		×	×		
(74) 流行性角結膜炎		×	×	月 (翌月初日)	性感染症定点 (別記様式10)
(75) 性器クラミジア感染症		×	×		
(76) 性器ヘルペスウイルス感染症		×	×		
(77) 尖圭コンジローマ		×	×		
(78) 淋菌感染症		×	×		
(79) クラミジア肺炎(オウム病を除く)		×	×		
(80) 細菌性髄膜炎		×	×		
(81) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		×	×	月(翌月初日)	
(82) マイコプラズマ肺炎		×	×		
(83) 成人麻しん		×	×	週 (次の月曜)	
(84) 無菌性髄膜炎		×	×		
(85) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×	月 (翌月初日)	
(86) 薬剤耐性緑膿菌感染症		×	×		

5類

病原体定点の対象

(注) 国の報告基準により診断されたもの

別表 3

定点数と区別の内訳

定 点	定点数	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
小児科定点	24	3	3	3	3	4	3	2	3
インフルエンザ定点 (小児科定点を含む)	37	5	4	5	5	6	5	3	4
眼科定点	8	1	1	2	1	1	1		1
性感染症定点	9	1	1	1	2	1	1		2
基幹定点	7	4	1	1			1		
病原体定点	12	6	1	2	1	1	1		

第3節 広島市感染症対策協議会設置要領

(趣旨)

第1 この要領は、広島市感染症対策実施要領第3の1の(3)及び広島市結核・感染症発生動向調査事業実施要綱第5の5の規定に基づき、広島市感染症対策協議会(以下「協議会」という。)の所掌事務、組織及び委員並びにその運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2 協議会は、防疫対策の的確かつ効果的な推進及び結核・感染症発生動向調査事業の適切な運用を図るため、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 感染症の予防対策及び緊急対策に関すること。
- (2) 情報の解析評価等に関すること。
- (3) その他必要な事項に関すること。

(組織)

第3 協議会は、委員16人以内をもって組織する。

(委員)

第4 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が依頼し、又は指定する。

- (1) 学識経験者
 - (2) 各疾病の専門医
 - (3) 本市の区域内の各医師会の代表者
 - (4) その他市長が必要と認める者
- 2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。
- 3 委員は、再任することができる。

(委員長及び副委員長)

第5 協議会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

- 2 委員長は、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6 協議会は、委員長が必要に応じ招集し、委員長が議長となる。

(部会)

第7 協議会は、必要に応じ、専門部会を設ける。

- (1) 結核部会

(2) その他必要に応じた専門部会

(部会の運営)

- 第8 部会に属する委員は、委員長が指名する。
- 2 部会に部会長を置き、委員の互選によって定める。
 - 3 部会長は、会務を総理する。
 - 4 部会長に事故あるときは、部会長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(庶務)

- 第9 協議会の庶務は、保健所保健医療課において処理する。

(委任規定)

- 第10 この要領に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が協議会に諮って定める。

附 則

- 1 この要領は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 この要領の施行に伴い、広島市結核・感染症発生動向調査委員会設置要領(昭和62年1月1日施行)は廃止する。

附 則

この要領は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成14年6月1日から施行する。

第2章 感染症の概要

第1節 感染症の発生概要

1 全数把握対象感染症の概要

(1) 1類感染症

届出はなかった。

(2) 2類感染症

コレラの届出が1人あったが、渡航歴はなかった。菌型はO139であった。細菌性赤痢の届出が2人あり、いずれも海外が推定感染地域であった。菌型はいずれもソンネ 相であった。

(3) 3類感染症

腸管出血性大腸菌感染症の届出は30人で、すべて散発事例であった。血清型別は、O157が23人と最も多く、次いでO111が4人、O26が2人、O145が1人であった。

(4) 4類感染症

届出があった疾患は、A型肝炎が7人、つつが虫病が2人、日本脳炎が1人、レジオネラ症が3人であった。A型肝炎の3人は、海外が推定感染地域であった。

(5) 5類感染症

届出のあった疾患は、アメーバ赤痢ほか7疾患で、全患者数は34人であった。特に多かったのは、急性脳炎の10人、後天性免疫不全症候群の8人、アメーバ赤痢の4人、梅毒の4人であった。急性脳炎のうち3人が、インフルエンザウイルスが原因であった。

2 定点把握対象5類感染症の概要

インフルエンザは、年間の定点当り累積報告数が209人(前年比0.68)で、流行のピークは第4週であった。17年/18年シーズンは、A香港型を主流とする流行であったが、Aソ連型が流行後期の3月から5月に検出された。

小児科定点から報告される疾患で、年間の定点当り累積報告数の上位5疾患は、多い順に感染性胃腸炎、水痘、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性耳下腺炎、突発性発しんであった。

各感染症の定点当り年間累積報告数について、広島市と全国の比較を週報対象の疾患は図1-1に、月報対象の疾患は図1-2に示す。

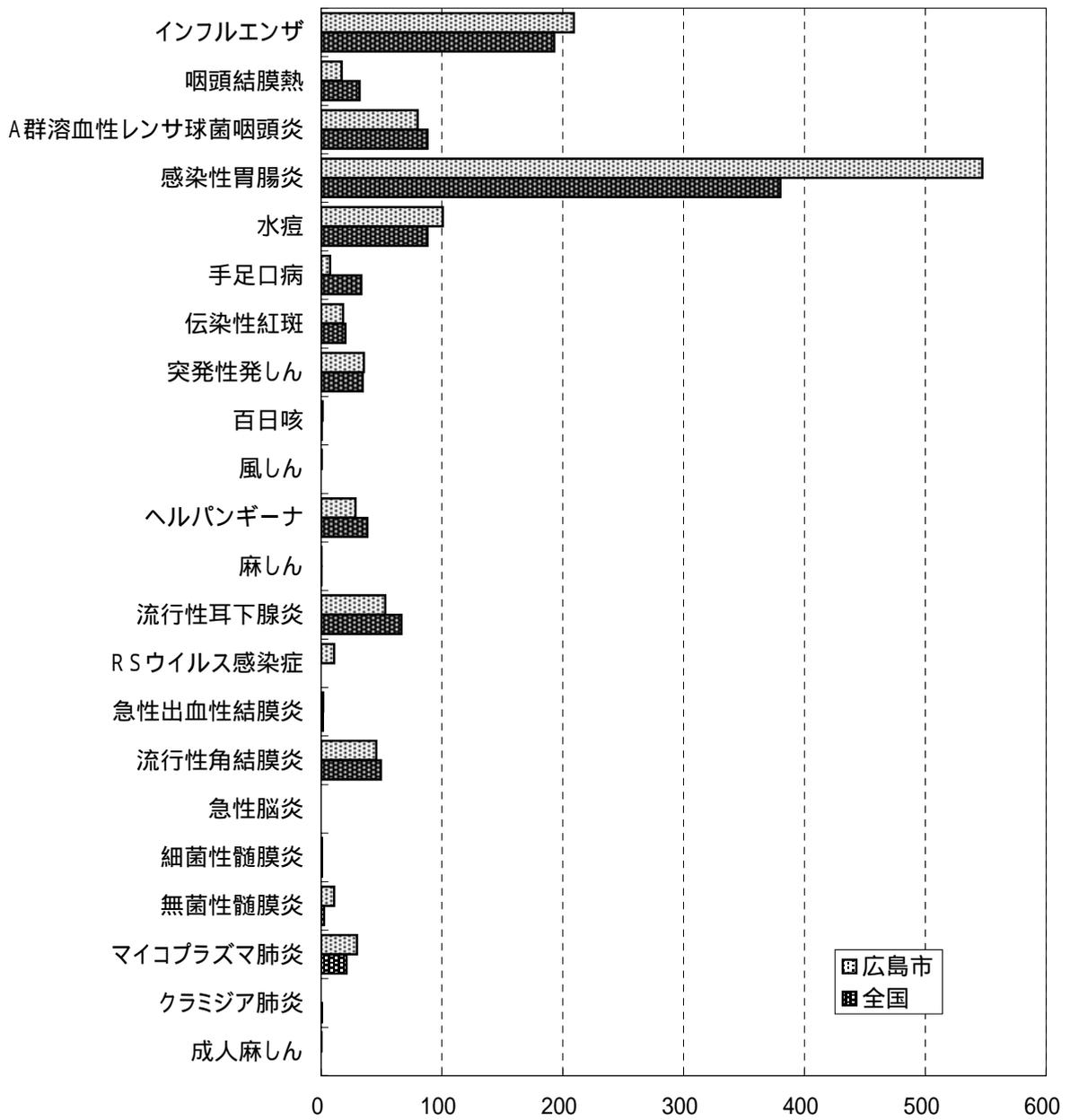


図1 - 1 広島市及び全国の週報対象疾患定点当り累積報告数

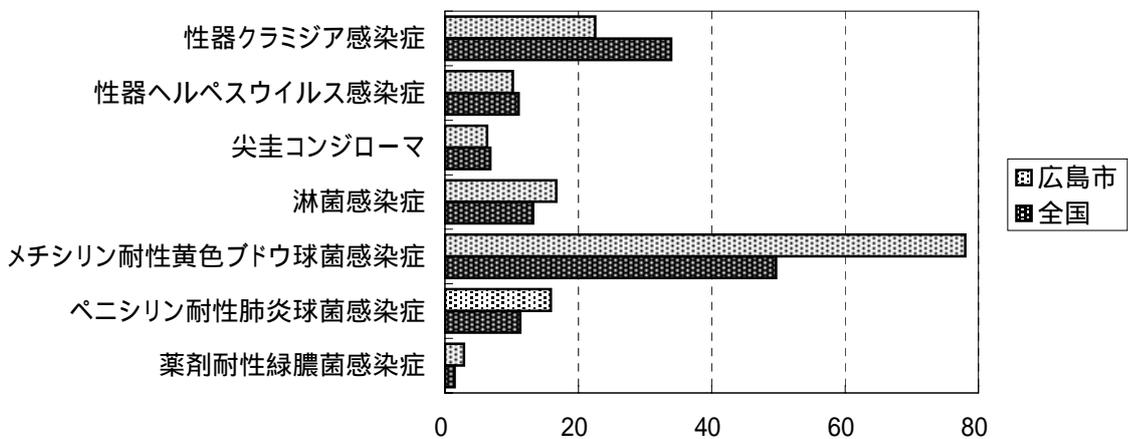


図1 - 2 広島市及び全国の月報対象疾患定点当り累積報告数

第2節 感染症の発生状況

1 全数把握対象感染症

(1) 全数把握感染症届出数

広島市と全国における全数把握対象感染症届出数を表 1 - 1 に、広島市における過去 5 年間の全数把握対象感染症届出数を表 1 - 2 に示す。

(2) 2 類感染症患者発生状況

2 類感染症患者発生状況を表 2 に示す。

(3) 3 類感染症患者発生状況

腸管出血性大腸菌感染症患者発生状況を表 3 に示す。

(4) 4 類感染症患者発生状況

4 類感染症患者発生状況を表 4-1 に示す。

(5) 5 類感染症発生状況

5 類感染症患者発生状況を表 4-2 に示す。

2 定点把握対象 5 類感染症

(1) 広島市の定点把握対象 5 類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 5-1 及び表 5-2 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 6-1 に、月報対象の疾患については表 6-2 に示す。

年齢階層別報告状況を、週報対象の疾患については表 7-1 に、月報対象の疾患については表 7-2 に示す。

(2) 全国の定点把握対象 5 類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 8-1、表 8-2 及び表 8-3 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 9-1 に、月報対象の疾患については表 9-2 に示す。

表1-1 全数把握感染症報告数

平成18年

類型	疾患名	広島市	全国
1類	(1) エボラ出血熱	-	-
	(2) クリミア・コンゴ出血熱	-	-
	(3) 重症急性呼吸器症候群(病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る)	-	-
	(4) 痘そう	-	-
	(5) ペスト	-	-
	(6) マールブルグ病	-	-
	(7) ラッサ熱	-	-
2類	(8) 急性灰白髄炎	-	-
	(9) コレラ	1	47
	(10) 細菌性赤痢	2	483
	(11) ジフテリア	-	-
	(12) 腸チフス	-	72
	(13) パラチフス	-	24
3類	(14) 腸管出血性大腸菌感染症	30	3,910
4類	(15) E型肝炎	-	70
	(16) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-
	(17) A型肝炎	7	316
	(18) エキノコックス症	-	20
	(19) 黄熱	-	-
	(20) オウム病	-	22
	(21) 回帰熱	-	-
	(22) Q熱	-	2
	(23) 狂犬病	-	2
	(24) 高病原性鳥インフルエンザ	-	-
	(25) コクシジオイデス症	-	2
	(26) サル痘	-	-
	(27) 腎症候性出血熱	-	-
	(28) 炭疽	-	-
	(29) つつが虫病	2	397
	(30) デング熱	-	57
	(31) ニパウイルス感染症	-	-
	(32) 日本紅斑熱	-	45
	(33) 日本脳炎	1	7
	(34) ハンタウイルス肺症候群	-	-
	(35) Bウイルス病	-	-
	(36) プルセラ症	-	5
	(37) 発しんチフス	-	-
	(38) ボツリヌス症	-	2
(39) マラリア	-	61	
(40) 野兔病	-	-	
(41) ライム病	-	13	
(42) リッサウイルス感染症	-	-	
(43) レジオネラ症	3	508	
(44) レプトスピラ症	-	24	
5類	(45) アメーバ赤痢	4	738
	(46) ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	3	275
	(47) 急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)	10	160
	(48) クリプトスポリジウム症	-	14
	(49) クロイツフェルト・ヤコブ病	3	177
	(50) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	107
	(51) 後天性免疫不全症候群	8	1,301
	(52) ジアルジア症	1	87
	(53) 髄膜炎菌性髄膜炎	-	14
	(54) 先天性風しん症候群	-	-
	(55) 梅毒	4	625
	(56) 破傷風	1	115
	(57) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-
	(58) バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	79

表1 - 2 広島市における過去5年間の全数把握感染症届出数

類型	疾患名	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
1類	(1) エボラ出血熱	-	-	-	-	-	-
	(2) クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-	-
	(3) 重症急性呼吸器症候群(病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る)	-	-	-	-	-	-
	(4) 痘そう	-	-	-	-	-	-
	(5) ベスト	-	-	-	-	-	-
	(6) マールブルグ病	-	-	-	-	-	-
	(7) ラッサ熱	-	-	-	-	-	-
2類	(8) 急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-
	(9) コレラ	-	-	-	3	2	1
	(10) 細菌性赤痢	11	5	3	8	2	2
	(11) ジフテリア	-	-	-	-	-	-
	(12) 腸チフス	-	-	1	1	-	-
	(13) パラチフス	-	-	-	-	-	-
3類	(14) 腸管出血性大腸菌感染症	40	17	24	47	15	30
4類	(15) E型肝炎	-	-	-	-	-	-
	(16) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-	-	-	-	-
	(17) A型肝炎	-	-	-	1	8	7
	(18) エキノコックス症	-	-	-	-	-	-
	(19) 黄熱	-	-	-	-	-	-
	(20) オウム病	-	1	1	-	1	-
	(21) 回歸熱	-	-	-	-	-	-
	(22) Q熱	-	-	-	-	-	-
	(23) 狂犬病	-	-	-	-	-	-
	(24) 高病原性鳥インフルエンザ	-	-	-	-	-	-
	(25) コクシジオイデス症	-	-	-	-	-	-
	(26) サル痘	-	-	-	-	-	-
	(27) 腎症候性出血熱	-	-	-	-	-	-
	(28) 炭疽	-	-	-	-	-	-
	(29) つつが虫病	22	9	7	6	4	2
	(30) デング熱	-	-	-	1	-	-
	(31) ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	(32) 日本紅斑熱	-	-	-	-	-	-
	(33) 日本脳炎	-	-	-	-	-	1
	(34) ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-
	(35) Bウイルス病	-	-	-	-	-	-
	(36) ブルセラ症	-	-	-	-	-	-
	(37) 発しんチフス	-	-	-	-	-	-
	(38) ポツリヌス症	-	-	-	-	-	-
(39) マラリア	1	-	-	-	1	-	
(40) 野兔病	-	-	-	-	-	-	
(41) ライム病	1	-	-	-	-	-	
(42) リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	
(43) レジオネラ症	-	-	2	2	3	3	
(44) レプトスピラ症	-	-	-	-	-	-	
5類	(45) アメーバ赤痢	4	1	1	8	7	4
	(46) ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	13	11	11	7	4	3
	(47) 急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)	-	-	-	2	1	10
	(48) クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-	-
	(49) クロイツフェルト・ヤコブ病	1	-	1	2	2	3
	(50) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	-	2	-	-	-
	(51) 後天性免疫不全症候群	3	2	5	20	12	8
	(52) ジアルジア症	-	2	-	-	1	1
	(53) 髄膜炎菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
	(54) 先天性風しん症候群	-	-	1	-	-	-
	(55) 梅毒	3	6	5	7	4	4
	(56) 破傷風	1	1	1	-	1	1
	(57) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-	-
	(58) バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-	-	-	-

表2 2類感染症患者発生状況一覧表

コレラ

番号	届出月日	年代	性別	発生区	菌型	渡航歴
1	9/29	70	女	東区	O139	なし

細菌性赤痢

番号	届出月日	年代	性別	発生区	菌型	渡航歴
1	1/14	10歳未満	男	安佐北区	ソネ 相	シンガポール他
2	1/17	10歳未満	女	安佐北区	ソネ 相	シンガポール他

表3 腸管出血性大腸菌感染症患者発生状況一覧表

番号	届出月日	年代	性別	発生区	血清型	毒素型
1	3/2	10歳未満	男	中区	O157:H7	VT1
2	4/25	50	女	安佐南区	O157:H7	VT1,VT2
3	5/24	20	男	東区	O157:H7	VT1,VT2
4	5/31	20	女	西区	O157:H7	VT1,VT2
5	6/28	20	女	中区	O157:H7	VT1,VT2
6	7/1	29	男	中区	O157:H7	VT1,VT2
7	7/1	10	女	安佐南区	O157:H7	VT1,VT2
8	7/1	40	女	中区	O157:H7	VT1,VT2
9	7/1	20	男	東区	O157:H7	VT1,VT2
10	7/7	10歳未満	女	東区	O26:H-	VT1
11	7/13	60	女	安佐北区	O157:H7	VT1,VT2
12	7/14	20	女	南区	O157:H7	VT1,VT2
13	7/20	30	男	安佐北区	O157:H7	VT1,VT2
14	7/27	10	男	東区	O111:H-	VT1,VT2
15	8/12	10	女	西区	O157:H7	VT1,VT2
16	8/15	10	男	西区	O157:H7	VT1,VT2
17	8/19	10歳未満	女	安佐北区	O145:H不明	VT2
18	8/24	10歳未満	女	西区	(O157)	不明
19	8/31	30	男	西区	O157:H7	VT1,VT2
20	9/2	30	男	安佐南区	O157:H7	VT1,VT2
21	9/8	10歳未満	男	安佐北区	O111:H-	VT1
22	9/14	10歳未満	女	安佐北区	O111:H-	VT1
23	9/15	60	女	安佐北区	O111:H-	VT1
24	9/21	10歳未満	男	佐伯区	O157:H7	VT1,VT2
25	9/26	30	女	佐伯区	O157:H7	VT1,VT2
26	9/28	20	女	佐伯区	O157:H7	VT1,VT2
27	10/17	10歳未満	男	安佐南区	O157:H7	VT2
28	10/21	10歳未満	男	安佐南区	O26:H-	VT1
29	10/26	10	女	市外(庄原市)	(O157)	不明
30	12/1	10歳未満	男	市外(東広島市)	O157:H7	VT1,VT2

O157抗LPS抗体で診断(菌分離できずH抗原、毒素型は不明)

表4 - 1 4類感染症患者発生状況一覧表

A型肝炎

番号	届出月日	年代	性別	区
1	1/17	50	男	佐伯区
2	3/13	20	女	中区
3	4/7	40	男	佐伯区
4	4/12	50	男	安佐南区
5	10/30	40	男	市外(廿日市市)
6	11/17	40	女	中区
7	12/1	30	女	南区

つつが虫病

番号	届出月日	年代	性別	区
1	3/10	30	女	中区
2	11/21	80	男	東区

区は、届出医療機関の所在地

日本脳炎

番号	届出月日	年代	性別	区
1	3/16	10	男	南区

区は届出医療機関の所在地

レジオネラ症

番号	届出月日	年代	性別	区
1	1/5	80	男	安佐北区
2	7/25	80	男	安佐北区
3	9/5	60	男	中区

区は届出医療機関の所在地

表4 - 1 5類感染症患者発生状況一覧表 (区は届出医療機関の所在地)

アメーバ赤痢

番号	届出月日	年代	性別	区
1	3/10	50	男	南区
2	3/23	30	男	中区
3	9/25	30	男	中区
4	12/20	30	男	中区

ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)

番号	届出月日	年代	性別	区	病型
1	8/9	30	女	南区	B型
2	10/4	20	女	中区	B型
3	11/2	30	男	中区	B型

急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)

番号	届出月日	年代	性別	区	病原体
1	1/24	10歳未満	男	中区	インフルエンザA
2	1/31	10歳未満	女	中区	インフルエンザA
3	3/13	10歳未満	女	中区	インフルエンザA
4	3/28	10歳未満	男	安佐北	不明
5	5/17	50	女	南区	ヘルペス疑い
6	6/22	10歳未満	男	中区	不明
7	7/18	10	女	安佐北区	不明
8	9/7	40	女	南区	不明
9	9/7	50	男	南区	ヘルペス疑い
10	11/6	80	女	南区	ウイルス性脳炎の疑い

クロイツフェルト・ヤコブ病

番号	届出月日	年代	性別	区	病型
1	3/17	70	女	南区	孤発性
2	3/29	90	女	東区	孤発性疑い
3	3/30	50	女	南区	家族性疑い

後天性免疫不全症候群

番号	届出月日	年代	性別	区	病名
1	3/28	40	男	南区	AIDS
2	4/5	30	男	中区	その他
3	6/20	20	男	南区	AIDS
4	7/12	40	男	南区	AIDS
5	8/9	30	男	南区	無症候性キャリア
6	9/21	30	男	南区	無症候性キャリア
7	9/29	30	男	南区	AIDS
8	12/6	50	男	南区	AIDS

ジアルジア症

番号	届出月日	年代	性別	区
1	3/15	40	男	南区

梅毒

番号	届出月日	年代	性別	区	病名
1	2/8	30	男	南区	早期顕症(期)
2	3/27	40	男	南区	無症候
3	4/24	30	女	南区	無症候
4	5/19	40	男	南区	晩期顕症

破傷風

番号	届出月日	年代	性別	区
1	9/8	70	男	安佐北区

表5 - 1 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月				2月				3月					4月				5月				6月					
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	
インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	報告数	195	735	1,496	1,890	1,355	739	434	193	119	76	29	8	5	3	9	23	48	44	21	67	65	11	8	11	20	15	
	定点当り	5.27	19.86	40.43	51.08	36.62	19.97	12.06	5.22	3.22	2.05	0.78	0.22	0.14	0.08	0.24	0.62	1.37	1.19	0.57	1.81	1.81	0.30	0.22	0.30	0.54	0.41	
咽頭結膜熱	報告数	2	2	2	4	2	1	5	2	2	1	1	7	1	7	3	3	6	6	9	8	9	18	24	21	16	13	
	定点当り	0.08	0.08	0.08	0.17	0.08	0.04	0.21	0.08	0.08	0.04	0.04	0.29	0.04	0.29	0.13	0.13	0.26	0.25	0.38	0.33	0.38	0.75	1.00	0.88	0.67	0.54	
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	24	18	22	45	44	37	73	51	65	69	52	48	44	31	31	43	40	43	37	76	63	79	62	45	36	32	
	定点当り	1.00	0.75	0.92	1.88	1.83	1.54	3.04	2.13	2.71	2.88	2.17	2.00	1.83	1.29	1.29	1.79	1.74	1.79	1.54	3.17	2.63	3.29	2.58	1.88	1.50	1.33	
感染性胃腸炎	報告数	352	321	390	336	364	294	392	367	357	418	392	312	300	247	220	225	219	142	159	185	156	167	125	133	109	138	
	定点当り	14.67	13.38	16.25	14.00	15.17	12.25	16.33	15.29	14.88	17.42	16.33	13.00	12.50	10.29	9.17	9.38	9.52	5.92	6.63	7.71	6.50	6.96	5.21	5.54	4.54	5.75	
水痘	報告数	82	70	52	80	64	53	76	65	90	57	79	72	62	63	66	49	51	42	78	71	70	94	79	85	66	55	
	定点当り	3.42	2.92	2.17	3.33	2.67	2.21	3.17	2.71	3.75	2.38	3.29	3.00	2.58	2.63	2.75	2.04	2.22	1.75	3.25	2.96	2.92	3.92	3.29	3.54	2.75	2.29	
手足口病	報告数	-	1	1	3	2	-	-	1	1	1	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	2	-	8	9	11	5	
	定点当り	-	0.04	0.04	0.13	0.08	-	-	0.04	0.04	0.04	0.08	-	-	-	-	0.04	-	0.04	-	-	0.08	-	0.33	0.38	0.46	0.21	
伝染性紅斑	報告数	4	3	6	9	5	5	9	4	5	3	7	5	8	1	6	8	5	10	7	4	7	12	9	19	21	17	
	定点当り	0.17	0.13	0.25	0.38	0.21	0.21	0.38	0.17	0.21	0.13	0.29	0.21	0.33	0.04	0.25	0.33	0.22	0.42	0.29	0.17	0.29	0.50	0.38	0.79	0.88	0.71	
突発性発しん	報告数	15	22	21	18	12	12	12	19	20	17	19	7	13	16	22	19	11	10	14	15	17	28	20	23	22	15	
	定点当り	0.63	0.92	0.88	0.75	0.50	0.50	0.50	0.79	0.83	0.71	0.79	0.29	0.54	0.67	0.92	0.79	0.48	0.42	0.58	0.63	0.71	1.17	0.83	0.96	0.92	0.63	
百日咳	報告数	1	1	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	-	
	定点当り	0.04	0.04	-	0.08	-	-	0.08	-	-	-	-	-	0.08	-	0.08	-	-	-	-	-	0.04	-	0.04	0.04	0.04	-	
風しん	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	0.04	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-	-	0.08	
ヘルパンギーナ	報告数	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	1	1	-	3	16	18	35	44	68	76	
	定点当り	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	0.08	-	-	-	0.13	-	-	0.04	0.04	-	0.13	0.67	0.75	1.46	1.83	2.83	3.17	
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-	-	0.04	-	-	-	
流行性耳下腺炎	報告数	88	65	50	57	57	45	66	66	47	70	29	54	43	35	37	28	23	18	19	26	20	30	34	29	31	27	
	定点当り	3.67	2.71	2.08	2.38	2.38	1.88	2.75	2.75	1.96	2.92	1.21	2.25	1.79	1.46	1.54	1.17	1.00	0.75	0.79	1.08	0.83	1.25	1.42	1.21	1.29	1.13	
RSウイルス感染症	報告数	9	13	7	3	4	2	8	5	2	1	3	-	1	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.38	0.54	0.29	0.13	0.17	0.08	0.33	0.21	0.08	0.04	0.13	-	0.04	0.04	-	0.04	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	
急性出血性結膜炎	報告数	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	定点当り	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	-	-	
流行性角結膜炎	報告数	9	4	11	10	9	3	5	7	6	1	8	9	7	12	2	6	6	6	10	16	8	4	4	3	2	6	
	定点当り	1.13	0.50	1.38	1.25	1.13	0.38	0.63	0.88	0.75	0.13	1.00	1.13	0.88	1.50	0.25	0.75	0.75	0.75	1.25	2.00	1.00	0.50	0.50	0.38	0.25	0.75	
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	報告数	1	-	-	-	-	1	1	1	-	-	1	1	-	4	-	-	1	-	-	3	1	1	2	1	9	5	
	定点当り	0.14	-	-	-	-	0.14	0.14	0.14	-	-	0.14	0.14	-	0.57	-	-	0.14	-	-	0.43	0.14	0.14	0.29	0.14	1.29	0.71	
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	1	2	-	1	2	-	-	-	2	1	-	2	3	6	3	1	1	4	3	2	5	5	8	10	3	
	定点当り	0.14	0.14	0.29	-	0.14	0.29	-	-	-	0.29	0.14	-	0.29	0.43	0.86	0.43	0.14	0.14	0.57	0.43	0.29	0.71	0.71	1.14	1.43	0.43	
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
成人麻しん	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
計		783	1,258	2,060	2,457	1,919	1,194	1,083	781	715	719	624	524	489	426	404	409	412	324	359	478	437	467	419	432	422	409	

表5 - 2 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名	7月				8月					9月				10月				11月					12月				
	27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週	
インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	報告数	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	2	6	4	19	19	14	29	
	定点当り	0.08	0.05	-	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.08	0.08	0.05	0.16	0.11	0.51	0.51	0.38	0.81	
咽頭結膜熱	報告数	16	16	12	5	9	14	7	7	12	14	14	3	4	3	2	4	5	6	7	8	6	11	8	14	14	9
	定点当り	0.67	0.67	0.50	0.21	0.38	0.64	0.29	0.29	0.50	0.58	0.58	0.13	0.17	0.13	0.08	0.17	0.21	0.25	0.29	0.33	0.25	0.46	0.33	0.58	0.58	0.39
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	25	32	19	26	25	13	15	11	15	13	13	12	37	24	17	37	19	29	32	37	34	43	44	54	41	36
	定点当り	1.04	1.33	0.79	1.08	1.04	0.59	0.63	0.46	0.63	0.54	0.54	0.50	1.54	1.00	0.71	1.54	0.79	1.21	1.33	1.54	1.42	1.79	1.83	2.25	1.71	1.57
感染性胃腸炎	報告数	128	124	87	78	85	98	75	78	98	121	98	89	147	243	200	266	379	384	431	483	558	482	470	446	397	238
	定点当り	5.33	5.17	3.63	3.25	3.54	4.45	3.13	3.25	4.08	5.04	4.08	3.71	6.13	10.13	8.33	11.08	15.79	16.00	17.96	20.13	23.25	20.08	19.58	18.58	16.54	10.35
水痘	報告数	27	19	27	24	19	11	7	16	8	22	8	11	10	15	5	22	10	23	15	43	28	68	37	54	54	55
	定点当り	1.13	0.79	1.13	1.00	0.79	0.50	0.29	0.67	0.33	0.92	0.33	0.46	0.42	0.63	0.21	0.92	0.42	0.96	0.63	1.79	1.17	2.83	1.54	2.25	2.25	2.39
手足口病	報告数	10	9	7	9	12	6	4	8	7	10	5	5	10	2	3	4	2	1	-	2	6	-	1	2	2	-
	定点当り	0.42	0.38	0.29	0.38	0.50	0.27	0.17	0.33	0.29	0.42	0.21	0.21	0.42	0.08	0.13	0.17	0.08	0.04	-	0.08	0.25	-	0.04	0.08	0.08	-
伝染性紅斑	報告数	29	32	11	19	14	14	7	10	5	5	3	6	10	5	3	4	6	6	10	2	1	2	1	12	9	10
	定点当り	1.21	1.33	0.46	0.79	0.58	0.64	0.29	0.42	0.21	0.21	0.13	0.25	0.42	0.21	0.13	0.17	0.25	0.25	0.42	0.08	0.04	0.08	0.04	0.50	0.38	0.43
突発性発しん	報告数	17	20	15	16	14	15	21	33	24	14	21	16	12	15	14	21	12	12	13	9	7	12	13	17	6	16
	定点当り	0.71	0.83	0.63	0.67	0.58	0.68	0.88	1.38	1.00	0.58	0.88	0.67	0.50	0.63	0.58	0.88	0.50	0.50	0.54	0.38	0.29	0.50	0.54	0.71	0.25	0.70
百日咳	報告数	-	-	-	1	-	2	-	-	2	1	1	-	1	2	-	-	-	1	-	-	2	-	-	1	-	-
	定点当り	-	-	-	0.04	-	0.09	-	-	0.08	0.04	0.04	-	0.04	0.08	-	-	-	0.04	-	-	0.08	-	-	0.04	-	-
風しん	報告数	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	定点当り	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-	-	-	-	0.04
ヘルパンギーナ	報告数	102	106	57	46	27	25	8	7	9	6	3	1	-	4	3	1	-	-	3	-	1	1	-	-	-	2
	定点当り	4.25	4.42	2.38	1.92	1.13	1.14	0.33	0.29	0.38	0.25	0.13	0.04	-	0.17	0.13	0.04	-	-	0.13	-	0.04	0.04	-	-	-	0.09
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	21	17	10	14	11	12	6	8	8	2	5	8	5	3	6	6	4	4	1	3	4	2	3	6	7	3
	定点当り	0.88	0.71	0.42	0.58	0.46	0.55	0.25	0.33	0.33	0.08	0.21	0.33	0.21	0.13	0.25	0.25	0.17	0.17	0.04	0.13	0.17	0.08	0.13	0.25	0.29	0.13
RSウイルス感染症	報告数	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	2	-	-	4	2	9	18	16	34	52	55
	定点当り	-	-	-	-	-	0.05	-	-	-	0.04	-	-	-	0.04	-	0.08	-	-	0.17	0.08	0.38	0.75	0.67	1.42	2.17	2.39
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	1	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	1
	定点当り	-	-	0.13	0.25	-	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	0.13	-	-	0.13	-	-	-	0.13
流行性角結膜炎	報告数	6	11	10	15	10	11	9	14	4	13	9	5	10	7	3	9	6	2	3	4	5	3	6	7	5	2
	定点当り	0.75	1.38	1.25	1.88	1.25	1.57	1.13	1.75	0.50	1.63	1.13	0.63	1.25	0.88	0.38	1.13	0.75	0.25	0.38	0.50	0.63	0.38	0.75	0.88	0.63	0.25
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	1	1	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	0.14	-	0.14	-	0.14	0.14	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	4	10	4	8	6	2	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	1	-	-
	定点当り	0.57	1.43	0.57	1.14	0.86	0.29	-	0.14	0.14	0.14	0.14	-	-	-	-	-	-	0.14	-	0.43	-	-	-	0.14	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	6	3	5	15	10	11	2	2	4	2	4	5	10	5	6	6	5	4	7	2	2	10	6	3	4
	定点当り	0.43	0.86	0.43	0.71	2.14	1.43	1.57	0.29	0.29	0.57	0.29	0.57	0.71	1.43	0.71	0.86	0.86	0.71	0.57	1.00	0.29	0.29	1.43	0.86	0.43	0.57
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	報告数	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		391	404	264	269	248	234	170	196	196	228	183	160	251	335	261	382	449	479	527	606	670	650	629	673	604	461

表6-1 広島市月別報告状況(週報対象)

疾病名	1月 4週	2月 4週	3月 5週	4月 4週	5月 4週	6月 5週	7月 4週	8月 4週	9月 5週	10月 4週	11月 4週	12月 5週	合計 52週	
インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	報告数	4,316	2,721	237	83	197	65	6	-	-	18	81	7,724	
	定点当り	116.64	73.87	6.41	2.31	5.38	1.77	0.16	-	-	0.48	2.21	209.23	
咽頭結膜熱	報告数	10	10	12	19	32	92	49	49	35	14	38	405	
	定点当り	0.41	0.41	0.49	0.81	1.34	3.84	2.05	2.10	1.46	0.59	1.58	16.96	
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	109	205	278	145	219	254	102	79	75	97	175	1,913	
	定点当り	4.55	8.54	11.59	6.11	9.13	10.58	4.24	3.35	3.12	4.04	7.29	79.90	
感染性胃腸炎	報告数	1,399	1,417	1,779	911	642	672	417	434	455	1,088	2,338	13,103	
	定点当り	58.30	59.04	74.13	38.36	26.76	28.00	17.38	18.45	18.96	45.33	97.42	65.05	547.18
水痘	報告数	284	258	360	229	261	379	97	61	51	52	177	2,409	
	定点当り	11.84	10.76	15.00	9.64	10.88	15.79	4.05	2.58	2.13	2.18	7.38	8.43	100.66
手足口病	報告数	5	3	4	1	3	33	35	37	30	11	9	176	
	定点当り	0.21	0.12	0.16	0.04	0.12	1.38	1.47	1.56	1.26	0.46	0.37	0.20	7.35
伝染性紅斑	報告数	22	23	28	20	28	78	91	50	24	18	21	435	
	定点当り	0.93	0.97	1.17	0.84	1.17	3.26	3.79	2.14	1.01	0.76	0.87	1.35	18.26
突発性発しん	報告数	76	55	76	68	56	108	68	107	63	62	53	844	
	定点当り	3.18	2.29	3.16	2.86	2.34	4.51	2.84	4.52	2.63	2.59	2.21	2.20	35.33
百日咳	報告数	4	2	2	2	1	3	1	4	3	2	3	28	
	定点当り	0.16	0.08	0.08	0.08	0.04	0.12	0.04	0.17	0.12	0.08	0.12	0.04	1.13
風しん	報告数	-	-	3	-	-	3	1	-	-	-	1	9	
	定点当り	-	-	0.12	-	-	0.12	0.04	-	-	-	0.04	0.04	0.36
ヘルパンギーナ	報告数	1	-	2	4	20	241	311	76	10	8	5	680	
	定点当り	0.04	-	0.08	0.17	0.84	10.04	12.97	3.27	0.42	0.34	0.21	0.09	28.47
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	3	
	定点当り	-	-	-	-	0.04	0.04	-	0.04	-	-	-	0.12	
流行性耳下腺炎	報告数	260	234	243	123	83	151	62	45	20	19	14	1,273	
	定点当り	10.84	9.76	10.13	5.17	3.45	6.30	2.59	1.92	0.83	0.80	0.59	53.18	
RSウイルス感染症	報告数	32	19	7	2	1	-	-	1	1	3	33	256	
	定点当り	1.34	0.79	0.29	0.08	0.04	-	-	0.05	0.04	0.12	1.38	6.65	10.78
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	2	-	-	1	3	1	1	-	3	13	
	定点当り	0.13	-	0.26	-	-	0.13	0.38	0.13	0.13	-	0.39	0.13	1.68
流行性角結膜炎	報告数	34	24	31	26	40	19	42	48	37	25	17	20	363
	定点当り	4.26	3.02	3.89	3.25	5.00	2.38	5.26	6.20	4.64	3.14	2.14	2.51	45.69
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	5	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	0.42	0.14	0.70
無菌性髄膜炎	報告数	1	3	2	5	4	18	26	10	2	-	4	76	
	定点当り	0.14	0.42	0.28	0.71	0.57	2.57	3.71	1.43	0.28	-	0.57	0.14	10.82
マイコプラズマ肺炎	報告数	4	3	5	13	10	31	17	40	15	27	20	208	
	定点当り	0.57	0.43	0.72	1.86	1.43	4.42	2.43	5.72	2.14	3.86	2.86	3.29	29.73
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
成人麻しん	報告数	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	0.14	
計	6,558	4,977	3,071	1,651	1,598	2,149	1,328	1,044	822	1,427	2,932	2,367	29,924	
内科小児科系疾患月報告分	54	53	85	61	51	63	49	54	61	55	51	40	677	
総計	6,612	5,030	3,156	1,712	1,649	2,212	1,377	1,098	883	1,482	2,983	2,407	30,601	

表6-2 広島市月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	15	13	25	17	16	12	9	16	23	21	10	22	199
	定点当り	1.88	1.63	2.78	1.89	1.78	1.33	1.00	1.78	2.56	2.33	1.11	2.44	22.51
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	5	1	7	7	9	5	4	11	9	13	12	8	91
	定点当り	0.63	0.13	0.78	0.78	1.00	0.56	0.44	1.22	1.00	1.44	1.33	0.89	10.20
尖圭コンジローマ	報告数	1	4	2	6	1	2	4	5	5	5	12	9	56
	定点当り	0.13	0.50	0.22	0.67	0.11	0.22	0.44	0.56	0.56	0.56	1.33	1.00	6.30
淋菌感染症	報告数	14	11	9	6	9	11	7	19	14	17	20	10	147
	定点当り	1.75	1.38	1.00	0.67	1.00	1.22	0.78	2.11	1.56	1.89	2.22	1.11	16.69
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	33	32	60	48	44	56	44	48	56	43	46	36	546
	定点当り	4.71	4.57	8.57	6.86	6.29	8.00	6.29	6.86	8.00	6.14	6.57	5.14	78.00
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	21	21	23	13	6	6	4	1	4	7	2	3	111
	定点当り	3.00	3.00	3.29	1.86	0.86	0.86	0.57	0.14	0.57	1.00	0.29	0.43	15.87
薬剤耐性 緑膿菌感染症	報告数	-	-	2	-	1	1	1	5	1	5	3	1	20
	定点当り	-	-	0.29	-	0.14	0.14	0.14	0.71	0.14	0.71	0.43	0.14	2.84

表7-1 広島市年齢階級別報告状況(週報対象)

疾病名		0~6か月	7~12か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	男	女	合計		
インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	報告数	24	115	392	412	446	559	600	523	474	458	410	1,317	375	380	567	360	155	94	47	16	3,844	3,880	7,724		
	割合(%)	0.3	1.5	5.1	5.3	5.8	7.2	7.8	6.8	6.1	5.9	5.3	17.1	4.9	4.9	7.3	4.7	2.0	1.2	0.6	0.2	49.8	50.2	100.0		
疾病名		0~6か月	7~12か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上							男	女	合計		
咽頭結膜熱	報告数	-	19	55	54	57	68	59	27	15	21	12	11	-	7							218	187	405		
	割合(%)	-	4.7	13.6	13.3	14.1	16.8	14.6	6.7	3.7	5.2	3.0	2.7	-	1.7							53.8	46.2	100.0		
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	3	3	23	68	211	291	331	267	191	164	114	162	8	77							1,039	874	1,913		
	割合(%)	0.2	0.2	1.2	3.6	11.0	15.2	17.3	14.0	10.0	8.6	6.0	8.5	0.4	4.0							54.3	45.7	100.0		
感染性胃腸炎	報告数	131	648	1,623	1,206	1,234	1,168	1,044	892	689	660	554	1,323	370	1,561							6,853	6,250	13,103		
	割合(%)	1.0	4.9	12.4	9.2	9.4	8.9	8.0	6.8	5.3	5.0	4.2	10.1	2.8	11.9							52.3	47.7	100.0		
水痘	報告数	44	114	391	461	415	413	271	134	65	33	23	31	2	12							1,257	1,152	2,409		
	割合(%)	1.8	4.7	16.2	19.1	17.2	17.1	11.2	5.6	2.7	1.4	1.0	1.3	0.1	0.5							52.2	47.8	100.0		
手足口病	報告数	6	20	55	33	19	15	14	3	3	-	4	2	-	2							95	81	176		
	割合(%)	3.4	11.4	31.3	18.8	10.8	8.5	8.0	1.7	1.7	-	2.3	1.1	-	1.1							54.0	46.0	100.0		
伝染性紅斑	報告数	4	9	28	28	48	80	77	50	41	19	19	22	3	7							220	215	435		
	割合(%)	0.9	2.1	6.4	6.4	11.0	18.4	17.7	11.5	9.4	4.4	4.4	5.1	0.7	1.6							50.6	49.4	100.0		
突発性発しん	報告数	89	453	277	21	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-							440	404	844		
	割合(%)	10.5	53.7	32.8	2.5	0.1	0.2	0.1	-	-	-	-	-	-	-							52.1	47.9	100.0		
百日咳	報告数	1	3	3	2	1	1	1	3	2	2	-	4	1	4							11	17	28		
	割合(%)	3.6	10.7	10.7	7.1	3.6	3.6	3.6	10.7	7.1	7.1	-	14.3	3.6	14.3							39.3	60.7	100.0		
風しん	報告数	-	-	1	-	1	2	1	1	1	-	1	1	-	-							5	4	9		
	割合(%)	-	-	11.1	-	11.1	22.2	11.1	11.1	11.1	-	11.1	11.1	-	-							55.6	44.4	100.0		
ヘルパンギーナ	報告数	8	38	155	147	118	89	51	27	17	12	9	6	-	3							374	306	680		
	割合(%)	1.2	5.6	22.8	21.6	17.4	13.1	7.5	4.0	2.5	1.8	1.3	0.9	-	0.4							55.0	45.0	100.0		
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-							2	1	3		
	割合(%)	-	-	66.7	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-							66.7	33.3	100.0		
流行性耳下腺炎	報告数	-	8	62	83	171	222	187	166	129	56	50	99	14	26							681	592	1,273		
	割合(%)	-	0.6	4.9	6.5	13.4	17.4	14.7	13.0	10.1	4.4	3.9	7.8	1.1	2.0							53.5	46.5	100.0		
RSウイルス感染症	報告数	57	53	81	30	15	5	9	2	2	-	-	2	-	-							152	104	256		
	割合(%)	22.3	20.7	31.6	11.7	5.9	2.0	3.5	0.8	0.8	-	-	0.8	-	-							59.4	40.6	100.0		
疾病名		0~6か月	7~12か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上						
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	1	1	-	4						
	割合(%)	-	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30.8	15.4	7.7	7.7	-	30.8						
流行性角結膜炎	報告数	1	1	7	11	12	6	11	3	4	4	2	11	4	51	88	35	43	44	25						
	割合(%)	0.3	0.3	1.9	3.0	3.3	1.7	3.0	0.8	1.1	1.1	0.6	3.0	1.1	14.0	24.2	9.6	11.8	12.1	6.9						
疾病名		0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上							男	女	合計
細菌性髄膜炎	報告数	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							3	2	5	
	割合(%)	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							60.0	40.0	100.0	
無菌性髄膜炎	報告数	8	18	36	12	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-							47	29	76		
	割合(%)	10.5	23.7	47.4	15.8	-	1.3	-	-	-	-	1.3	-	-	-							61.8	38.2	100.0		
マイコプラズマ肺炎	報告数	11	53	81	53	5	2	1	-	1	-	-	1	-	-							110	98	208		
	割合(%)	5.3	25.5	38.9	25.5	2.4	1.0	0.5	-	0.5	-	-	0.5	-	-							52.9	47.1	100.0		
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	-	-		
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	-	-		
成人麻しん	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-							1	-	1		
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-							100.0	-	100.0		

表7-2 広島市年齢階級別報告状況(月報対象)

疾病名		0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男女別	合計	
性器クラミジア感染症	男	報告数	-	-	-	4	19	21	38	14	9	7	6	8	2	-	1	129	199	
	割合(%)	-	-	-	-	3.1	14.7	16.3	29.5	10.9	7.0	5.4	4.7	6.2	1.6	-	0.8	64.8		
性器ヘルペスウイルス感染症	女	報告数	-	-	-	1	15	18	12	6	2	1	1	-	-	-	-	70	100.0	
	割合(%)	-	-	-	1.4	21.4	25.7	17.1	20.0	8.6	2.9	1.4	1.4	-	-	-	-	35.2		
尖圭コンジローマ	男	報告数	-	-	-	-	7	5	4	4	6	8	7	3	3	-	2	49	91	
	割合(%)	-	-	-	-	7.0	5.0	4.0	4.0	6.0	8.0	7.0	3.0	3.0	-	2.0	-	53.8		
淋菌感染症	女	報告数	-	-	-	3	8	6	5	2	4	3	-	2	5	2	2	42	100.0	
	割合(%)	-	-	-	-	7.1	19.0	14.3	11.9	4.8	9.5	7.1	-	4.8	11.9	4.8	4.8	46.2		
尖圭コンジローマ	男	報告数	-	-	-	1	2	2	7	8	9	3	-	-	1	-	-	33	56	
	割合(%)	-	-	-	-	3.0	6.1	6.1	21.2	24.2	27.3	9.1	-	-	3.0	-	-	58.9		
淋菌感染症	女	報告数	-	-	-	3	5	6	4	2	2	1	-	-	-	-	-	23	100.0	
	割合(%)	-	-	-	-	13.0	21.7	26.1	17.4	8.7	8.7	4.3	-	-	-	-	-	41.1		
淋菌感染症	男	報告数	-	-	-	7	21	28	29	17	11	10	4	3	4	2	2	138	147	
	割合(%)	-	-	-	-	5.1	15.2	20.3	21.0	12.3	8.0	7.2	2.9	2.2	2.9	1.4	1.4	93.9		
淋菌感染症	女	報告数	-	-	-	3	2	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	9	100.0	
	割合(%)	-	-	-	-	33.3	22.2	11.1	22.2	11.1	-	-	-	-	-	-	-	6.1		
疾病名		0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男	女	合計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	25	9	7	3	8	5	10	12	12	6	12	27	41	47	66	256	359	187	546
	割合(%)	4.6	1.6	1.3	0.5	1.5	0.9	1.8	2.2	2.2	1.1	2.2	4.9	7.5	8.6	12.1	46.9	65.8	34.2	100.0
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	16	52	9	2	-	-	1	1	3	-	-	-	4	5	4	14	63	48	111
	割合(%)	14.4	46.8	8.1	1.8	-	-	0.9	0.9	2.7	-	-	-	3.6	4.5	3.6	12.6	56.8	43.2	100.0
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	-	2	1	-	-	1	1	-	-	-	1	-	3	2	3	6	15	5	20
	割合(%)	-	10.0	5.0	-	-	5.0	5.0	-	-	-	5.0	-	15.0	10.0	15.0	30.0	75.0	25.0	100.0

表8 - 1 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月				2月				3月					4月			
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週
インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	報告数	31,643	65,078	122,889	151,878	141,222	102,650	81,683	52,402	33,917	25,911	17,907	11,496	6,367	2,975	2,741	3,819	4,010
	定点当り	6.82	13.88	26.21	32.37	30.09	21.88	17.42	11.17	7.23	5.52	3.82	2.45	1.48	0.68	0.63	0.87	0.97
咽頭結膜熱	報告数	746	739	711	681	730	778	841	866	1,008	1,158	1,338	1,180	1,188	1,166	1,152	1,449	1,504
	定点当り	0.25	0.24	0.23	0.22	0.24	0.26	0.28	0.28	0.33	0.38	0.44	0.39	0.40	0.39	0.38	0.48	0.53
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	2,239	3,555	5,154	5,257	6,209	5,797	7,228	7,614	7,619	8,543	8,216	6,682	5,349	4,618	5,623	6,517	6,351
	定点当り	0.74	1.17	1.69	1.73	2.04	1.91	2.38	2.50	2.50	2.81	2.70	2.20	1.78	1.53	1.87	2.16	2.23
感染性胃腸炎	報告数	21,913	26,033	27,933	26,033	26,104	23,444	27,613	26,500	26,533	27,346	26,504	21,746	20,025	19,235	19,839	19,927	18,964
	定点当り	7.28	8.56	9.18	8.56	8.58	7.71	9.08	8.71	8.72	8.99	8.72	7.15	6.67	6.39	6.60	6.61	6.67
水痘	報告数	8,017	6,723	5,673	5,857	5,285	5,195	6,443	5,855	6,643	6,560	6,640	6,756	6,655	6,465	6,197	5,739	6,299
	定点当り	2.66	2.21	1.86	1.92	1.74	1.71	2.12	1.93	2.18	2.16	2.18	2.22	2.22	2.15	2.06	1.90	2.22
手足口病	報告数	207	242	238	267	245	218	250	259	330	297	293	249	250	309	335	540	498
	定点当り	0.07	0.08	0.08	0.09	0.08	0.07	0.08	0.09	0.11	0.10	0.10	0.08	0.08	0.10	0.11	0.18	0.18
伝染性紅斑	報告数	503	891	1,019	984	741	602	753	782	777	891	936	938	946	1,006	1,288	1,446	1,311
	定点当り	0.17	0.29	0.33	0.32	0.24	0.20	0.25	0.26	0.26	0.29	0.31	0.31	0.32	0.33	0.43	0.48	0.46
突発性発しん	報告数	1,174	1,932	1,814	1,732	1,547	1,531	1,756	1,696	1,691	1,806	1,824	1,748	1,847	2,020	2,148	2,144	1,701
	定点当り	0.39	0.63	0.60	0.57	0.51	0.50	0.58	0.56	0.56	0.59	0.60	0.58	0.62	0.67	0.71	0.71	0.60
百日咳	報告数	10	9	27	11	14	14	13	16	26	23	18	34	41	29	23	27	36
	定点当り	-	-	0.01	-	-	-	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
風しん	報告数	3	7	8	11	9	6	9	13	8	6	18	14	16	13	17	7	13
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	0.01	-	0.01	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	56	73	105	85	97	78	93	103	117	102	156	170	178	197	315	425	466
	定点当り	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.04	0.03	0.05	0.06	0.06	0.07	0.10	0.14	0.16
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	6	2	5	5	4	7	6	10	6	2	5	7	9	9	8	10	12
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	4,366	4,746	3,211	3,187	3,787	2,862	4,041	4,288	4,225	5,063	4,693	4,635	4,865	4,598	4,320	3,954	3,338
	定点当り	1.45	1.56	1.06	1.05	1.24	0.94	1.33	1.41	1.39	1.66	1.54	1.52	1.62	1.53	1.44	1.31	1.17
RSウイルス感染症	報告数	984	805	655	507	418	310	357	275	234	221	205	128	243	229	188	163	154
	定点当り																	
急性出血性結膜炎	報告数	16	16	13	10	16	18	13	11	13	14	19	19	21	26	15	15	17
	定点当り	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.04	0.02	0.02	0.03
流行性角結膜炎	報告数	529	542	538	513	490	450	495	513	497	454	447	495	528	519	497	538	487
	定点当り	0.83	0.84	0.83	0.80	0.76	0.70	0.77	0.79	0.77	0.70	0.70	0.77	0.87	0.84	0.80	0.86	0.83
細菌性髄膜炎	報告数	3	6	3	4	6	6	1	7	9	9	6	5	5	3	7	4	6
	定点当り	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01
無菌性髄膜炎	報告数	9	5	4	12	7	15	6	14	17	11	11	5	15	19	17	13	9
	定点当り	0.02	0.01	0.01	0.03	0.02	0.03	0.01	0.03	0.04	0.02	0.02	0.01	0.04	0.05	0.04	0.03	0.02
マイコプラズマ肺炎	報告数	83	111	109	88	124	90	84	98	121	132	146	116	116	98	130	158	150
	定点当り	0.18	0.24	0.23	0.19	0.27	0.19	0.18	0.21	0.26	0.28	0.31	0.25	0.30	0.24	0.31	0.36	0.36
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	1	11	7	8	6	4	4	3	6	3	3	5	5	4	2	3	6
	定点当り	-	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01
成人麻しん	報告数	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	3	2	2
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-
計		72,508	111,526	170,116	197,130	187,061	144,076	131,689	101,325	83,797	78,553	69,385	56,428	48,669	43,538	44,865	46,900	45,334

表8-2 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		5月				6月					7月				8月				
		18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週
インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	報告数	4,100	2,655	3,830	4,409	4,371	3,641	3,603	2,877	2,153	1,488	1,204	716	465	198	96	48	55	45
	定点当り	0.94	0.61	0.87	1.00	0.99	0.83	0.82	0.65	0.49	0.34	0.28	0.16	0.11	0.05	0.02	0.01	0.01	0.01
咽頭結膜熱	報告数	1,343	1,940	2,020	3,236	3,766	3,915	4,003	4,102	3,864	3,991	4,427	3,964	4,045	3,377	2,858	2,319	2,110	1,986
	定点当り	0.45	0.65	0.67	1.07	1.25	1.30	1.32	1.36	1.28	1.33	1.48	1.32	1.34	1.13	1.01	0.80	0.71	0.66
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	5,231	6,130	7,604	7,884	7,953	7,595	7,740	6,656	5,607	4,970	4,107	3,201	2,917	2,474	1,998	1,385	1,727	1,756
	定点当り	1.76	2.04	2.53	2.61	2.63	2.51	2.56	2.21	1.86	1.65	1.37	1.06	0.97	0.82	0.70	0.48	0.58	0.59
感染性胃腸炎	報告数	14,620	17,533	17,687	16,395	14,865	13,681	12,572	11,280	10,554	10,454	9,585	8,497	8,773	8,269	7,073	6,251	7,627	8,054
	定点当り	4.91	5.83	5.88	5.43	4.92	4.53	4.16	3.74	3.50	3.48	3.20	2.82	2.92	2.76	2.49	2.15	2.56	2.69
水痘	報告数	5,908	9,485	7,093	8,481	8,449	7,822	7,843	6,984	6,647	4,954	4,439	3,719	2,996	3,297	2,228	2,012	1,924	1,356
	定点当り	1.98	3.15	2.36	2.81	2.79	2.59	2.59	2.31	2.20	1.65	1.48	1.24	1.00	1.10	0.78	0.69	0.65	0.45
手足口病	報告数	470	710	1,052	1,529	2,009	2,254	2,733	3,506	4,075	4,997	5,776	5,414	5,726	5,040	3,820	2,729	2,649	3,225
	定点当り	0.16	0.24	0.35	0.51	0.66	0.75	0.90	1.16	1.35	1.66	1.93	1.80	1.90	1.68	1.35	0.94	0.89	1.08
伝染性紅斑	報告数	1,146	1,188	1,815	1,872	2,183	1,694	2,105	2,169	2,385	1,837	2,266	1,161	1,671	1,339	1,004	739	1,021	928
	定点当り	0.38	0.40	0.60	0.62	0.72	0.56	0.70	0.72	0.79	0.61	0.76	0.39	0.56	0.45	0.35	0.25	0.34	0.31
突発性発しん	報告数	1,396	1,943	2,127	2,126	2,117	2,015	2,153	2,289	2,497	2,375	2,410	2,196	2,474	2,453	2,121	1,859	2,660	2,669
	定点当り	0.47	0.65	0.71	0.70	0.70	0.67	0.71	0.76	0.83	0.79	0.81	0.73	0.82	0.82	0.75	0.64	0.89	0.89
百日咳	報告数	18	21	31	36	33	35	55	42	49	19	29	25	32	29	32	26	32	32
	定点当り	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
風しん	報告数	9	10	12	20	14	18	26	12	24	14	16	9	12	14	17	8	8	4
	定点当り	-	-	-	0.01	-	0.01	0.01	-	0.01	-	0.01	-	-	-	0.01	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	550	877	1,613	2,897	4,477	5,876	8,142	10,736	12,793	12,758	12,544	8,951	8,159	5,554	3,474	2,234	1,979	1,654
	定点当り	0.18	0.29	0.54	0.96	1.48	1.95	2.69	3.56	4.24	4.24	4.19	2.98	2.71	1.85	1.22	0.77	0.67	0.55
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	25	15	23	41	22	22	31	19	17	26	21	32	11	19	15	31	5	2
	定点当り	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.01	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	3,808	4,687	5,054	4,286	5,360	5,316	4,683	5,238	5,249	5,063	5,334	4,850	4,880	4,759	4,040	3,417	3,314	3,072
	定点当り	1.28	1.56	1.68	1.42	1.77	1.76	1.55	1.74	1.74	1.68	1.78	1.61	1.62	1.59	1.42	1.18	1.11	1.03
RSウイルス感染症	報告数	101	108	121	125	100	109	91	83	70	66	51	71	95	59	73	70	67	68
	定点当り																		
急性出血性結膜炎	報告数	16	40	26	12	19	19	25	28	16	20	21	12	19	16	9	22	18	13
	定点当り	0.03	0.06	0.04	0.02	0.03	0.03	0.04	0.04	0.03	0.03	0.03	0.02	0.03	0.03	0.02	0.04	0.03	0.02
流行性角結膜炎	報告数	505	823	657	680	808	759	676	787	782	883	933	842	874	833	644	723	885	802
	定点当り	0.81	1.31	1.05	1.08	1.29	1.21	1.07	1.23	1.24	1.41	1.50	1.35	1.37	1.31	1.12	1.17	1.40	1.27
細菌性髄膜炎	報告数	4	6	4	4	8	8	8	12	7	7	6	10	10	9	10	6	11	6
	定点当り	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01
無菌性髄膜炎	報告数	5	14	11	8	28	26	21	39	36	35	49	43	72	70	50	36	33	35
	定点当り	0.01	0.03	0.03	0.02	0.06	0.06	0.05	0.09	0.08	0.08	0.11	0.10	0.16	0.16	0.12	0.08	0.07	0.08
マイコプラズマ肺炎	報告数	99	173	171	199	198	192	203	203	173	185	178	143	204	182	196	184	157	165
	定点当り	0.23	0.40	0.39	0.45	0.45	0.43	0.46	0.46	0.39	0.42	0.40	0.32	0.46	0.41	0.45	0.41	0.35	0.37
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	-	-	4	4	8	8	5	4	4	2	6	4	2	2	4	2	3	9
	定点当り	-	-	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01	-	-	0.01	-	0.01	0.02
成人麻しん	報告数	2	1	3	-	-	3	2	2	-	1	-	-	1	1	2	-	1	-
	定点当り	-	-	0.01	-	-	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		39,356	48,359	50,958	54,244	56,788	55,008	56,720	57,068	57,002	54,145	53,402	43,860	43,438	37,994	29,764	24,101	26,286	25,881

表8 - 3 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		9月				10月				11月				12月				
		36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	報告数	40	36	29	36	32	26	51	32	43	74	154	267	387	657	954	1,149	1,389
	定点当り	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.03	0.06	0.09	0.15	0.21	0.26	0.32
咽頭結膜熱	報告数	2,080	1,688	1,185	1,048	905	766	786	835	897	945	988	1,059	1,284	1,458	1,691	1,753	1,676
	定点当り	0.69	0.57	0.40	0.35	0.30	0.25	0.26	0.28	0.30	0.31	0.33	0.35	0.43	0.48	0.56	0.58	0.57
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	2,047	2,225	2,084	3,109	3,090	2,956	3,930	4,154	4,384	4,592	5,266	5,299	5,893	6,469	7,394	6,629	5,689
	定点当り	0.68	0.75	0.70	1.03	1.04	0.98	1.30	1.38	1.46	1.53	1.75	1.76	1.95	2.14	2.45	2.20	1.94
感染性胃腸炎	報告数	8,748	8,574	7,476	9,657	10,319	10,505	14,187	17,646	21,251	33,738	49,464	59,779	65,638	66,871	68,950	49,396	33,262
	定点当り	2.91	2.88	2.50	3.21	3.46	3.49	4.71	5.85	7.08	11.22	16.42	19.83	21.77	22.16	22.81	16.41	11.31
水痘	報告数	1,589	1,442	1,425	2,007	1,636	2,164	2,125	2,503	2,546	3,364	3,514	4,239	5,211	5,713	7,351	6,601	8,725
	定点当り	0.53	0.48	0.48	0.67	0.55	0.72	0.71	0.83	0.85	1.12	1.17	1.41	1.73	1.89	2.43	2.19	2.97
手足口病	報告数	3,484	3,179	3,009	2,726	2,545	2,714	2,473	2,270	2,099	1,920	1,653	1,571	1,516	1,625	1,404	1,373	1,181
	定点当り	1.16	1.07	1.01	0.91	0.85	0.90	0.82	0.75	0.70	0.64	0.55	0.52	0.50	0.54	0.46	0.46	0.40
伝染性紅斑	報告数	953	712	758	641	687	751	828	846	915	969	943	953	1,093	1,164	1,212	1,273	1,361
	定点当り	0.32	0.24	0.25	0.21	0.23	0.25	0.27	0.28	0.30	0.32	0.31	0.32	0.36	0.39	0.40	0.42	0.46
突発性発しん	報告数	2,579	2,409	1,840	2,319	2,090	1,805	1,982	1,918	1,808	1,843	1,838	1,816	1,875	1,785	1,808	1,618	1,672
	定点当り	0.86	0.81	0.62	0.77	0.70	0.60	0.66	0.64	0.60	0.61	0.61	0.60	0.62	0.59	0.60	0.54	0.57
百日咳	報告数	36	33	43	51	35	37	55	32	40	39	33	17	22	8	25	28	28
	定点当り	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.01
風しん	報告数	3	5	2	11	5	9	11	5	8	5	5	4	3	1	4	5	10
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	1,410	1,110	767	624	484	369	348	248	251	184	149	120	133	100	103	116	84
	定点当り	0.47	0.37	0.26	0.21	0.16	0.12	0.12	0.08	0.08	0.06	0.05	0.04	0.04	0.03	0.03	0.04	0.03
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	4	7	3	4	8	11	5	9	2	13	5	1	8	6	7	13	10
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	2,683	2,930	2,321	3,151	2,985	2,634	3,446	2,916	2,675	2,989	2,725	2,435	2,804	2,735	2,725	2,583	2,471
	定点当り	0.89	0.98	0.78	1.05	1.00	0.88	1.14	0.97	0.89	0.99	0.90	0.81	0.93	0.91	0.90	0.86	0.84
RSウイルス感染症	報告数	109	128	120	128	109	136	155	181	217	302	472	631	1,084	1,887	2,545	3,342	3,977
	定点当り																	
急性出血性結膜炎	報告数	14	8	13	10	4	11	16	7	15	19	14	7	17	20	22	19	5
	定点当り	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.03	0.01	0.02	0.03	0.02	0.01	0.03	0.03	0.03	0.03	0.01
流行性角結膜炎	報告数	748	699	591	672	555	500	519	477	465	514	485	375	463	427	433	434	375
	定点当り	1.18	1.13	0.94	1.06	0.90	0.79	0.82	0.75	0.73	0.81	0.77	0.59	0.73	0.67	0.68	0.69	0.63
細菌性髄膜炎	報告数	5	2	2	11	6	6	13	9	7	10	11	10	9	13	5	8	9
	定点当り	0.01	-	-	0.02	0.01	0.01	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.01	0.02	0.02
無菌性髄膜炎	報告数	38	28	25	21	11	22	17	23	17	14	11	7	11	18	12	17	8
	定点当り	0.08	0.06	0.06	0.05	0.02	0.05	0.04	0.05	0.04	0.03	0.02	0.02	0.02	0.04	0.03	0.04	0.02
マイコプラズマ肺炎	報告数	179	145	168	232	244	204	275	252	262	293	313	260	270	252	287	297	232
	定点当り	0.40	0.33	0.37	0.52	0.55	0.45	0.62	0.57	0.58	0.65	0.69	0.58	0.61	0.57	0.64	0.66	0.52
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	9	6	6	11	10	9	10	8	11	8	9	10	10	7	6	6	2
	定点当り	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	-
成人麻しん	報告数	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	4	1
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-
計		26,758	25,366	21,867	26,471	25,761	25,635	31,232	34,371	37,913	51,835	68,052	78,861	87,733	91,217	96,938	76,664	62,167

表9-1 全国月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		4週	4週	5週										
インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	報告数	371,488	377,957	95,598	13,545	14,994	16,645	3,873	442	141	141	925	4,149	899,898
	定点当り	79.28	80.56	20.50	3.15	3.42	3.78	0.89	0.10	0.04	0.04	0.21	0.94	192.91
咽頭結膜熱	報告数	2,877	3,215	5,872	5,271	8,539	19,650	16,427	12,650	6,001	3,292	5,173	6,578	95,545
	定点当り	0.94	1.06	1.94	1.78	2.84	6.51	5.47	4.31	2.01	1.09	1.72	2.19	31.86
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	16,205	26,848	36,409	23,109	26,849	35,551	15,195	9,340	9,465	14,130	25,434	26,181	264,716
	定点当り	5.33	8.83	11.99	7.79	8.94	11.77	5.05	3.17	3.16	4.70	8.45	8.73	87.91
感染性胃腸炎	報告数	101,912	103,661	122,154	77,965	66,235	62,952	37,309	37,274	34,455	52,657	229,870	218,479	1,144,923
	定点当り	33.58	34.08	40.25	26.27	22.05	20.85	12.42	12.65	11.50	17.51	76.32	72.69	380.17
水痘	報告数	26,270	22,778	33,254	24,700	30,967	37,745	16,108	10,817	6,463	8,428	18,874	28,390	264,794
	定点当り	8.65	7.50	10.96	8.33	10.30	12.48	5.37	3.67	2.16	2.81	6.28	9.48	87.99
手足口病	報告数	954	972	1,419	1,682	3,761	14,577	21,913	17,463	12,398	10,002	8,759	5,583	99,483
	定点当り	0.32	0.32	0.47	0.57	1.26	4.82	7.29	5.94	4.15	3.32	2.91	1.86	33.23
伝染性紅斑	報告数	3,397	2,878	4,488	5,051	6,021	10,536	6,935	5,031	3,064	3,112	4,873	5,010	60,396
	定点当り	1.11	0.95	1.49	1.70	2.00	3.49	2.32	1.70	1.02	1.03	1.61	1.67	20.09
突発性発しん	報告数	6,652	6,530	8,916	8,013	7,592	11,071	9,455	11,762	9,147	7,795	9,180	6,883	102,996
	定点当り	2.19	2.15	2.95	2.69	2.53	3.67	3.15	3.99	3.06	2.60	3.04	2.30	34.32
百日咳	報告数	57	57	142	115	106	214	105	151	163	159	151	89	1,509
	定点当り	0.01	0.01	0.05	0.04	0.04	0.07	0.04	0.05	0.05	0.05	0.05	0.03	0.49
風しん	報告数	29	37	62	50	51	94	51	51	21	30	25	20	521
	定点当り	-	-	0.02	0.01	0.01	0.03	0.01	0.01	-	-	-	-	0.09
ヘルパンギーナ	報告数	319	371	723	1,403	5,937	42,024	42,412	14,895	3,911	1,449	837	403	114,684
	定点当り	0.10	0.12	0.24	0.47	1.97	13.92	14.12	5.06	1.31	0.48	0.27	0.13	38.19
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	18	27	29	39	104	111	90	72	18	33	29	36	606
	定点当り	-	-	-	-	0.03	0.05	0.03	0.03	-	-	-	-	0.14
流行性耳下腺炎	報告数	15,510	14,978	23,481	16,210	17,835	25,846	20,127	18,602	11,085	11,981	13,628	10,514	199,797
	定点当り	5.12	4.92	7.73	5.45	5.94	8.56	6.69	6.33	3.70	3.99	4.52	3.51	66.46
RSウイルス感染症	報告数	2,951	1,360	1,031	734	455	453	283	337	485	581	2,706	11,751	23,127
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	報告数	55	58	86	73	94	107	72	78	45	38	72	66	844
	定点当り	0.09	0.09	0.13	0.11	0.15	0.17	0.11	0.14	0.07	0.07	0.11	0.10	1.34
流行性角結膜炎	報告数	2,122	1,948	2,421	2,041	2,665	3,812	3,532	3,887	2,710	2,051	2,302	1,669	31,160
	定点当り	3.30	3.02	3.81	3.33	4.25	6.04	5.63	6.27	4.31	3.26	3.63	2.67	49.52
細菌性髄膜炎	報告数	16	20	34	20	18	43	33	42	20	34	47	35	362
	定点当り	0.04	0.04	0.07	0.05	0.04	0.11	0.07	0.08	0.03	0.07	0.10	0.08	0.78
無菌性髄膜炎	報告数	30	42	59	58	38	150	199	224	112	73	60	55	1,100
	定点当り	0.07	0.09	0.13	0.14	0.09	0.34	0.45	0.51	0.25	0.16	0.13	0.13	2.49
マイコプラズマ肺炎	報告数	391	396	631	536	642	969	710	884	724	975	1,398	1,068	9,324
	定点当り	0.84	0.85	1.40	1.27	1.47	2.19	1.60	1.99	1.62	2.19	3.11	2.39	20.92
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	27	17	22	15	8	29	14	20	32	37	48	21	290
	定点当り	0.06	0.04	0.05	0.03	0.02	0.07	0.02	0.04	0.06	0.08	0.10	0.04	0.61
成人麻しん	報告数	-	1	1	7	6	7	2	4	2	1	3	6	40
	定点当り	-	-	-	0.01	0.01	0.01	-	-	-	-	-	0.01	0.04
計		551,280	564,151	336,832	180,637	192,917	282,586	194,845	144,026	100,462	116,999	324,394	326,986	3,316,115
内科小児科系疾患月報報告分		2,400	2,375	2,347	2,332	2,653	2,611	2,395	2,341	2,114	2,406	2,277	2,346	28,597
総計		553,680	566,526	339,179	182,969	195,570	285,197	197,240	146,367	102,576	119,405	326,671	329,332	3,344,712

表9 - 2 全国月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	2,612	2,552	2,751	2,603	2,848	2,899	2,792	2,793	2,739	2,645	2,424	2,283	31,941
	定点当り	2.85	2.78	3.02	2.74	2.99	3.05	2.95	2.93	2.88	2.78	2.56	2.41	33.94
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	859	780	849	851	900	869	952	883	880	920	834	803	10,380
	定点当り	0.94	0.85	0.93	0.90	0.94	0.91	1.00	0.93	0.93	0.97	0.88	0.85	11.03
尖圭コンジローマ	報告数	542	506	522	495	597	602	559	547	559	541	496	452	6,418
	定点当り	0.59	0.55	0.57	0.52	0.63	0.63	0.59	0.57	0.59	0.57	0.52	0.48	6.81
淋菌感染症	報告数	1,153	1,030	1,049	1,004	1,095	1,064	1,062	1,125	1,132	949	883	906	12,452
	定点当り	1.26	1.12	1.15	1.06	1.15	1.12	1.12	1.18	1.19	1.00	0.93	0.96	13.24
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	1,866	1,876	1,860	1,831	1,986	1,987	1,981	1,969	1,822	1,911	1,823	1,846	22,758
	定点当り	4.01	4.02	4.01	4.08	4.36	4.32	4.33	4.35	4.01	4.18	3.98	4.02	49.67
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	493	455	451	461	624	564	345	301	221	391	402	467	5,175
	定点当り	1.06	0.97	0.97	1.03	1.37	1.23	0.75	0.66	0.49	0.86	0.88	1.02	11.29
薬剤耐性 緑膿菌感染症	報告数	41	44	36	40	43	60	69	71	71	104	52	33	664
	定点当り	0.09	0.09	0.08	0.09	0.09	0.13	0.15	0.16	0.16	0.23	0.11	0.07	1.45

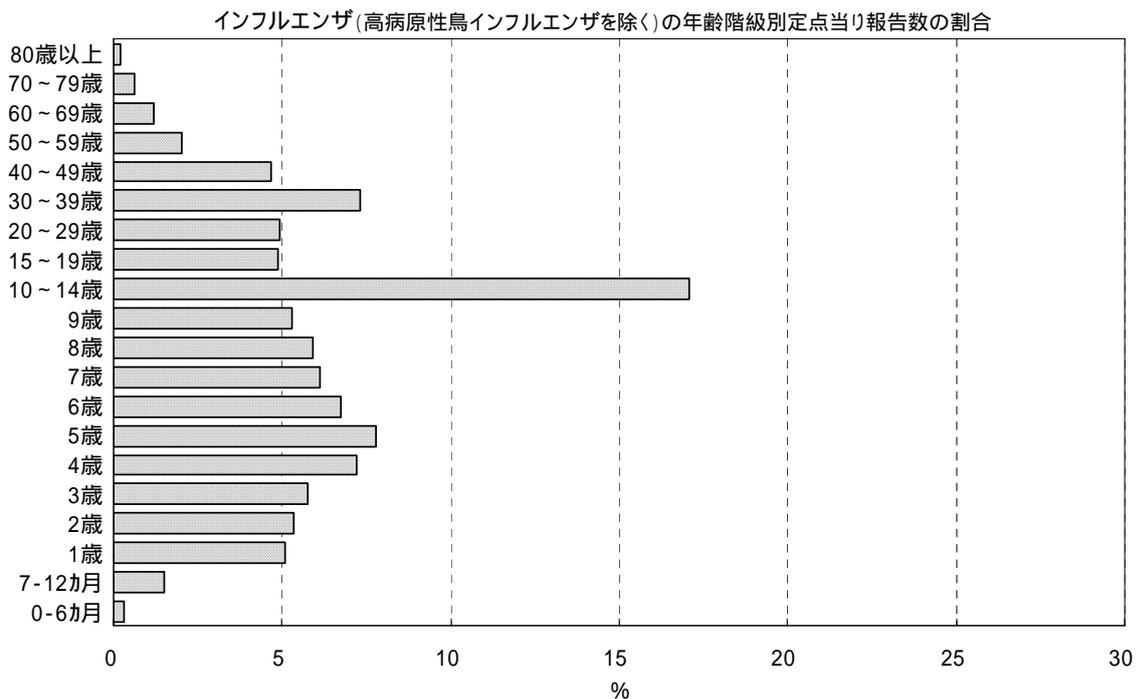
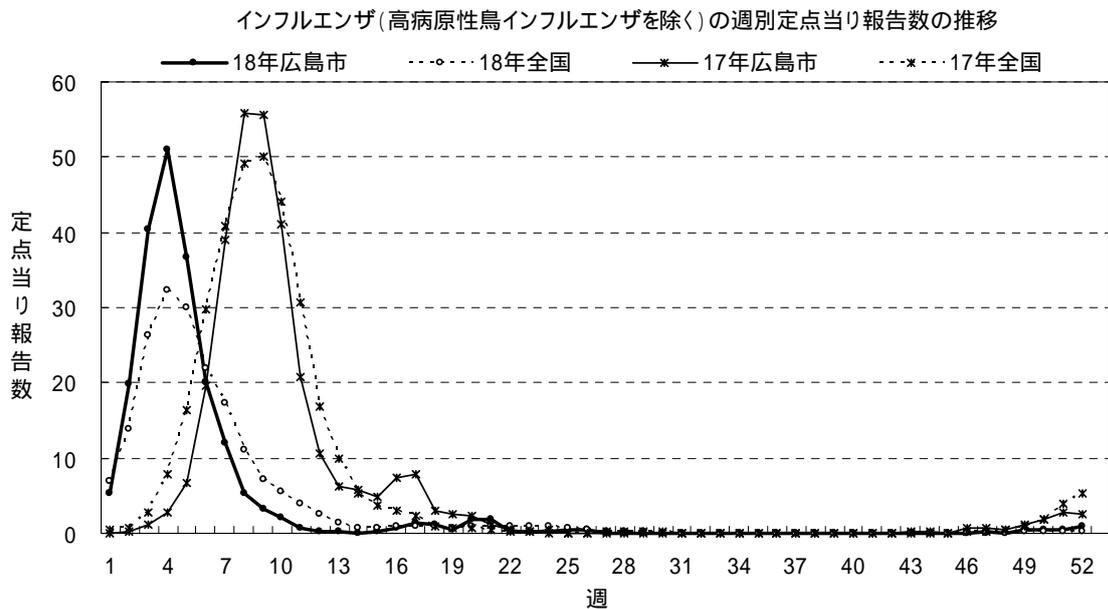
第3章 感染症別患者発生状況

第1節 インフルエンザ定点（高病原性鳥インフルエンザを除く）

インフルエンザ

年間の定点当り累積報告数は209人で、前年の307人と比べ前年比0.68とやや減少した。17年/18年シーズンは、17年第49週に定点当り1.14人と例年より早く流行期に入った。流行のピークは18年第4週（定点当り51.1人）で、その後減少が続き、第11週には定点当り0.78人とほぼ終息状態となったが、第17週から再び定点当り1.00人を超え、第21週にかけて小規模な流行となった。

5歳間隔の年齢階級別では、5歳～9歳が全体の31.9%を占め、続いて4歳以下が25.2%で、9歳以下が全体の57.1%であった。

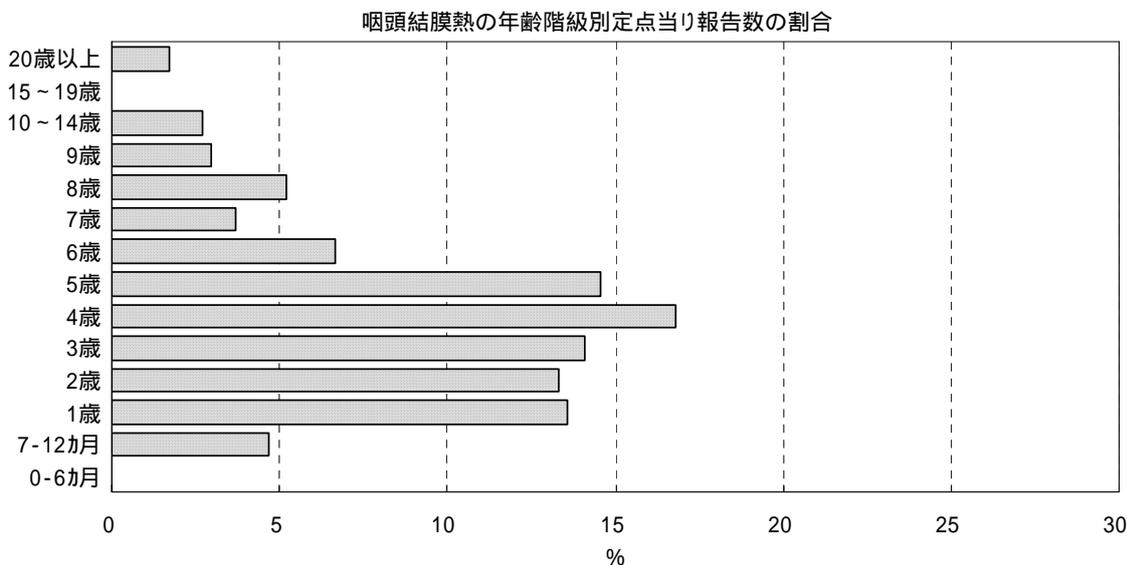
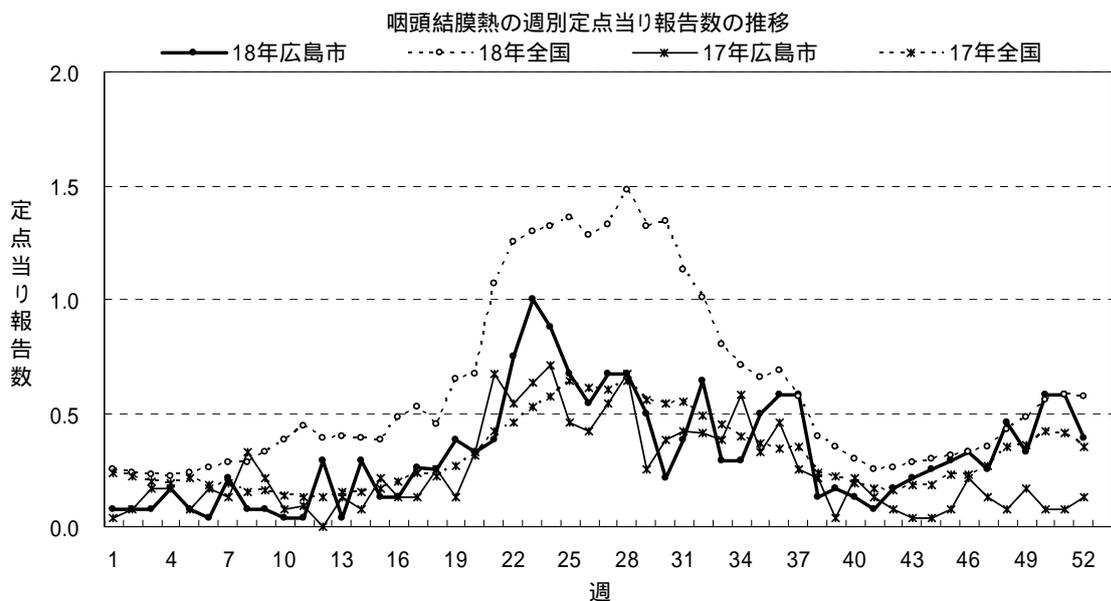


第2節 小児科定点

1 咽頭結膜熱

年間の定点当り累積報告数は17.0人で、前年の12.8人と比べ前年比1.33とやや増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の1.9%であった。

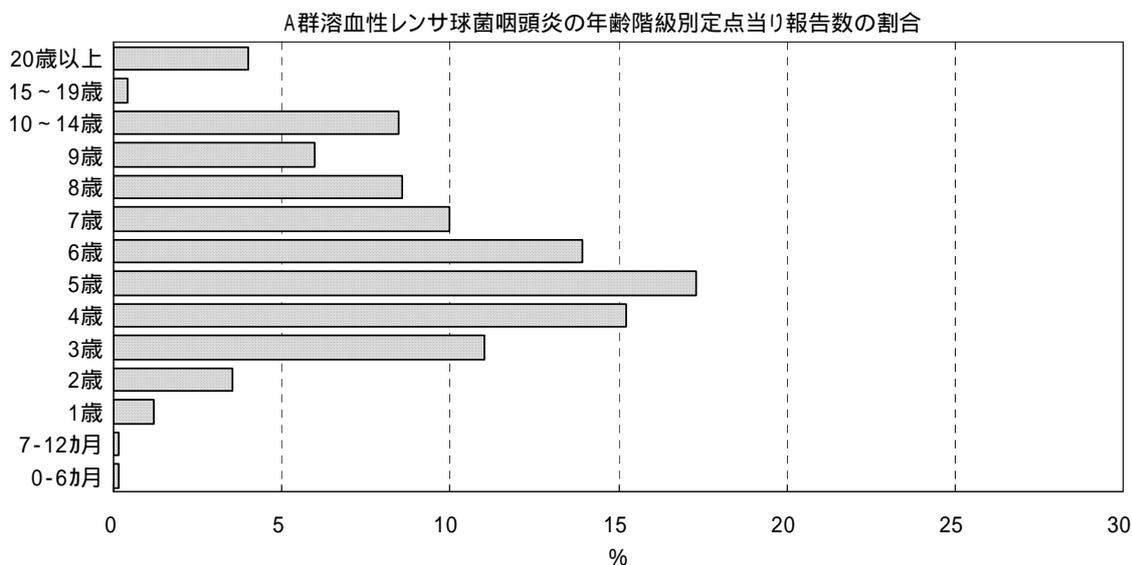
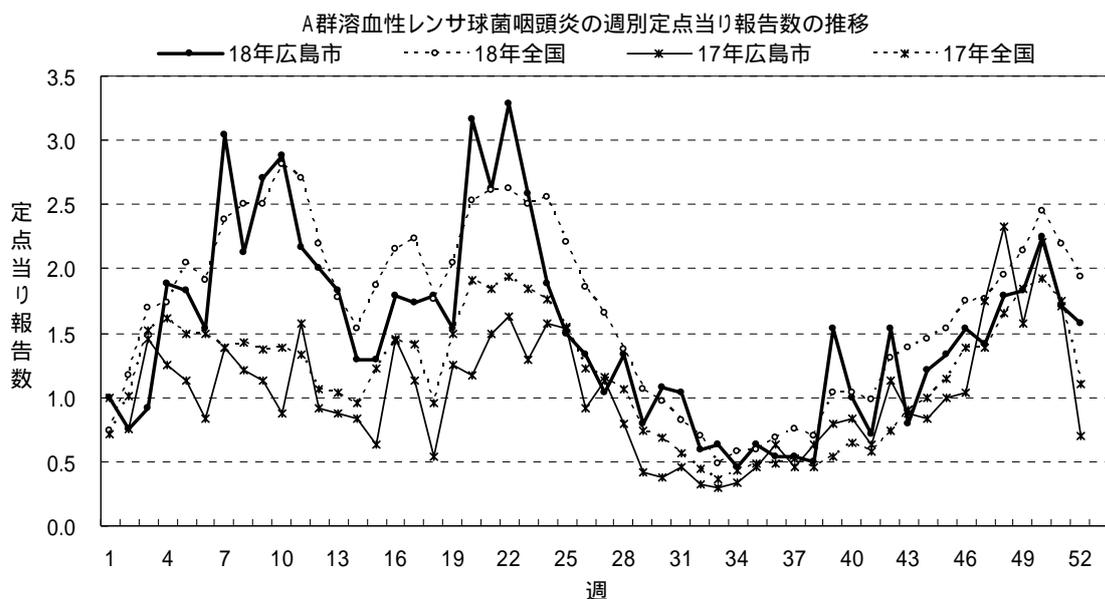
年齢階級別にみると、最も多いのは4歳で、1歳～5歳が全体の72.4%を占めていた。



2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

年間の定点当り累積報告数は79.9人で、前年の53.6人と比べ前年比1.49とやや増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の9.0%で、小児科定点報告対象疾患のうち3番目に多かった。

年齢階級別にみると、最も多いのは5歳で、3歳～7歳が全体の67.5%を占めていた。

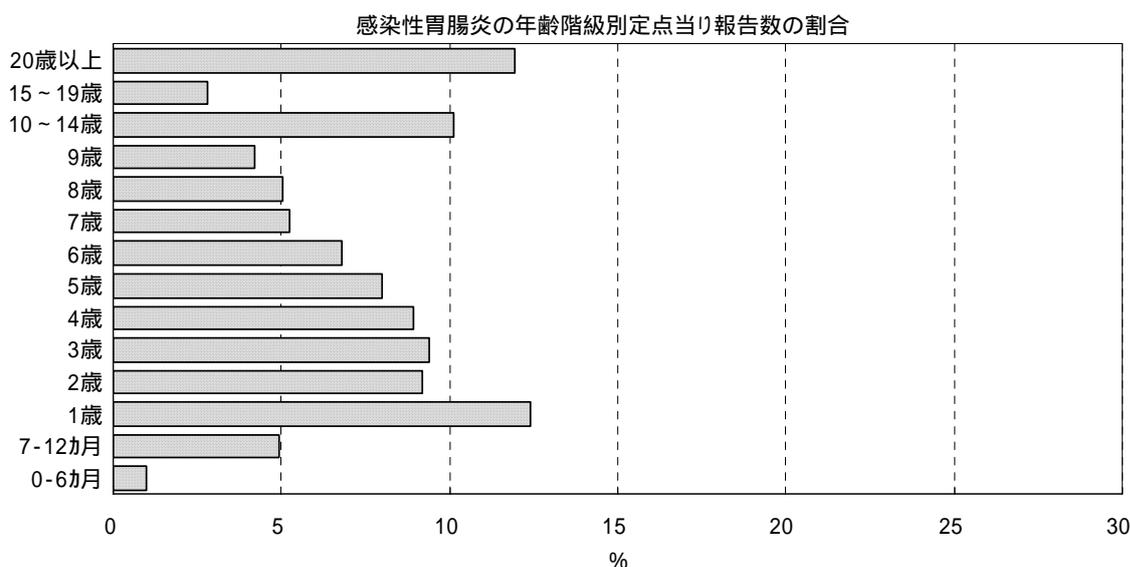
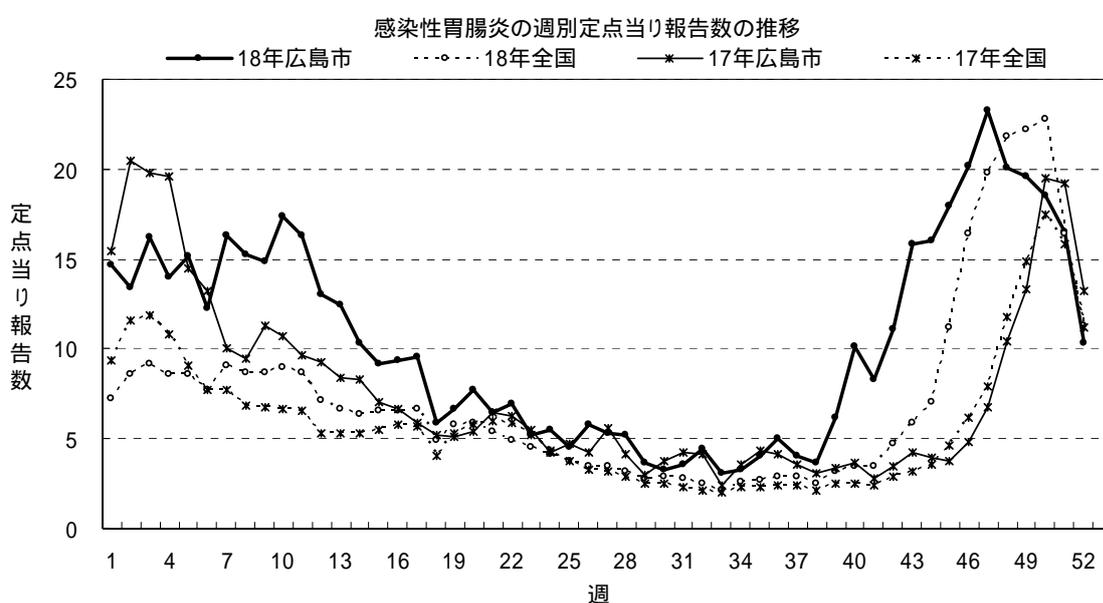


3 感染性胃腸炎

年間の定点当り累積報告数は547人で、前年の406人と比べ前年比1.34とやや増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の61.6%を占め、小児科定点報告対象疾患の中で最も多かった。

年初から定点当り15人前後の比較的多い状態で推移したが、3月下旬の第12週ごろから減少傾向となり、夏季は低い水準であった。しかし、9月下旬の第39週から、例年よりかなり早く増加が始まり、昨年より3週間早い第47週に、定点当り23.3人のピークを迎え、その後減少した。

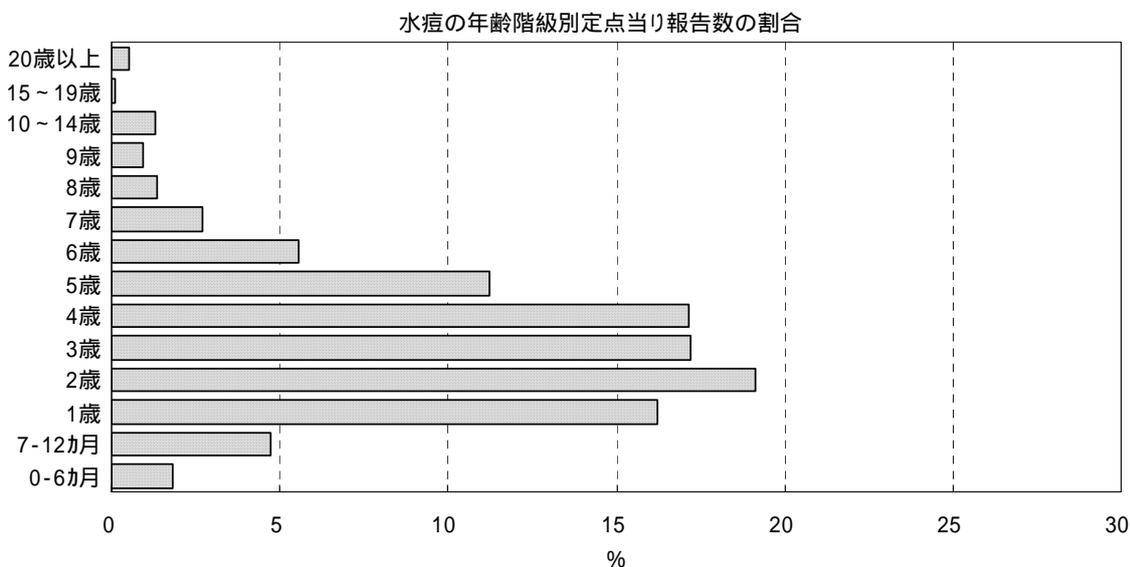
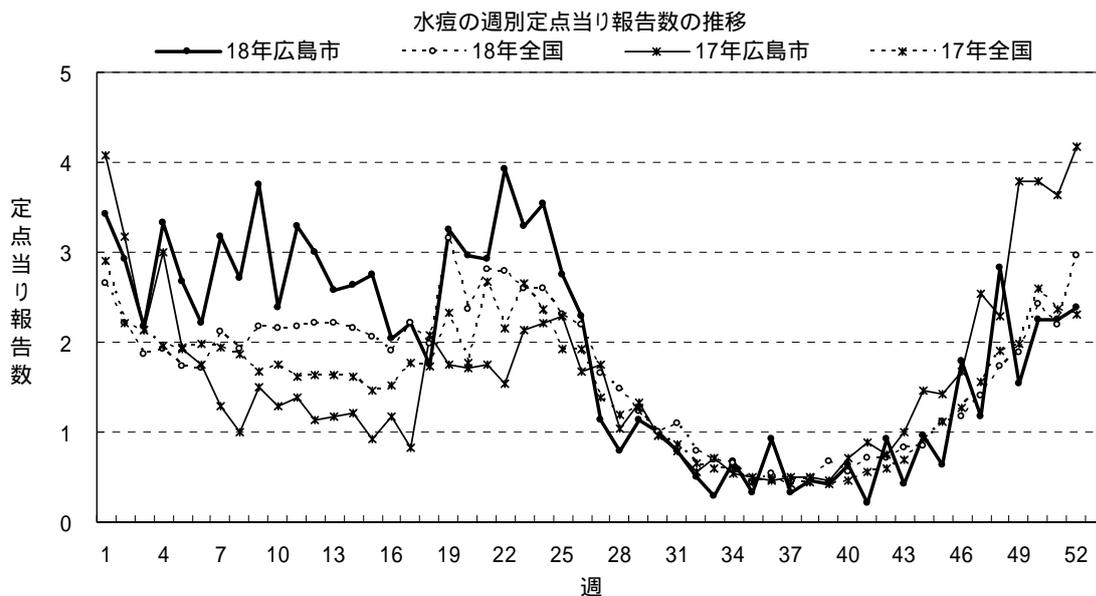
年齢階級別にみると、0歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあり、1歳～4歳が全体の39.9%を占めていた。



4 水痘

年間の定点当り累積報告数は101人で、前年の84.3人と比べ前年比1.19とやや増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の11.3%で、小児科定点報告対象疾患のうち2番目に多かった。

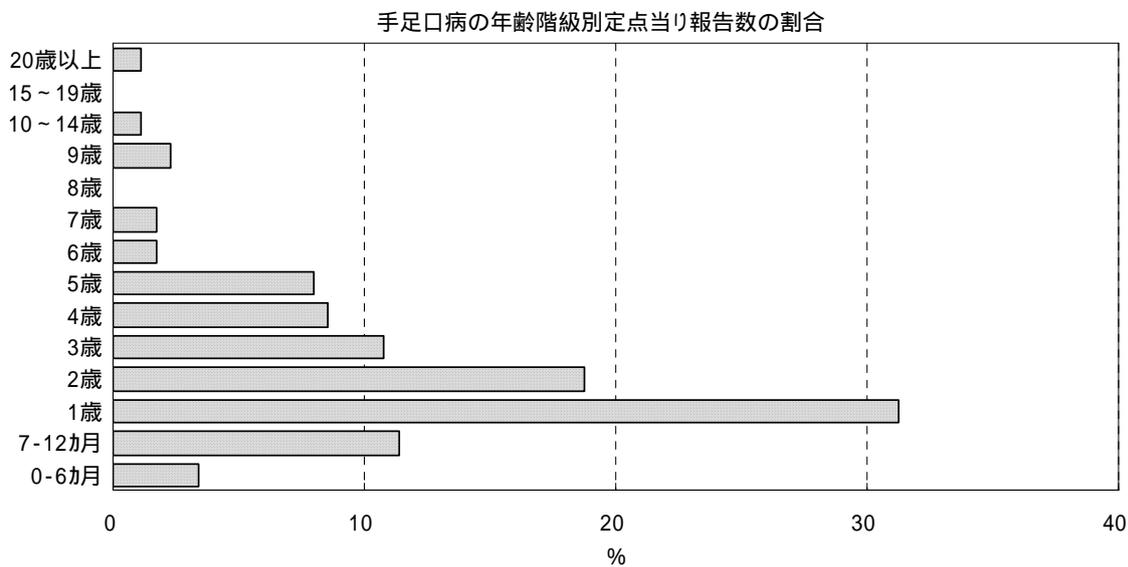
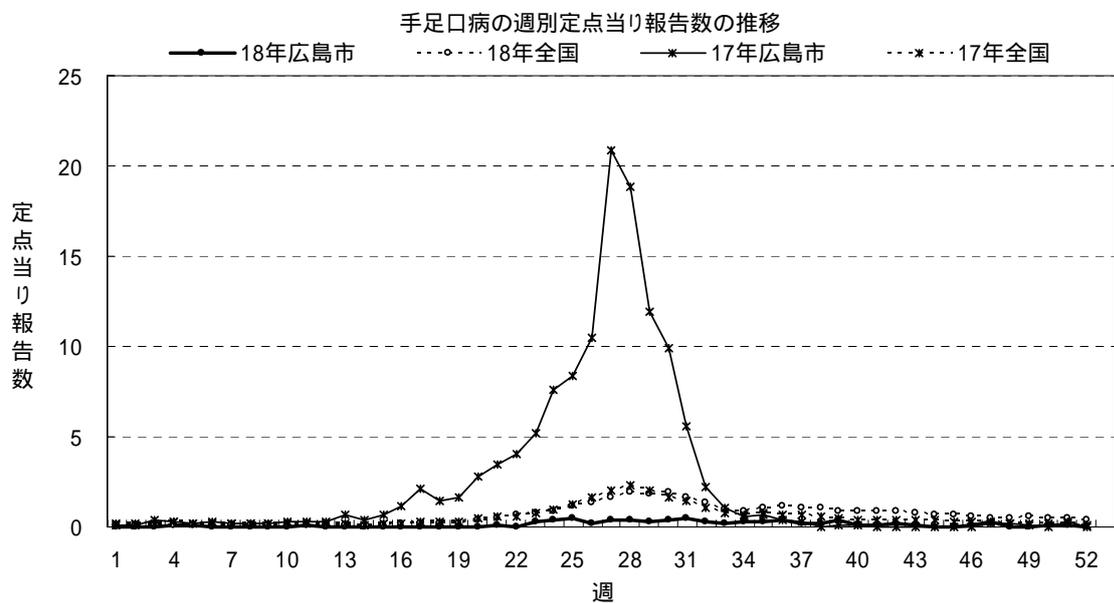
年齢階級別にみると、最も多いのは2歳で、1歳～5歳が全体の80.8%を占めていた。



5 手足口病

年間の定点当り累積報告数は7.35人で、前年の126人に比べ前年比0.05と大きく減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の0.8%であった。

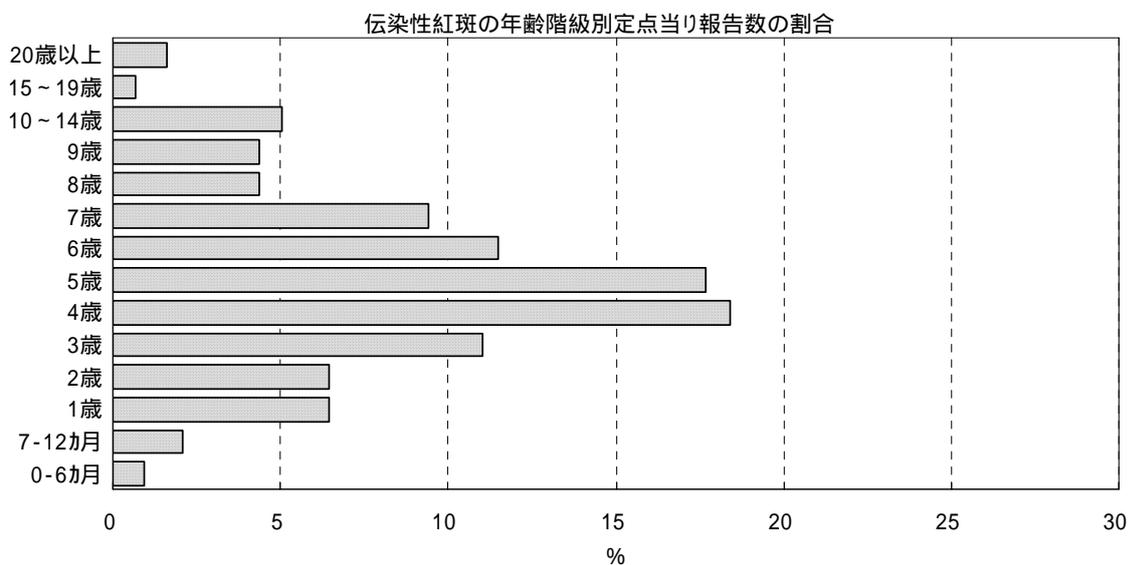
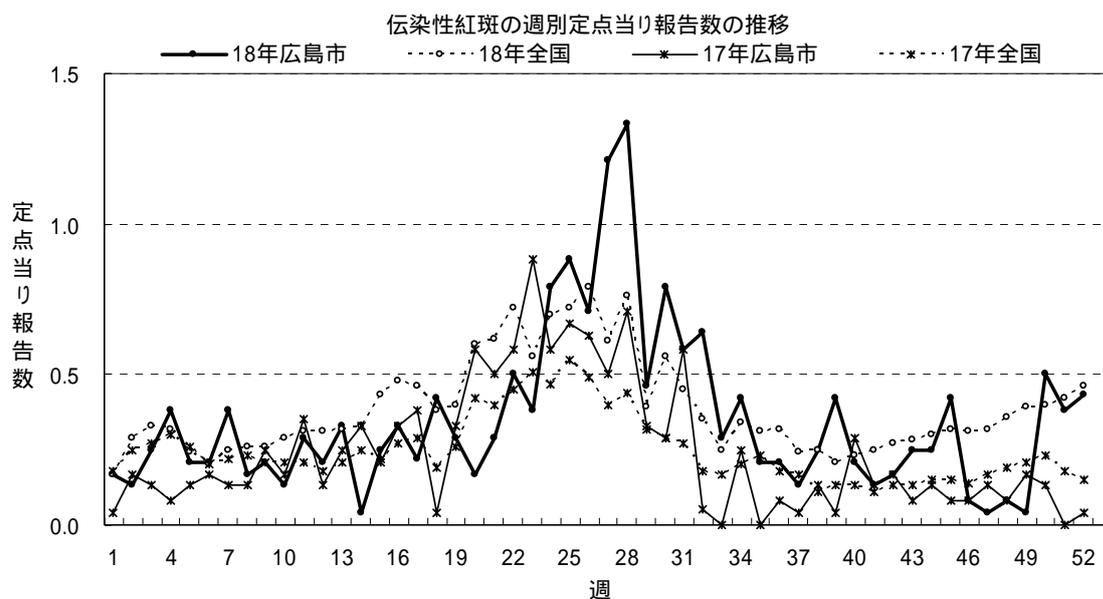
年齢階級別にみると、1歳～5歳が全体の77.4%を占めていた。



6 伝染性紅斑

年間の定点当り累積報告数は18.3人で、前年の12.7人に比べ前年比1.44とやや増加した。比較的夏季に報告数が多かった。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の2.1%であった。

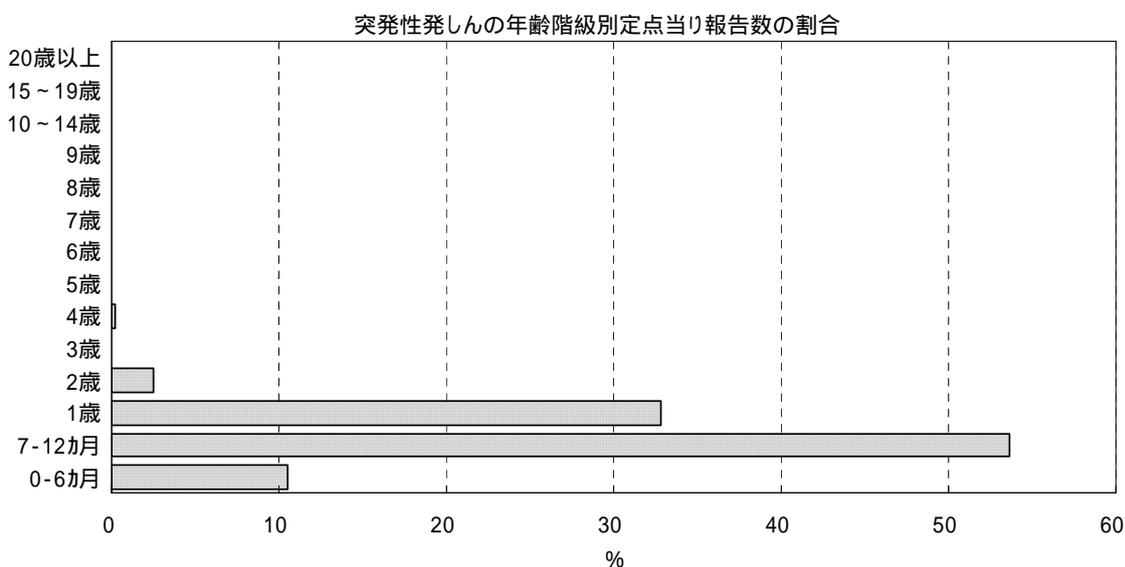
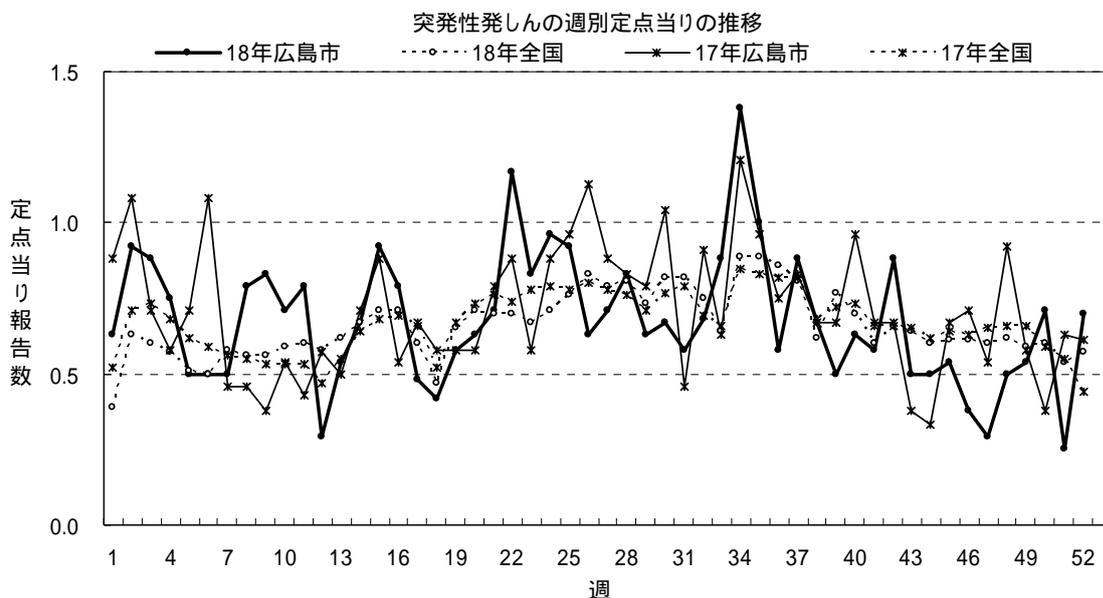
年齢階級別にみると、最も多いのは4歳で、3歳～7歳が全体の68.0%を占めていた。



7 突発性発しん

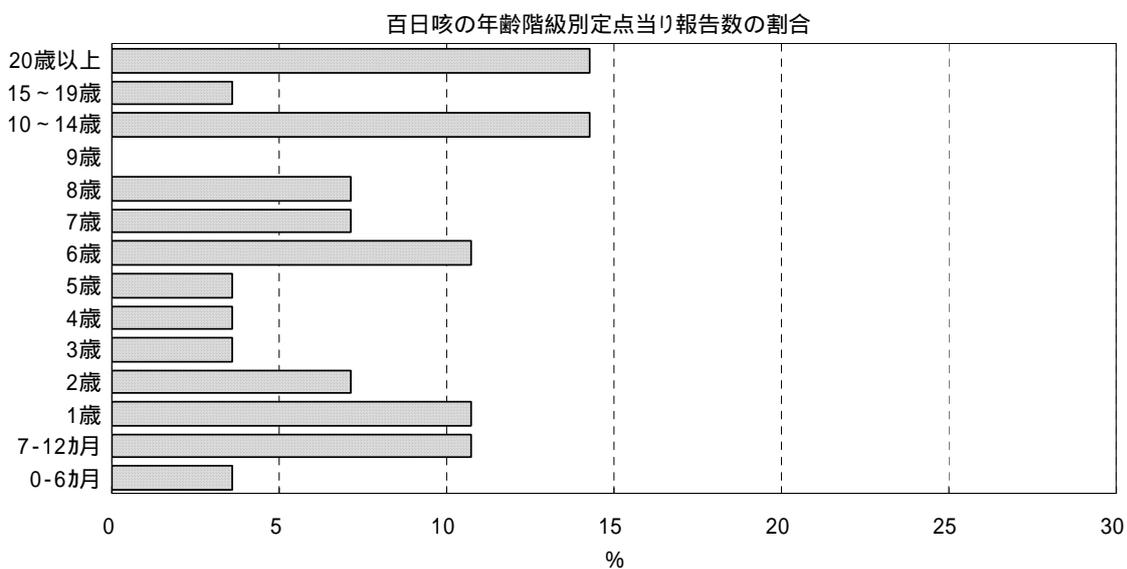
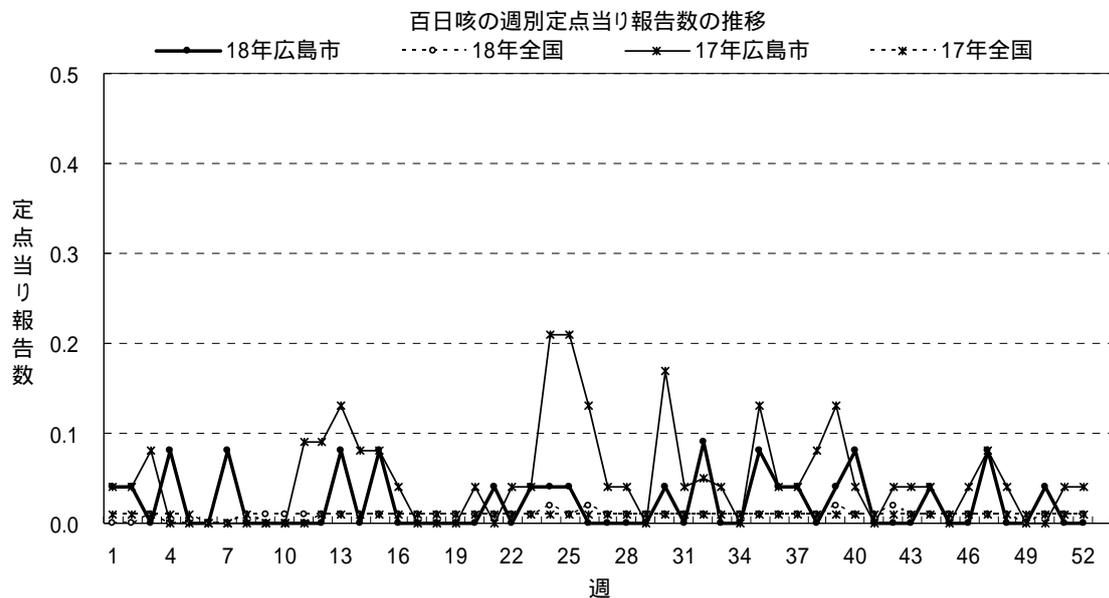
年間の定点当たり累積報告数は35.3人で、前年の36.8人と比べ前年比0.95とほぼ横ばいであった。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の4.0%で小児科定点報告対象疾患のうち5番目に多かった。

好発年齢は0歳児と1歳児で、それぞれ全体の64.24%と32.8%であった。



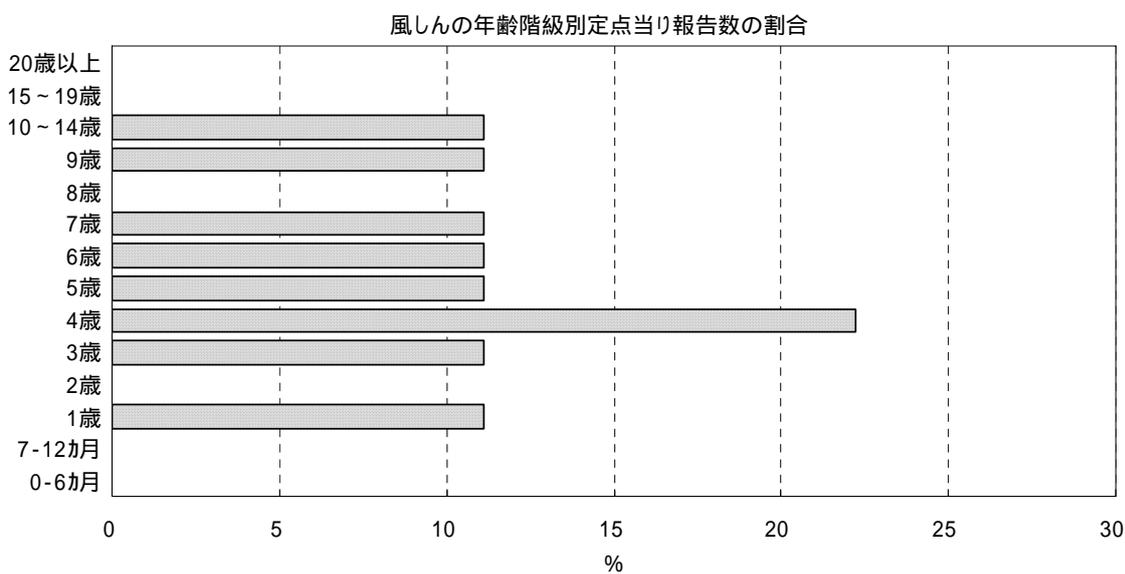
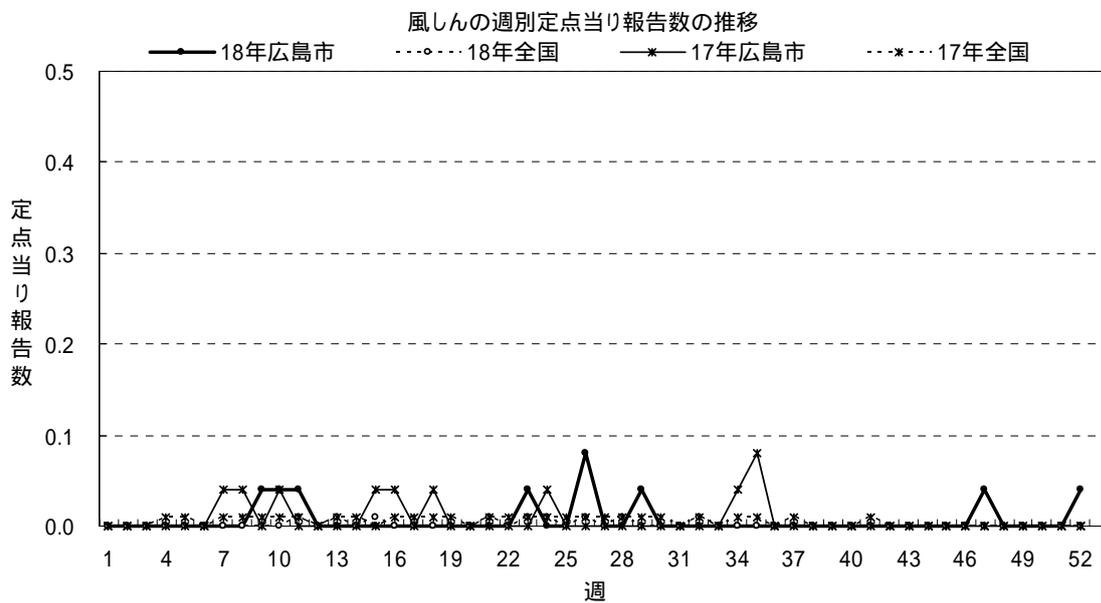
8 百日咳

年間の定点当り累積報告数は1.13人で、前年の2.54人と比べ前年比0.44と大きく減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の0.1%であった。



9 風しん

年間の定点当り累積報告数は0.36人で、前年の0.40人と比べ前年比0.90とやや減少した。

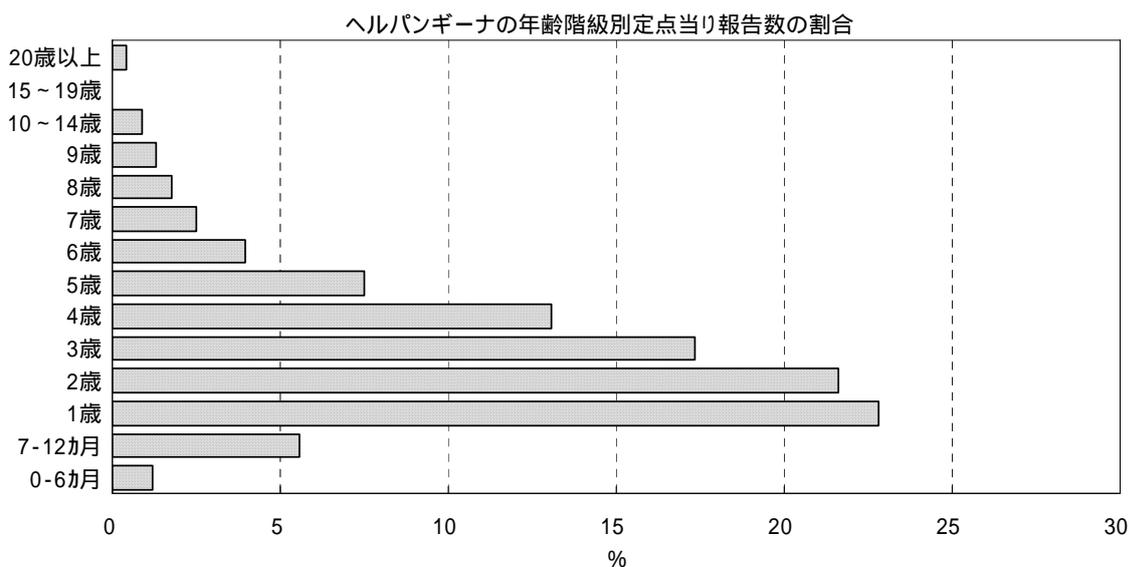
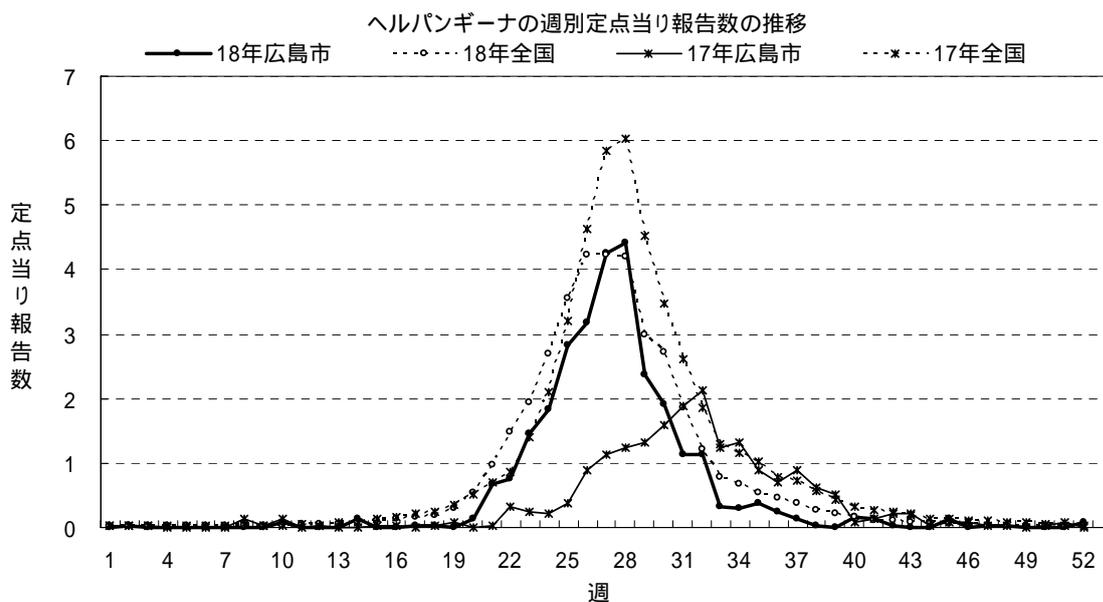


10 ヘルパンギーナ

年間の定点当り累積報告数は 28.5 人で、前年の 19.3 人と比べ前年比 1.47 とやや増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 3.2% で、小児科定点報告対象疾患のうち 6 番目に多かった。

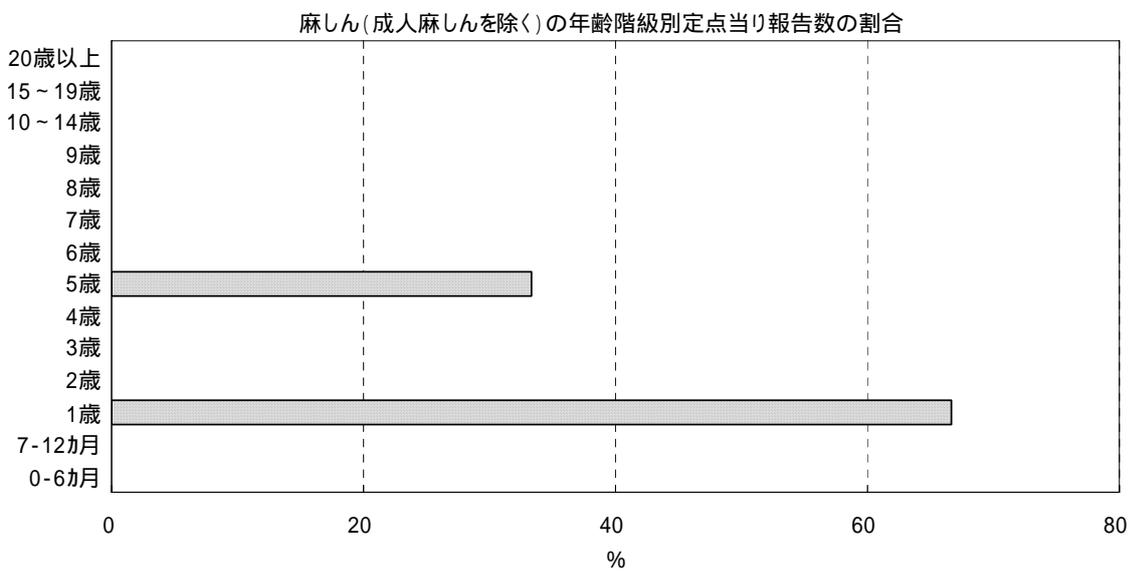
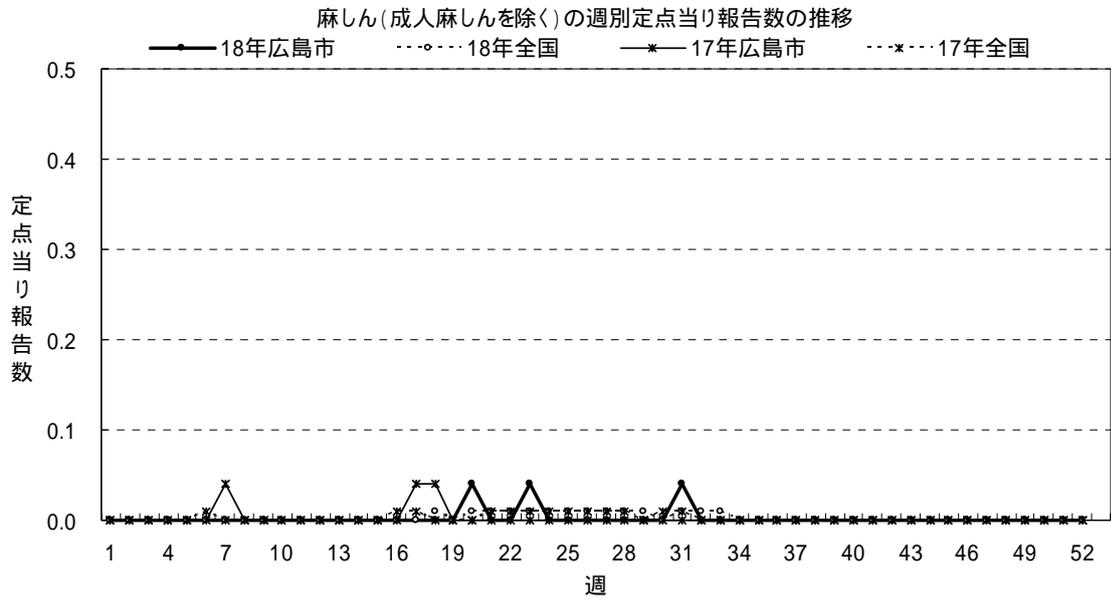
第 21 週ごろから増加が始まり、第 28 週にピーク（定点当り 4.42 人）を迎えた後は減少に転じた。

年齢階級別にみると、0 歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあり、1 歳～5 歳が全体の 82.4% を占めていた。



11 麻疹（成人麻疹を除く）

年間報告数は3人（定点当たり累積報告数0.12人）であった（年齢は、1歳が2人、5歳が1人）。

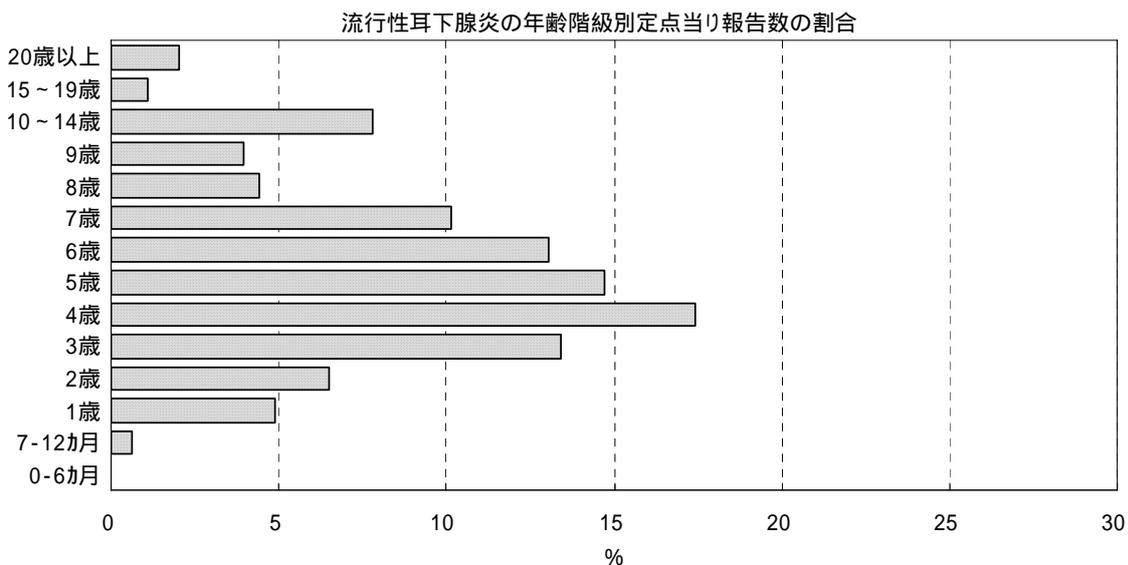
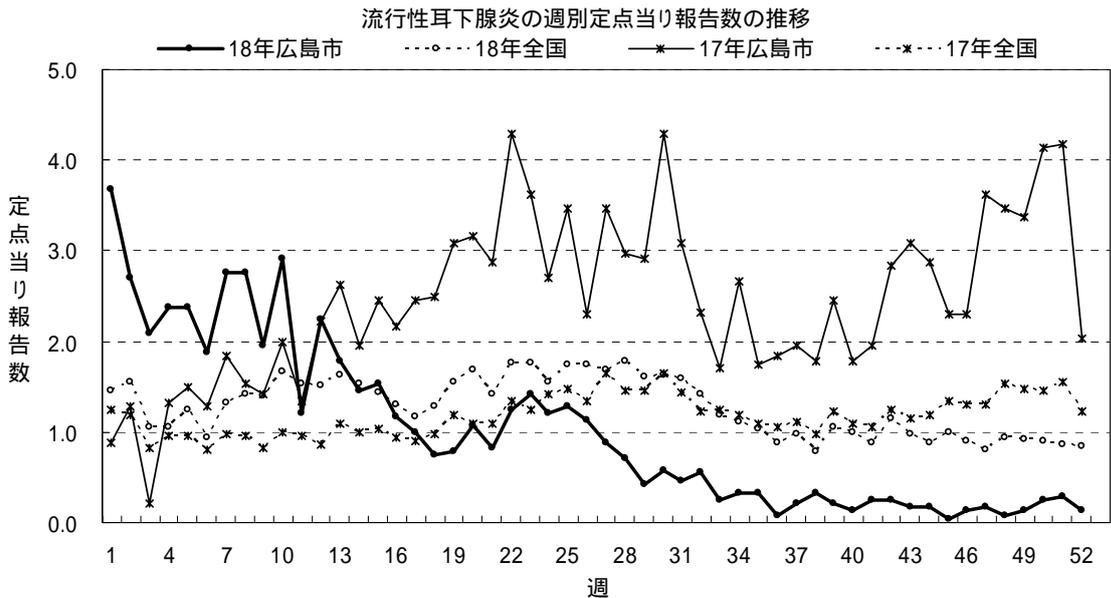


12 流行性耳下腺炎

年間の定点当り累積報告数は53.2人で、前年の128人と比べ前年比0.41と大きく減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の6.0%で、小児科定点報告対象疾患のうち4番目に多かった。

年初は多い状態であったが、減少傾向で推移し、夏季以降は低い水準であった。

年齢階級別にみると、最も多いのは4歳で、3歳～6歳が全体の68.6%を占めていた。

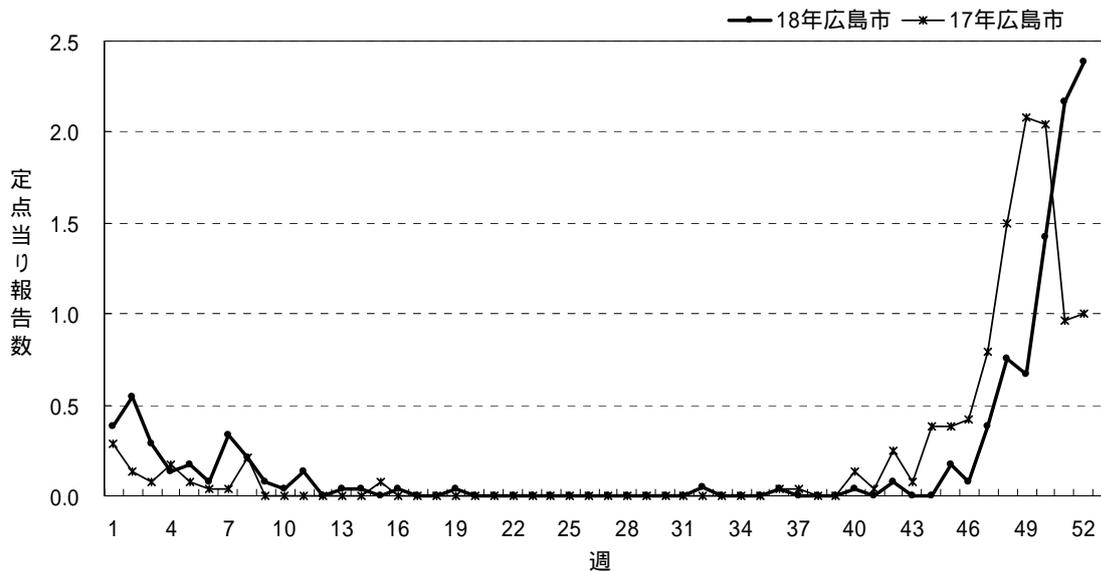


13 RSウイルス感染症

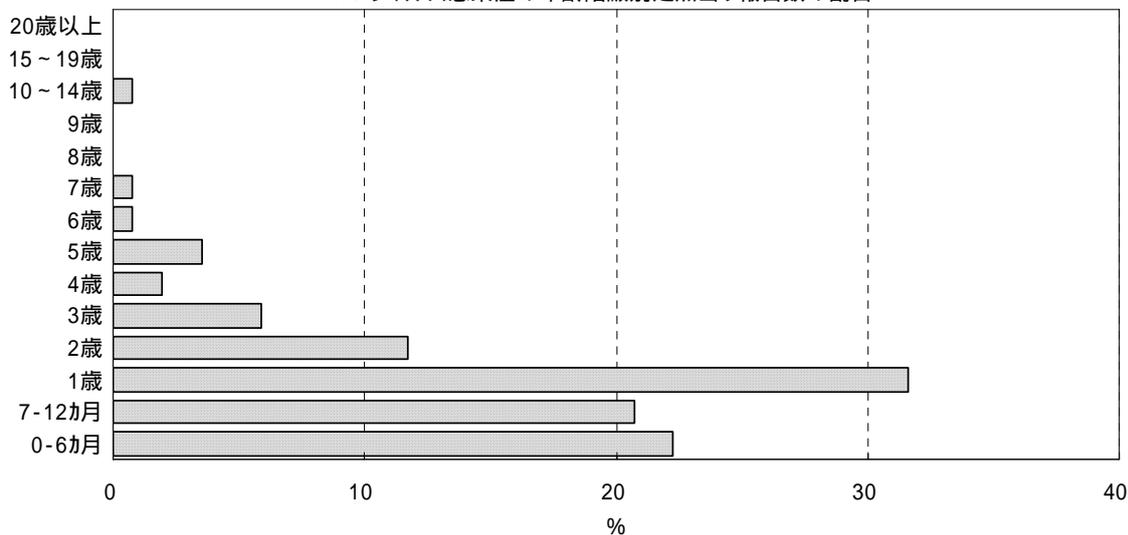
年間の定点当り累積報告数は10.8人で、前年の11.3人と比べ前年比0.95とほぼ横ばいであった。第47週ごろから増加が始まり、年末の第52週に定点当り2.39人のピークを迎えた。

年齢階級別にみると、2歳以下の乳幼児が全体の86.3%を占めていた。

RSウイルス感染症の週別定点当り報告数の推移



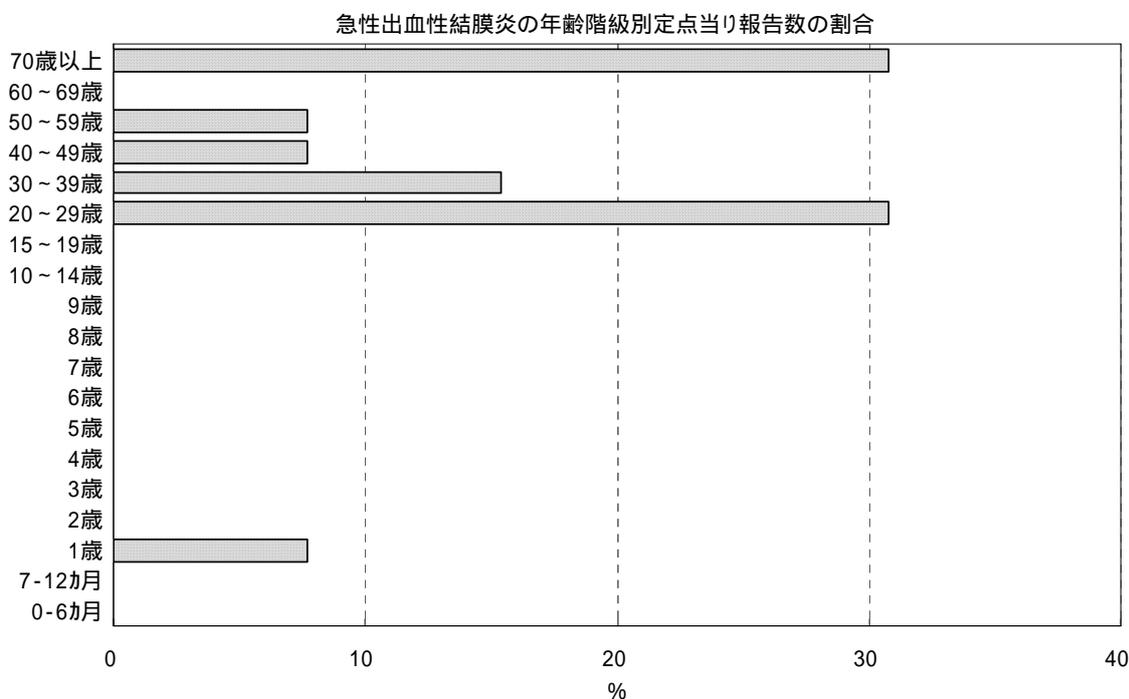
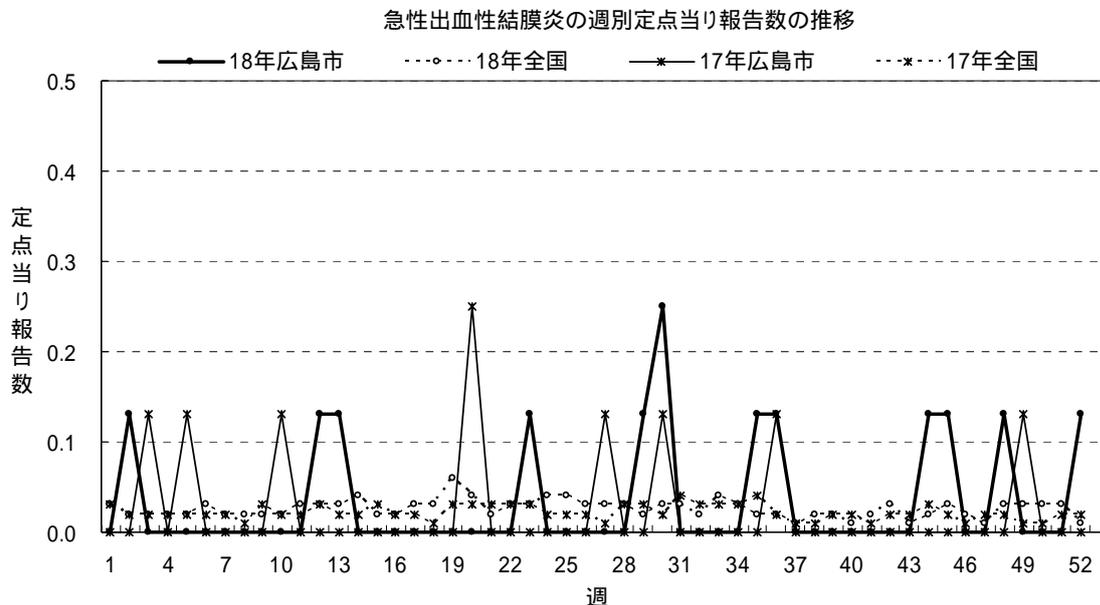
RSウイルス感染症の年齢階級別定点当り報告数の割合



第3節 眼科定点

1 急性出血性結膜炎

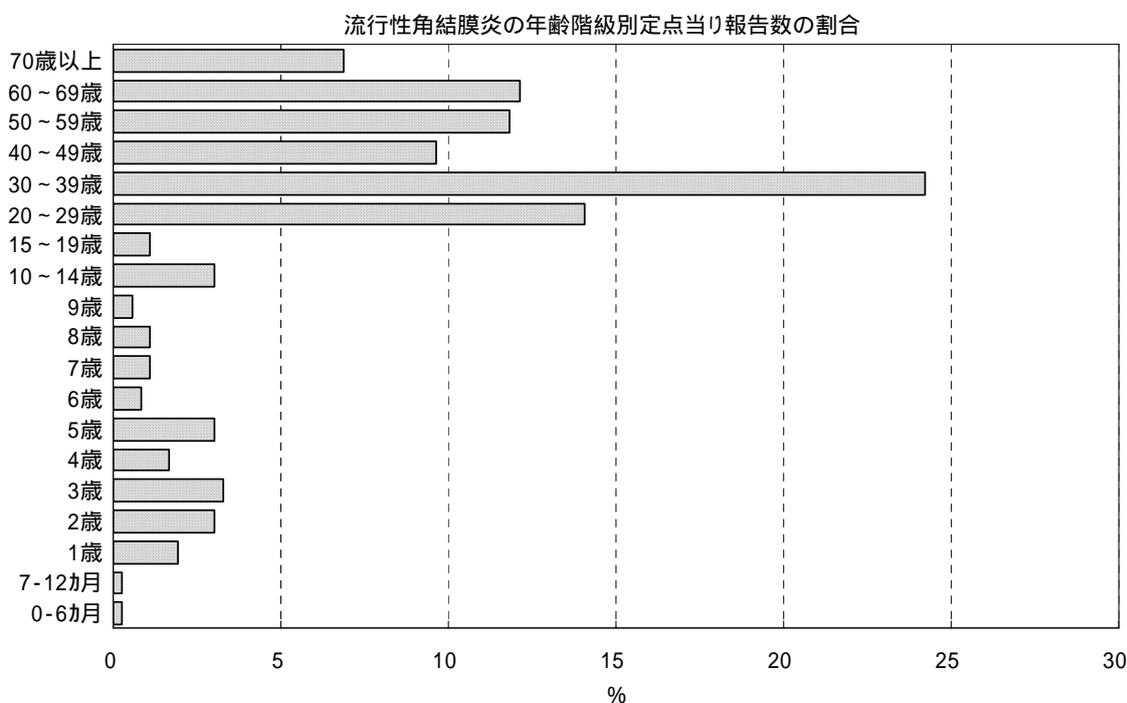
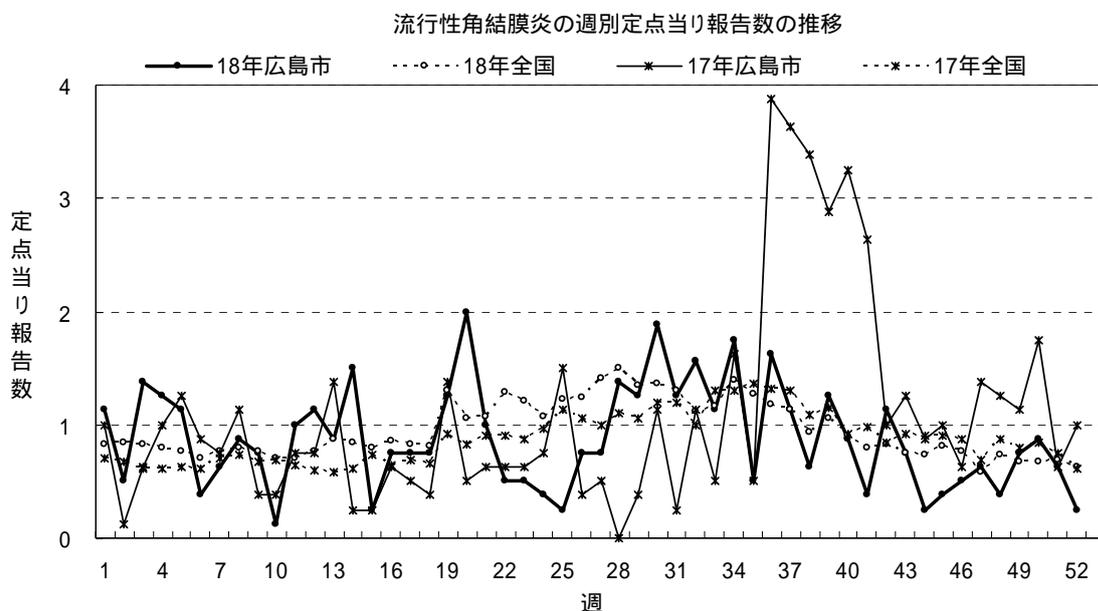
年間の定点当り累積報告数は1.68人で、前年の1.16人と比べ前年比1.44とやや増加した。



2 流行性角結膜炎

年間の定点当り累積報告数は 45.7 人で、前年の 56.4 人と比べ前年比 0.81 とやや減少した。

年齢階級別にみると、30 歳代が全体の 24.2%を、9 歳以下が全体の 17.7%を占めていた。

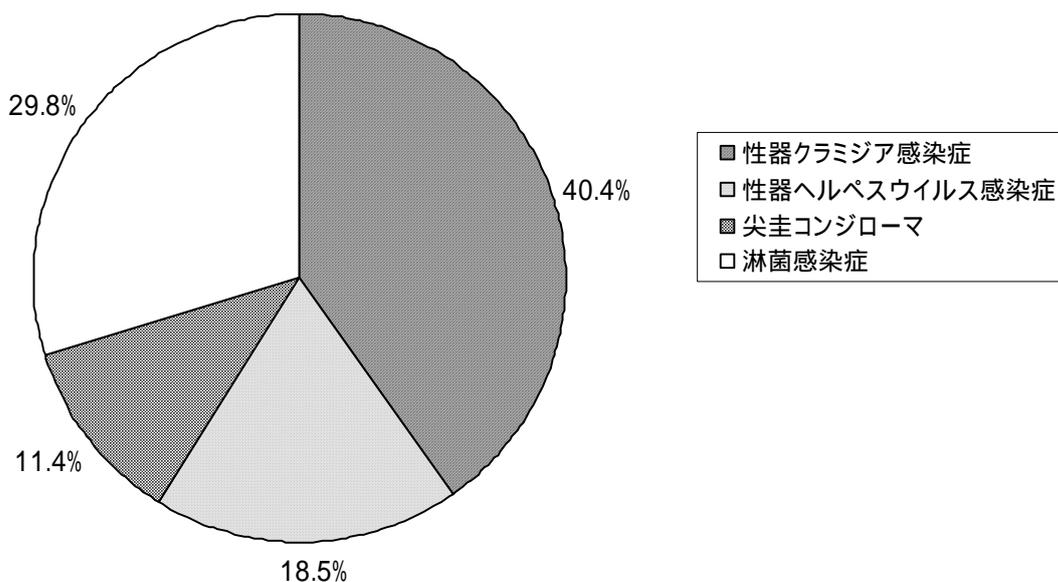


第4節 性感染症定点

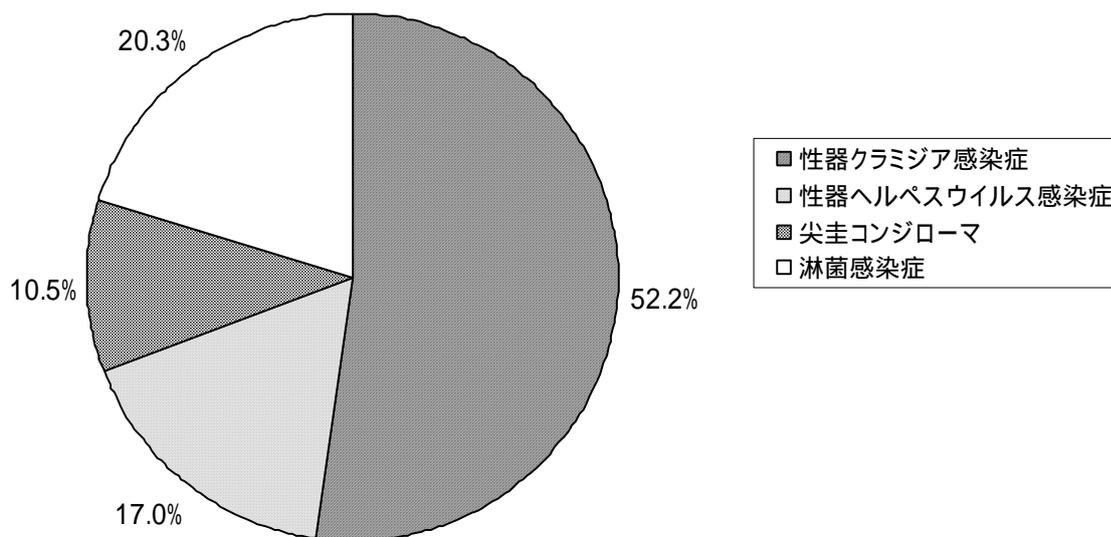
対象の性感染症4疾患の発生割合はグラフのとおりである。広島市、全国ともほぼ同様の傾向であったが、広島市は全国に比べて性器クラミジア感染症の割合は少なく、淋菌感染症は多かった。

年間の定点当り累積報告数が最も多かったものは、性器クラミジア感染症の22.5人で、続いて淋菌感染症の16.7人であった。性器ヘルペスウイルス感染症と尖圭コンジローマを加えた性感染症総数は、前年比1.27とやや増加した。

広島市性感染症報告割合



全国性感染症報告割合

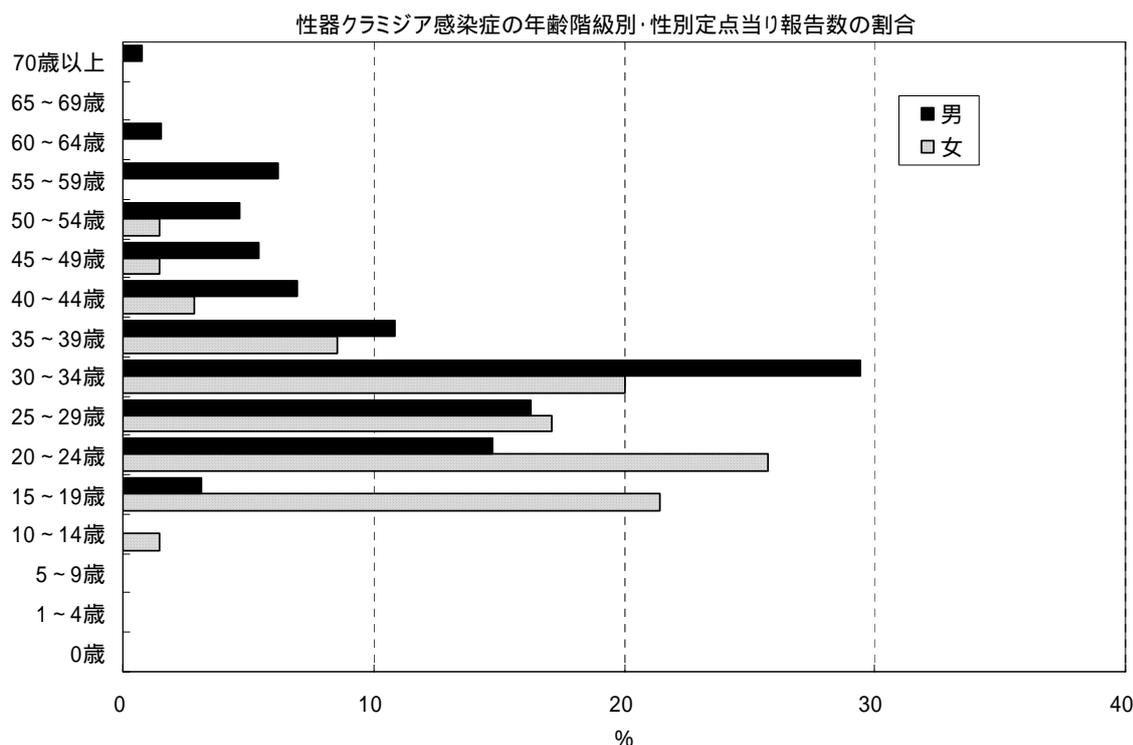
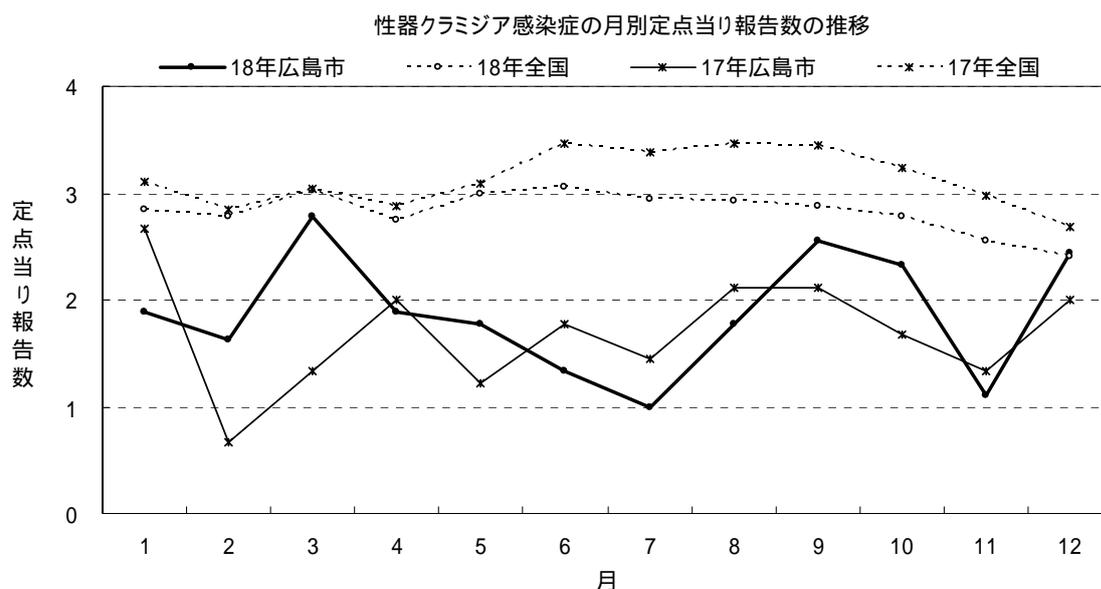


1 性器クラミジア感染症

年間の定点当り累積報告数は22.5人で、前年比1.10とやや増加した。年間の累積報告数は性感染症定点患者数の40.4%を占めていた。月別の定点当り報告数は、全国よりやや少ない傾向で推移した。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性14.3人(64.8%)、女性7.78人(35.2%)であった。

また年齢階級別にみると、男性では20歳～34歳が全体の60.5%を占め、女性では15歳～34歳が全体の84.2%を占めていた。

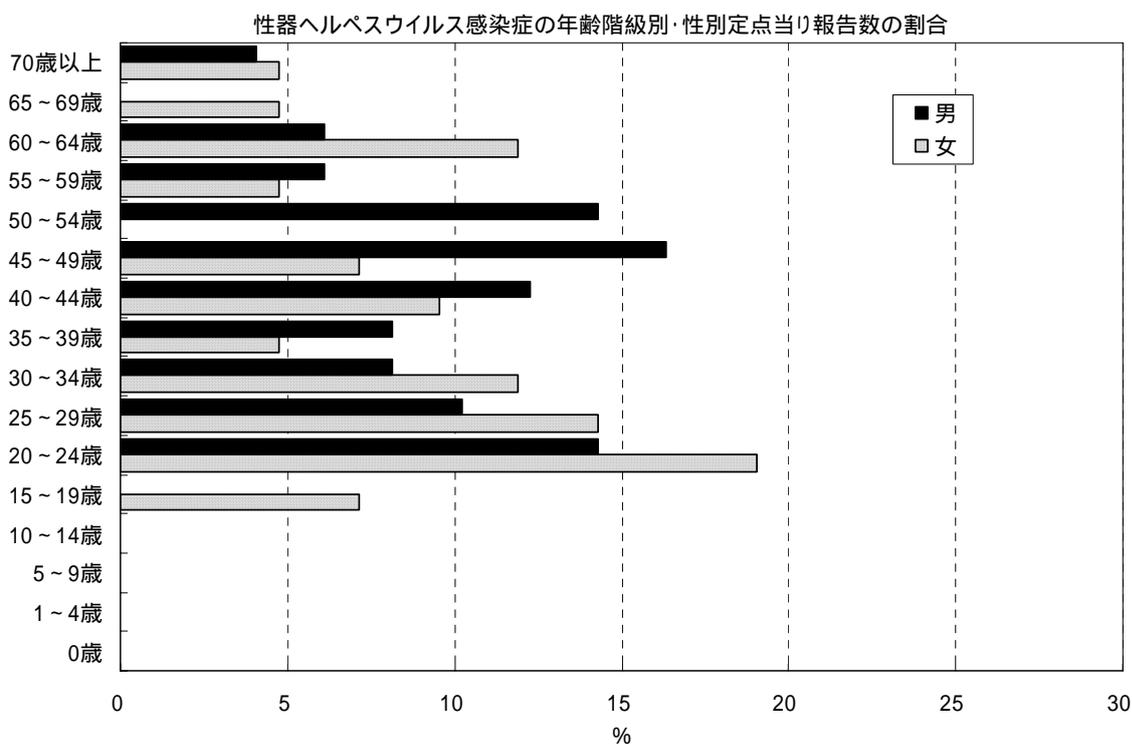
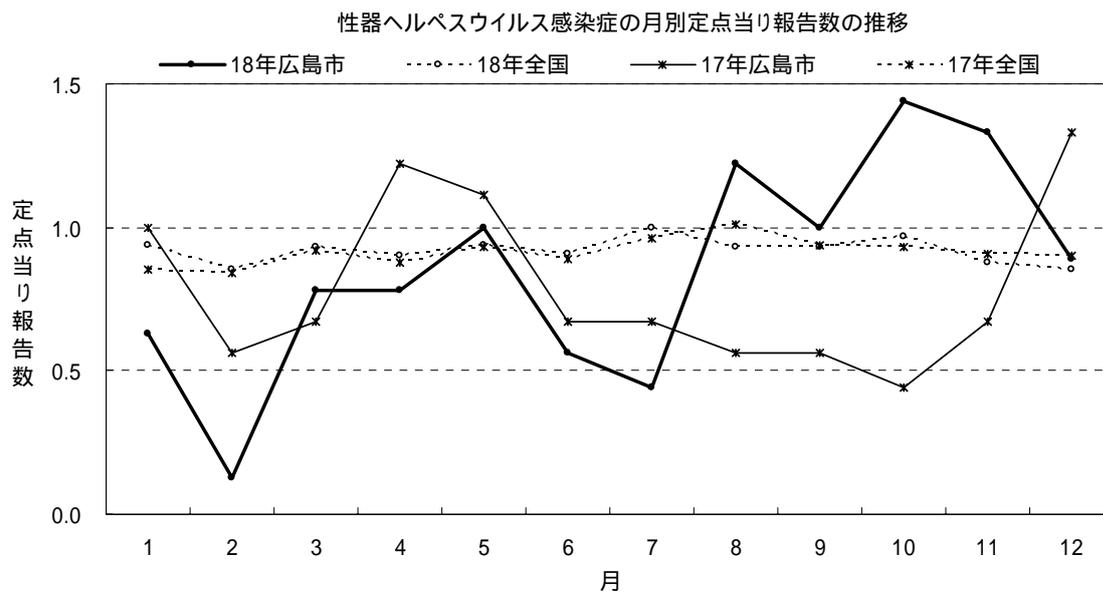


2 性器ヘルペスウイルス感染症

年間の定点当り累積報告数は10.2人で、前年比1.07とやほぼ横ばいであった。年間の累積報告数は、性感染症定点患者数の18.5%を占めていた。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性5.44人(53.8%)、女性4.67人(46.2%)であった。

また年齢階級別にみると、男性では45歳～49歳が最も多く、女性では20歳～24歳が最も多かった。

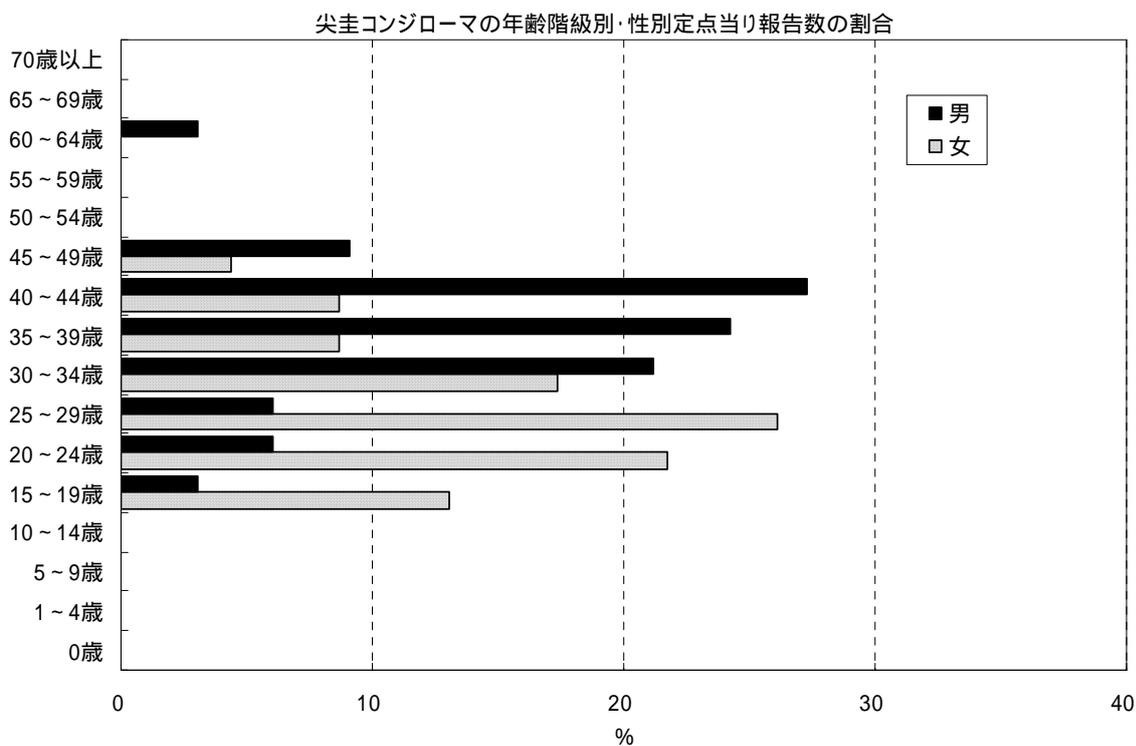
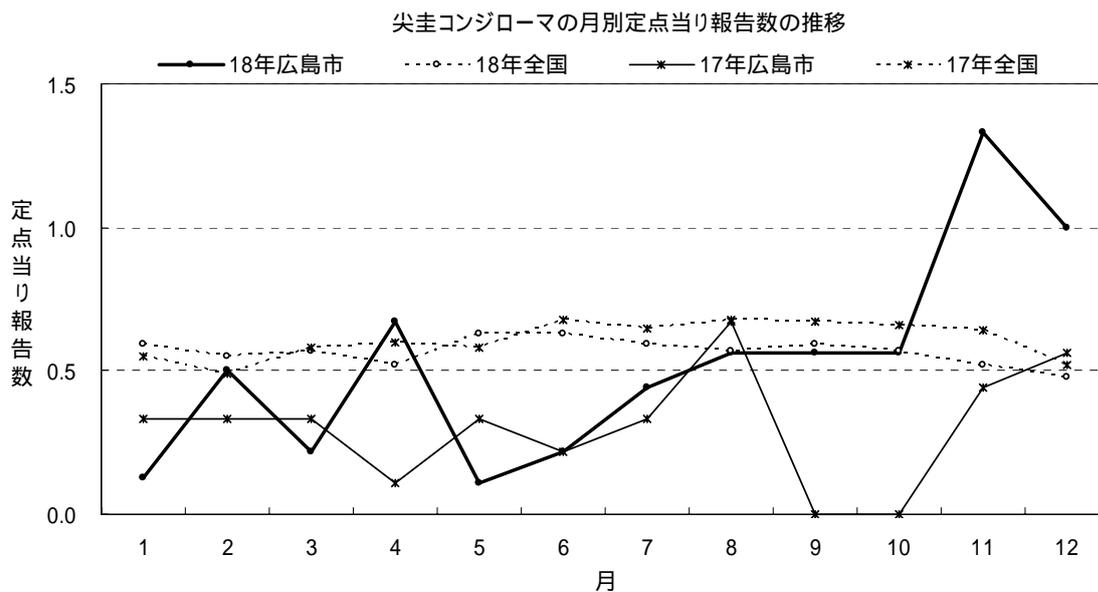


3 尖圭コンジローマ

年間の定点当り累積報告数は6.30人で、前年比1.72と増加した。年間の累積報告数は、性感染症定点患者数の11.4%を占めていた。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性3.67人(58.9%)、女性2.56人(41.1%)であった。

また年齢階級別にみると、男性では30歳～44歳が72.7%を占め、女性では20歳～34歳が65.2%を占めていた。

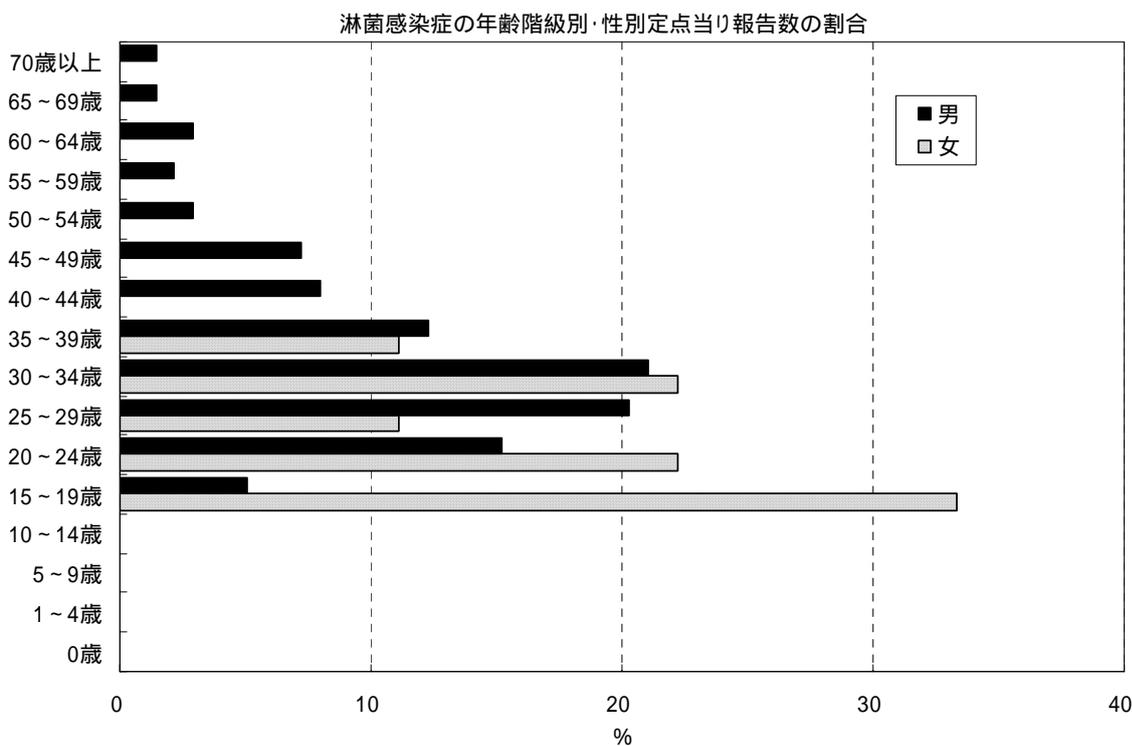
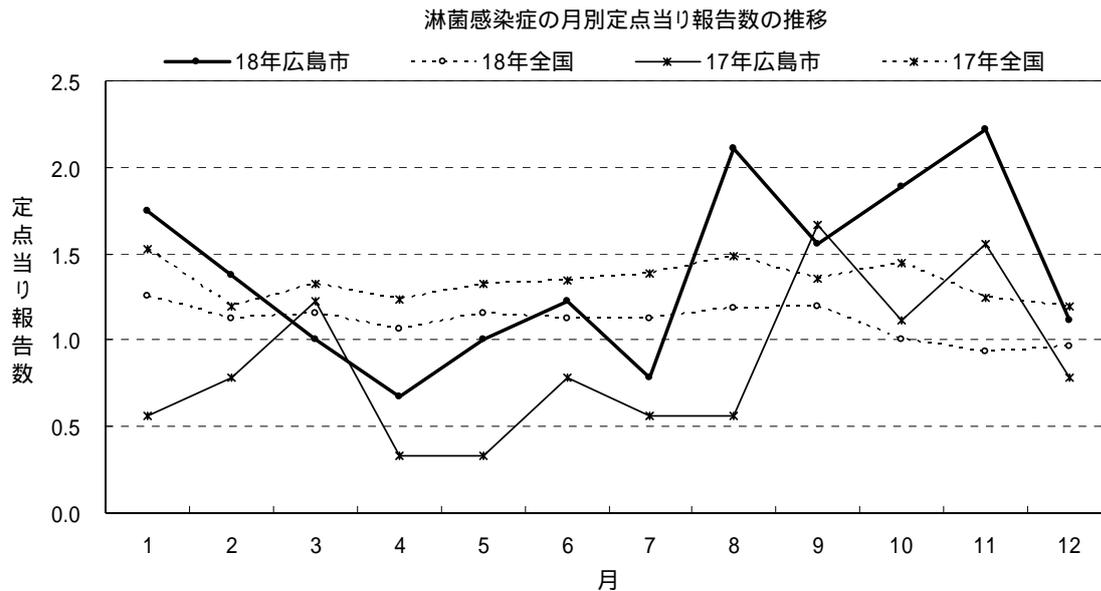


4 淋菌感染症

年間の定点当り累積報告数は16.7人で、前年比1.62と増加した。年間の累積報告数は、性感染症定点患者数の29.8%を占めていた。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性15.3人(93.9%)、女性1.00人(6.1%)であった。

また年齢階級別にみると、男性では30歳～34歳が最も多く、女性では15歳～19歳が最も多かった。

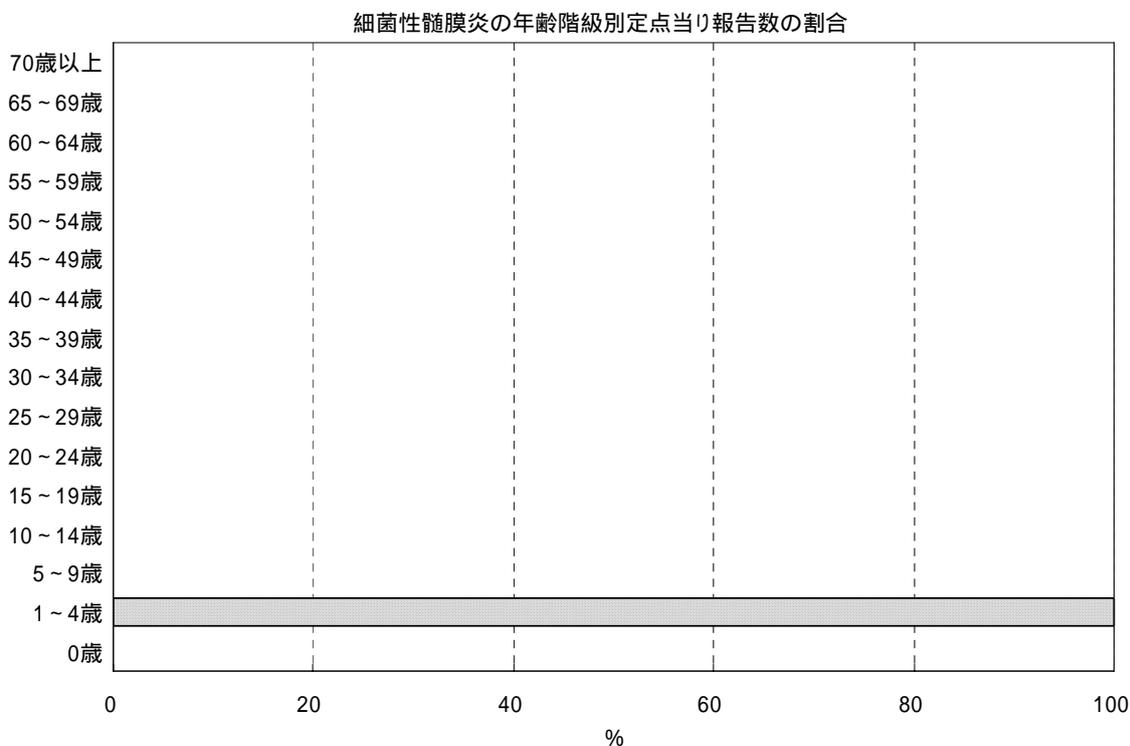
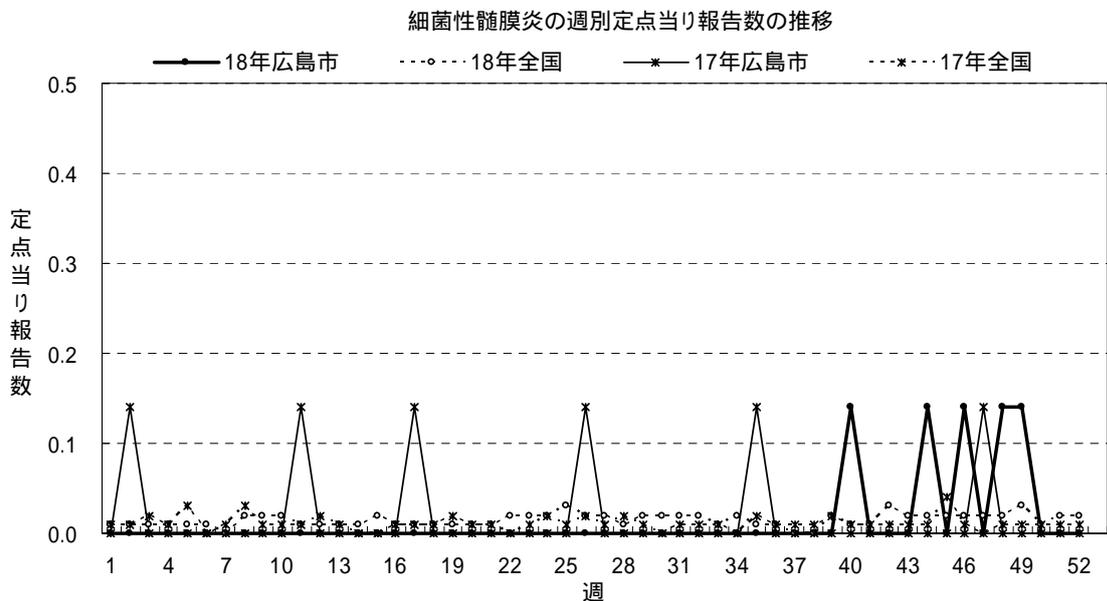


第5節 基幹定点

1 細菌性髄膜炎

年間の定点当り累積報告数は0.70人で、前年の0.84人に比べ前年比0.83とやや減少した。

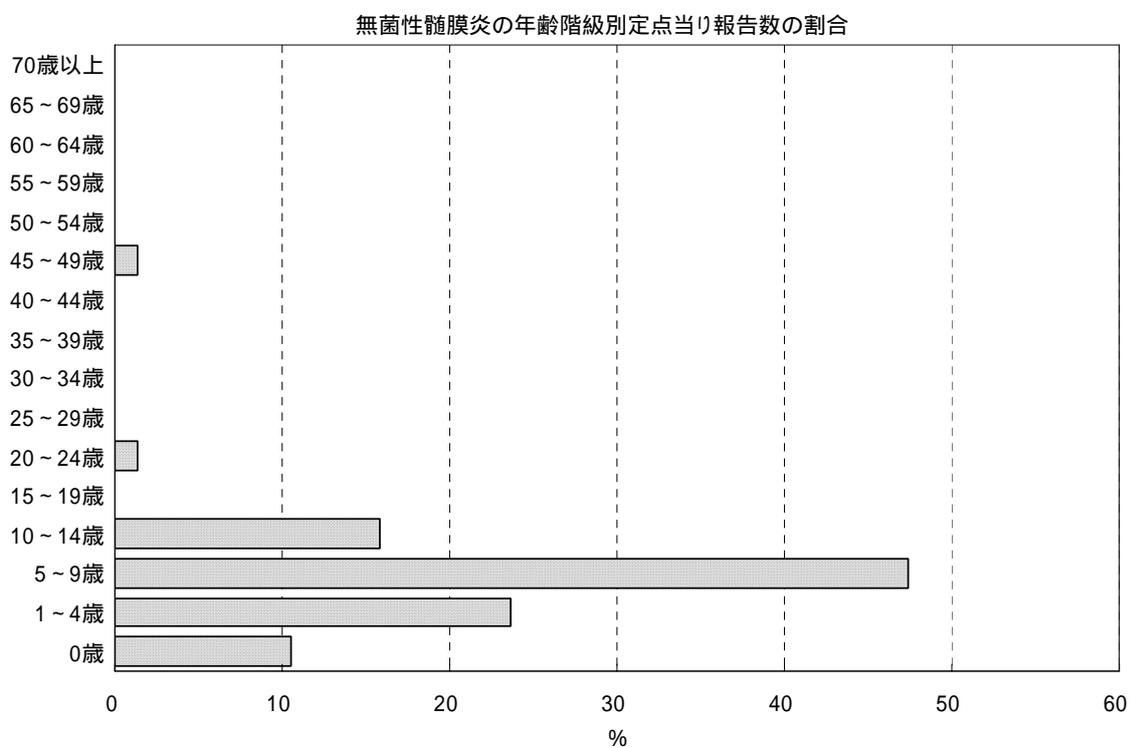
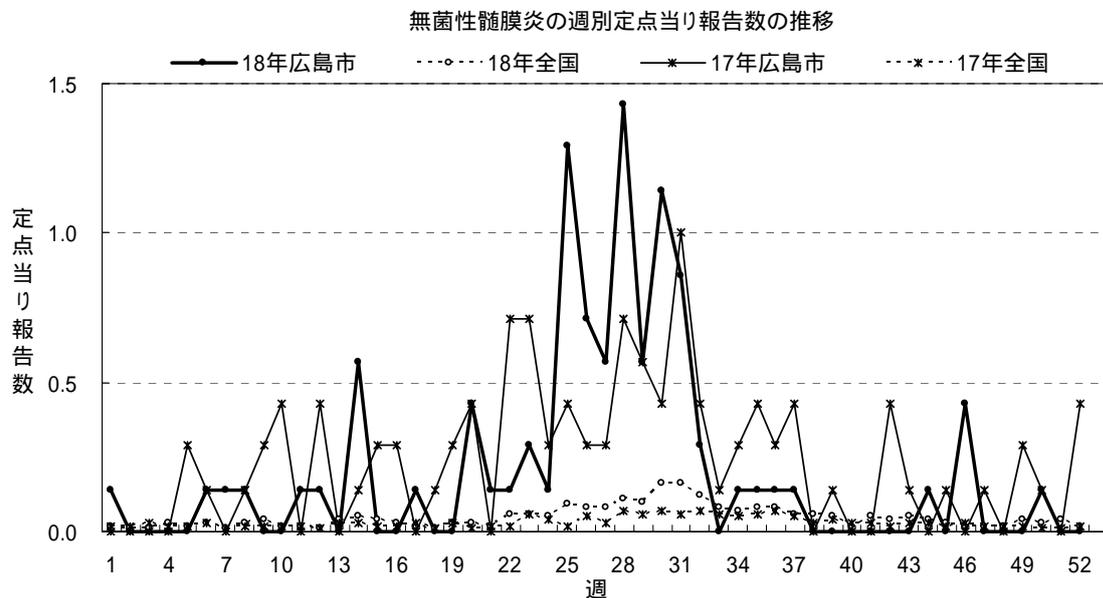
また、年齢階級別では、すべて1歳～4歳であった。



2 無菌性髄膜炎

年間の定点当り累積報告数は10.8人で、前年の12.6人に比べ前年比0.85とやや減少した。比較的夏季に報告数が多かった。

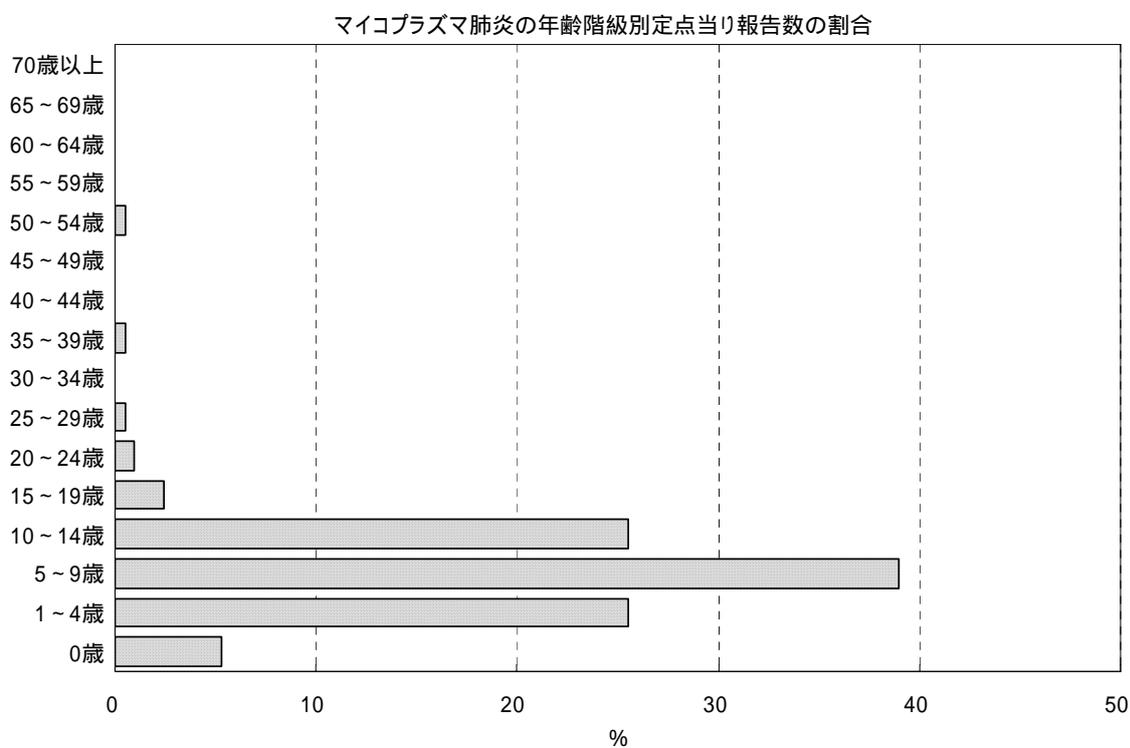
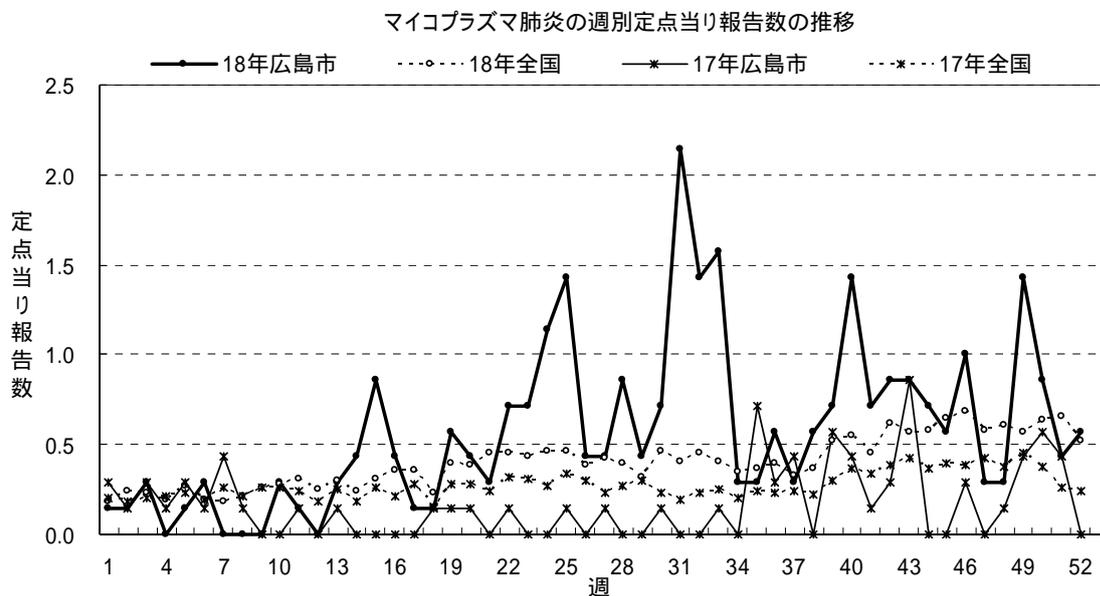
年齢階級別にみると、5歳～9歳が最も多く、全体の47.4%を占めていた。



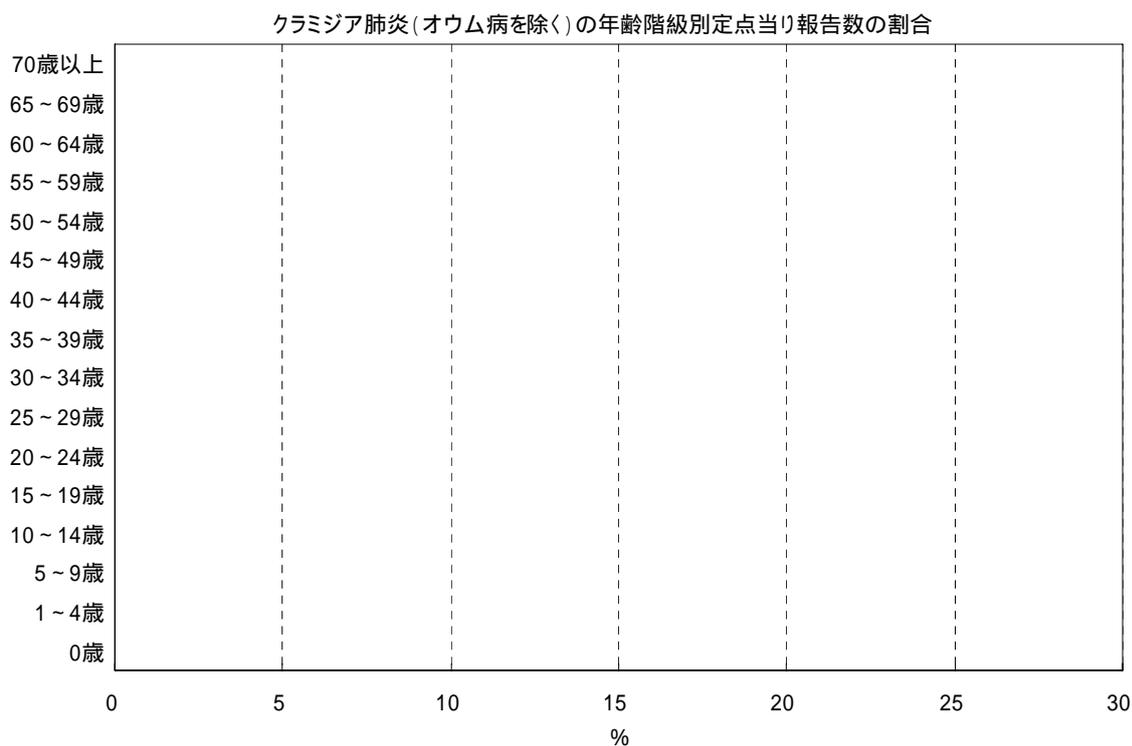
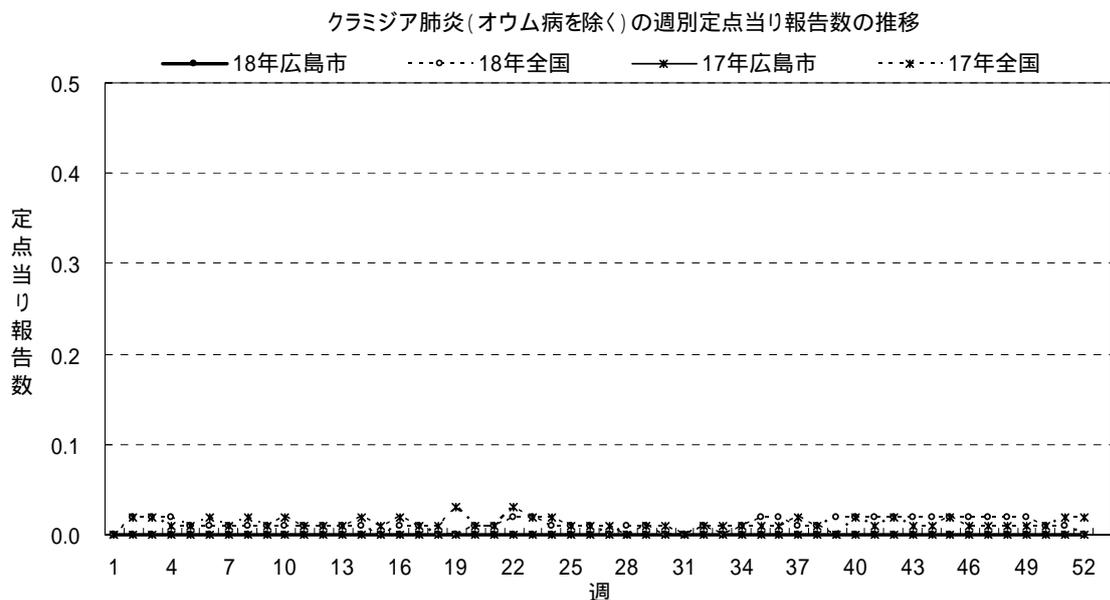
3 マイコプラズマ肺炎

年間の定点当り累積報告数は29.7人で、前年の8.84人に比べ前年比3.36と大きく増加した。4月ごろから例年同時期と比べて多い状態が続いた。

年齢階級別にみると、5歳～9歳が最も多く、全体の38.9%を占めていた。

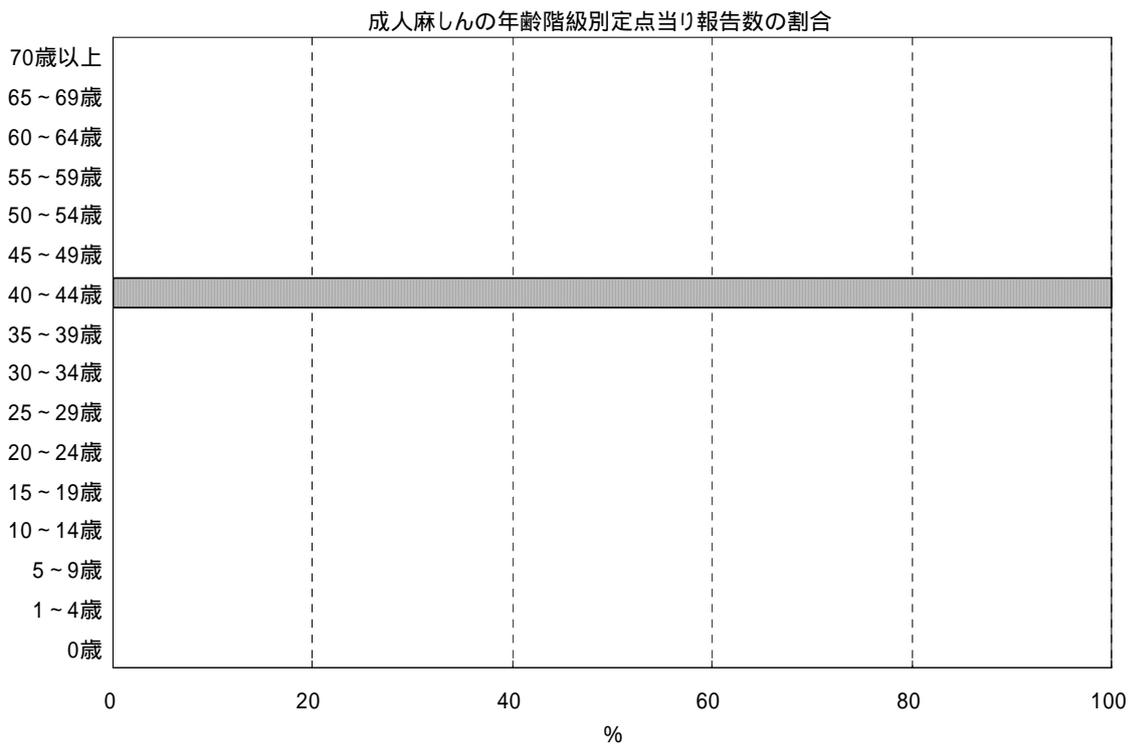
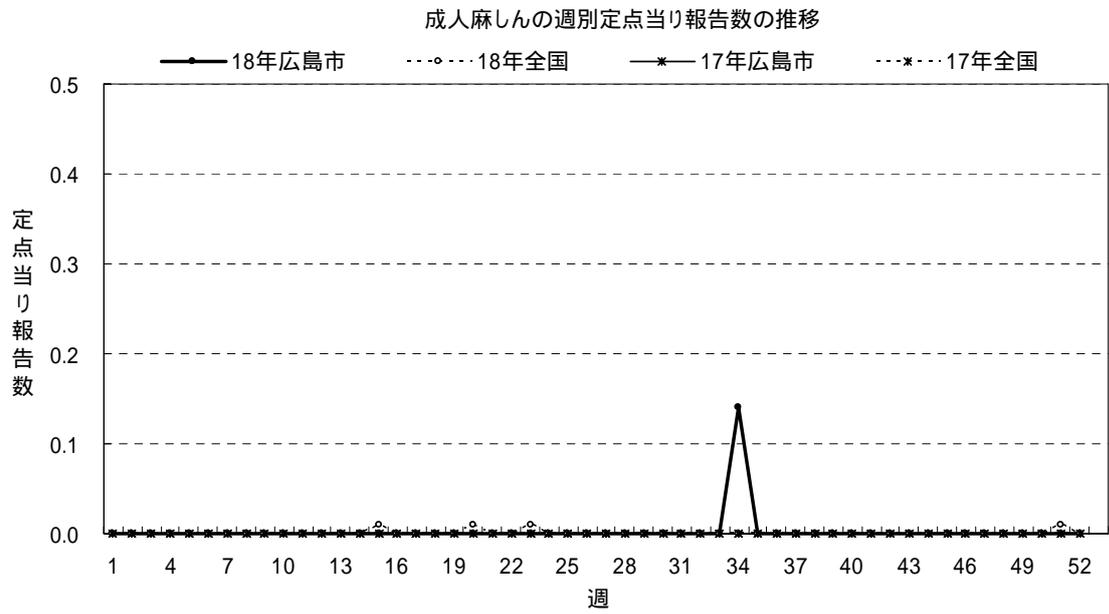


4 クラミジア肺炎（オウム病を除く）
年間を通して報告はなかった。



5 成人麻しん

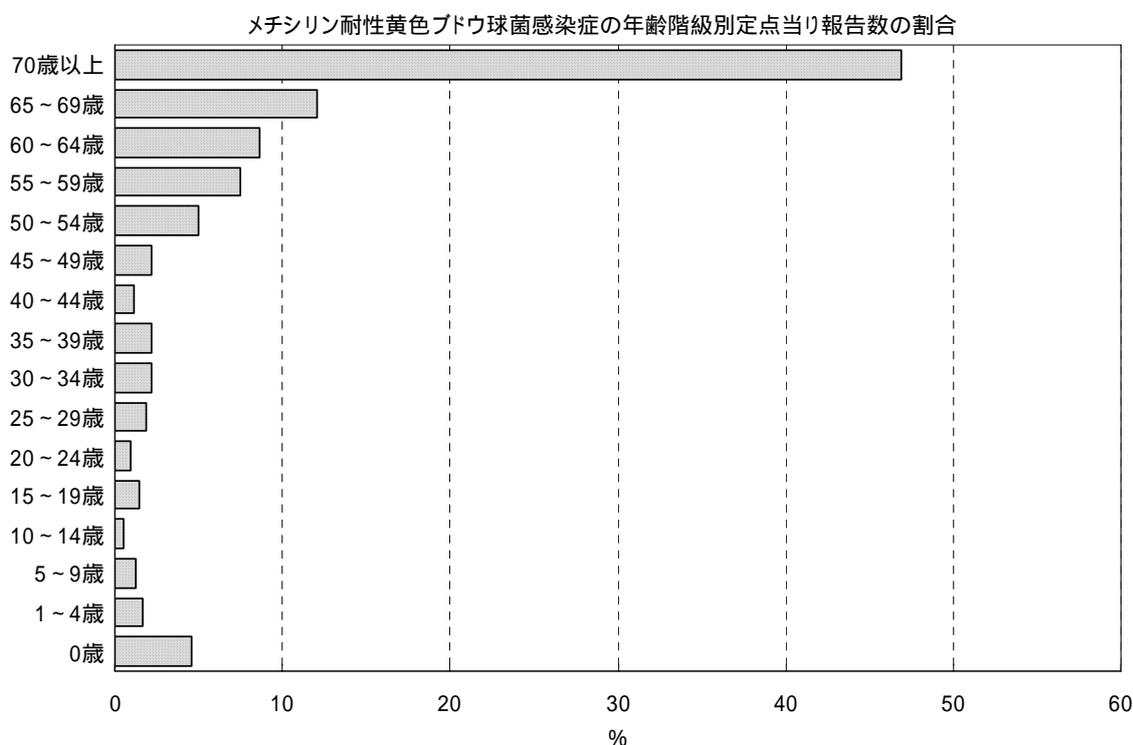
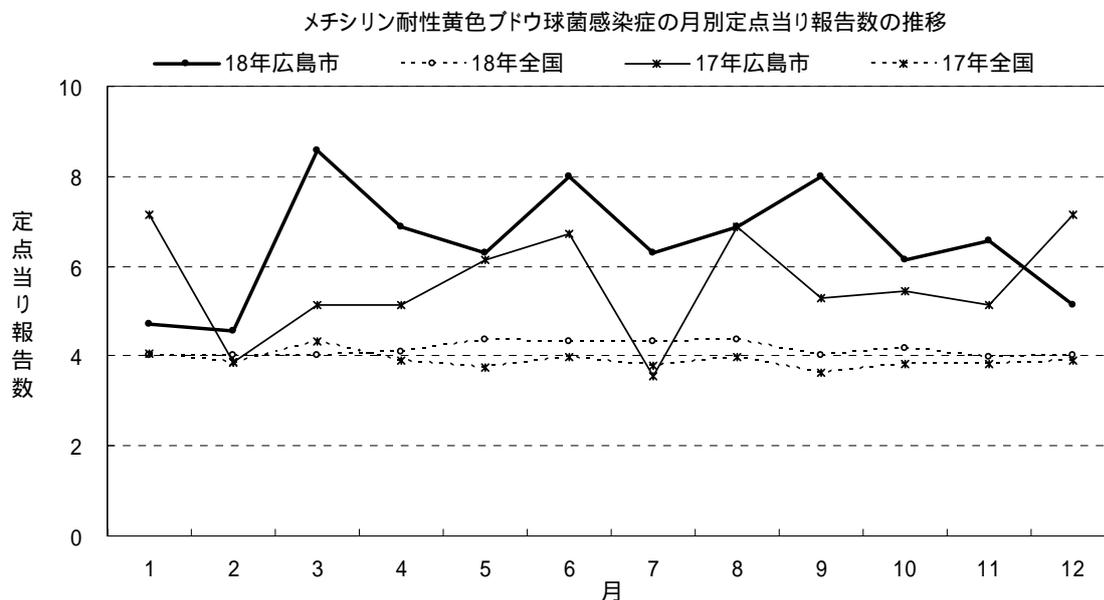
年間報告数は1人(42歳)であった。



6 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

年間の定点当り累積報告数は 78.0 人で、前年の 67.6 人に比べ前年比 1.15 とやや増加した。薬剤耐性菌感染症 3 疾患の中で最も多かった。

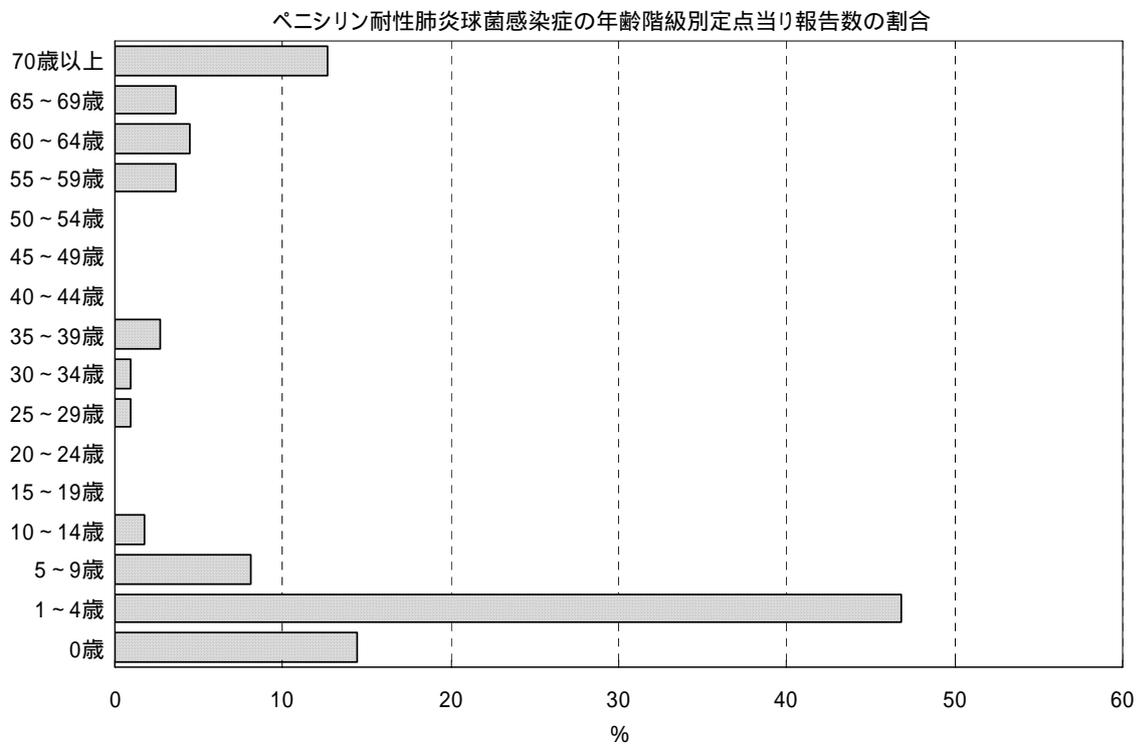
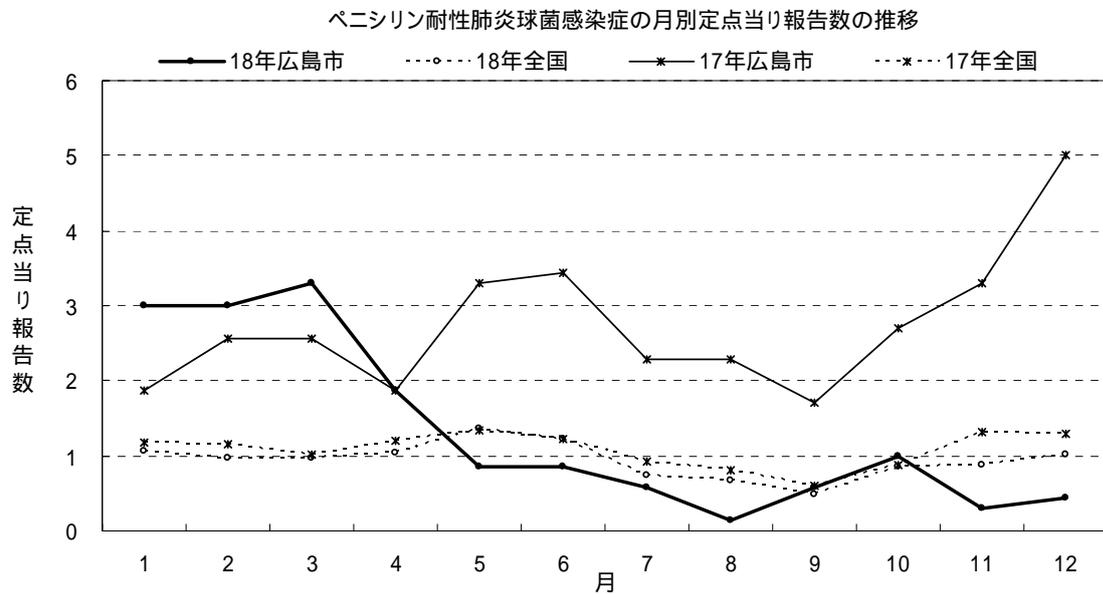
年齢階級別にみると、65 歳以上が全体の 59.0% を占めていた。



7 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

年間の定点当り累積報告数は 15.9 人で、前年の 32.9 人に比べ前年比 0.48 と大きく減少した。

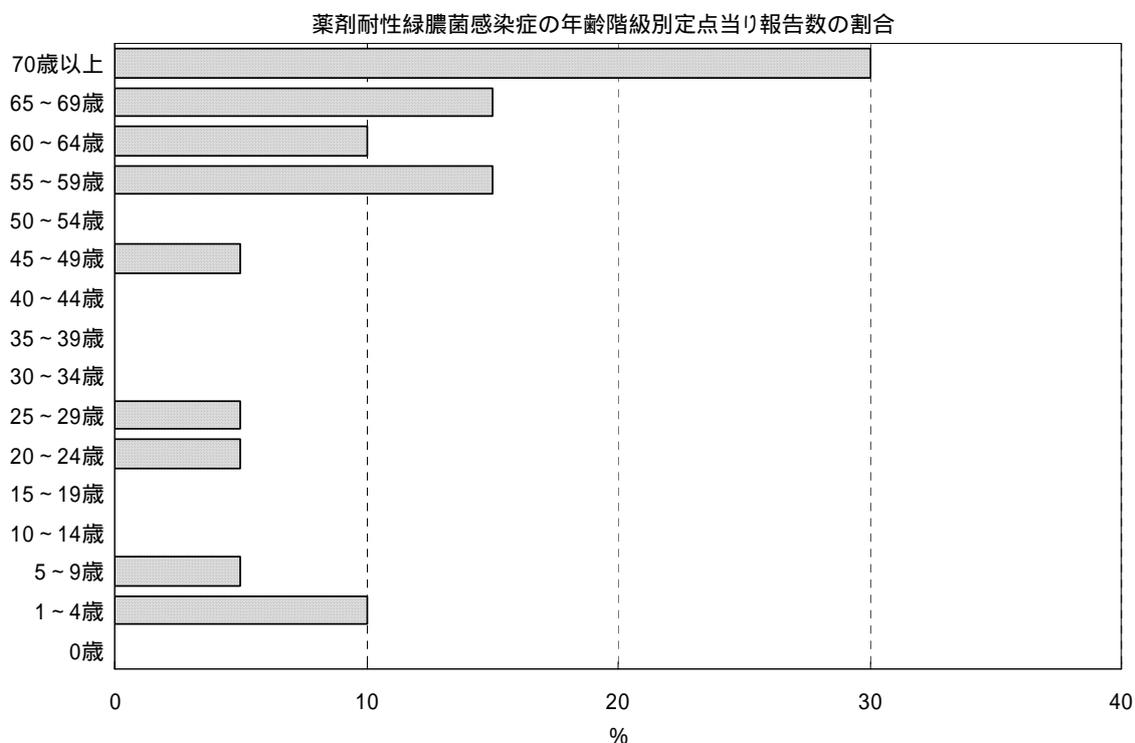
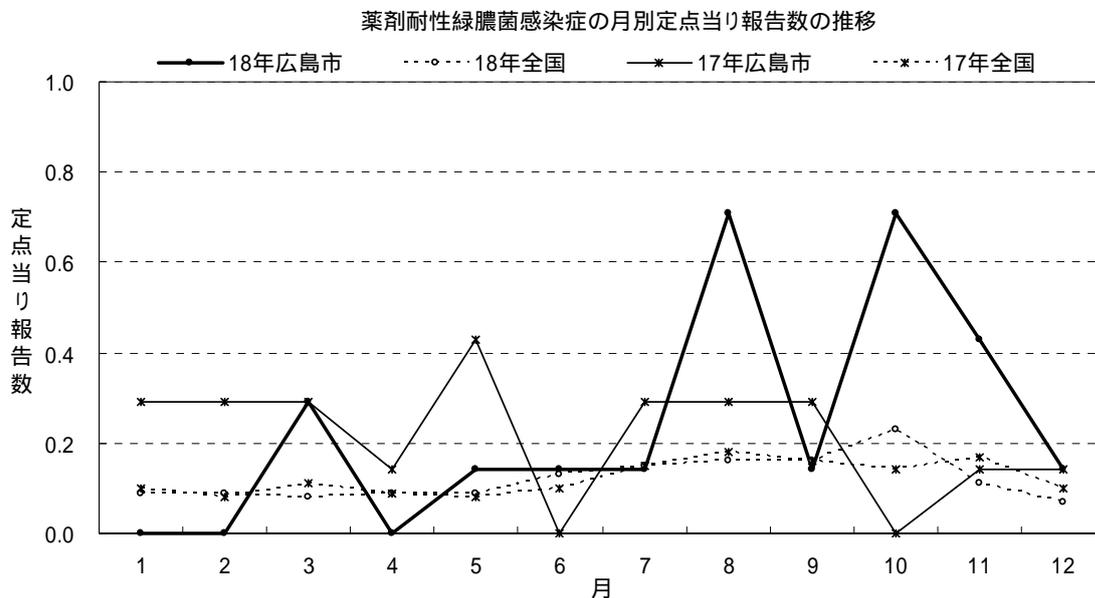
年齢階級別にみると、4 歳以下が全体の 61.2% を占めていた。



8 薬剤耐性緑膿菌感染症

年間の定点当り累積報告数は 2.84 人で、前年の 2.59 人に比べ前年比 1.09 とほぼ横ばいであった。

年齢階級別にみると、65 歳以上が全体の 45.0% を占めていた。



第6節 各感染症の推移（平成7年～平成18年）

平成7年～平成18年における月別定点あたり報告数の推移をグラフに示した。
なお、週報対象感染症のグラフは、月別定点当り報告数の週平均値の推移を示している。

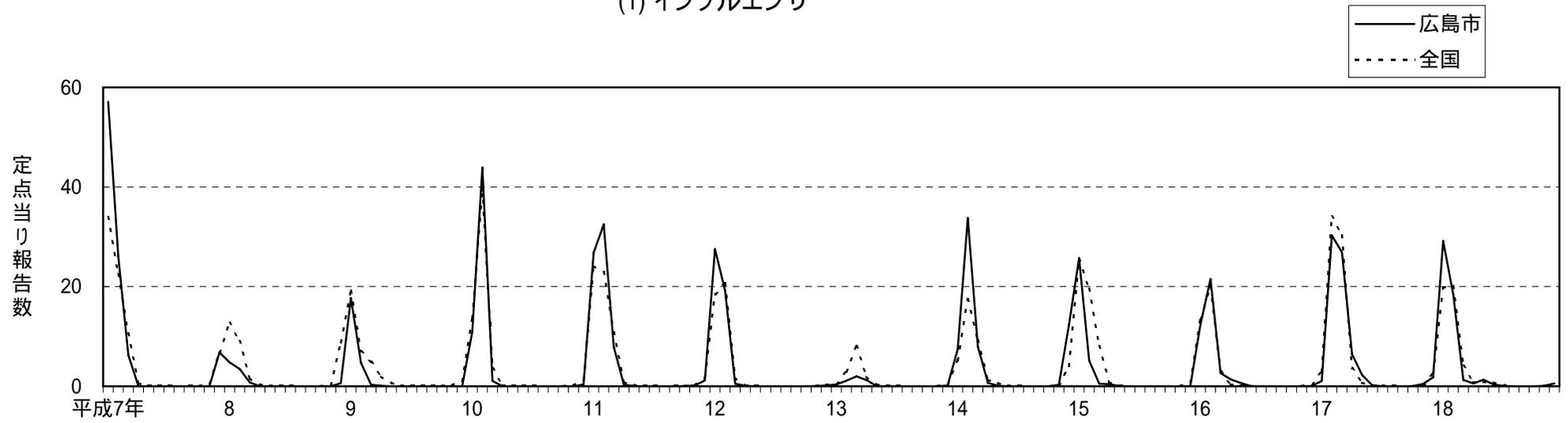
【週報対象感染症】

- (1) インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）
- (2) 咽頭結膜熱
- (3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- (4) 感染性胃腸炎
- (5) 水痘
- (6) 手足口病
- (7) 伝染性紅斑
- (8) 突発性発しん
- (9) 百日咳
- (10) 風しん
- (11) ヘルパンギーナ
- (12) 麻しん（成人麻しんを除く）
- (13) 流行性耳下腺炎
- (14) R S ウイルス感染症
- (15) 急性出血性結膜炎
- (16) 流行性角結膜炎
- (17) 細菌性髄膜炎
- (18) 無菌性髄膜炎
- (19) マイコプラズマ肺炎
- (20) クラミジア肺炎（オウム病を除く）
- (21) 成人麻しん

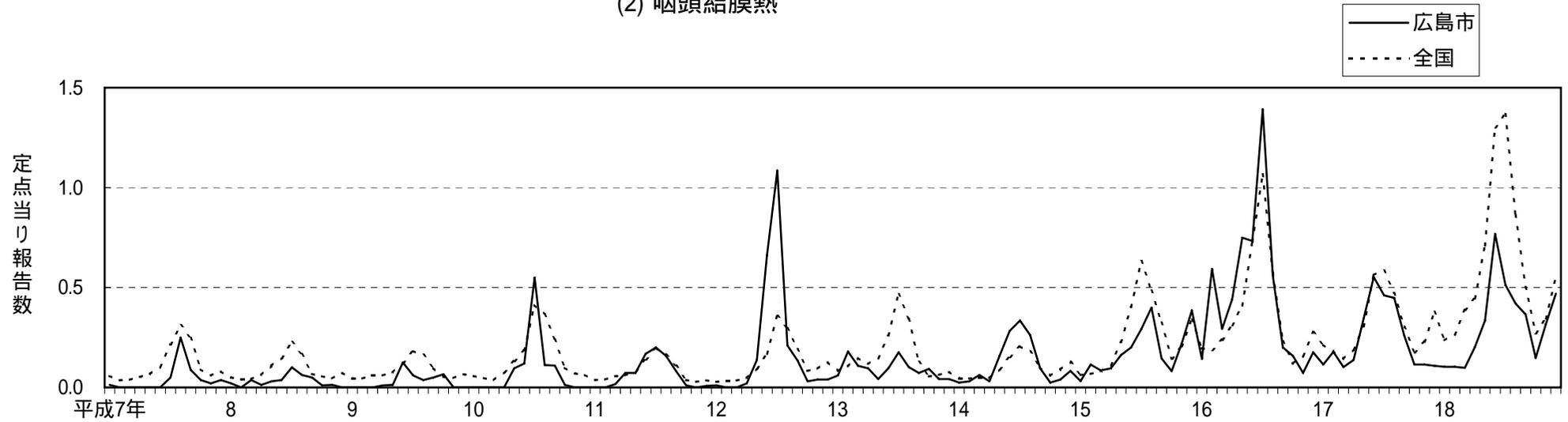
【月報対象感染症】

- (22) 性器クラミジア感染症
- (23) 性器ヘルペスウイルス感染症
- (24) 尖圭コンジローマ
- (25) 淋菌感染症
- (26) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
- (27) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
- (28) 薬剤耐性緑膿菌感染症

(1) インフルエンザ



(2) 咽頭結膜熱



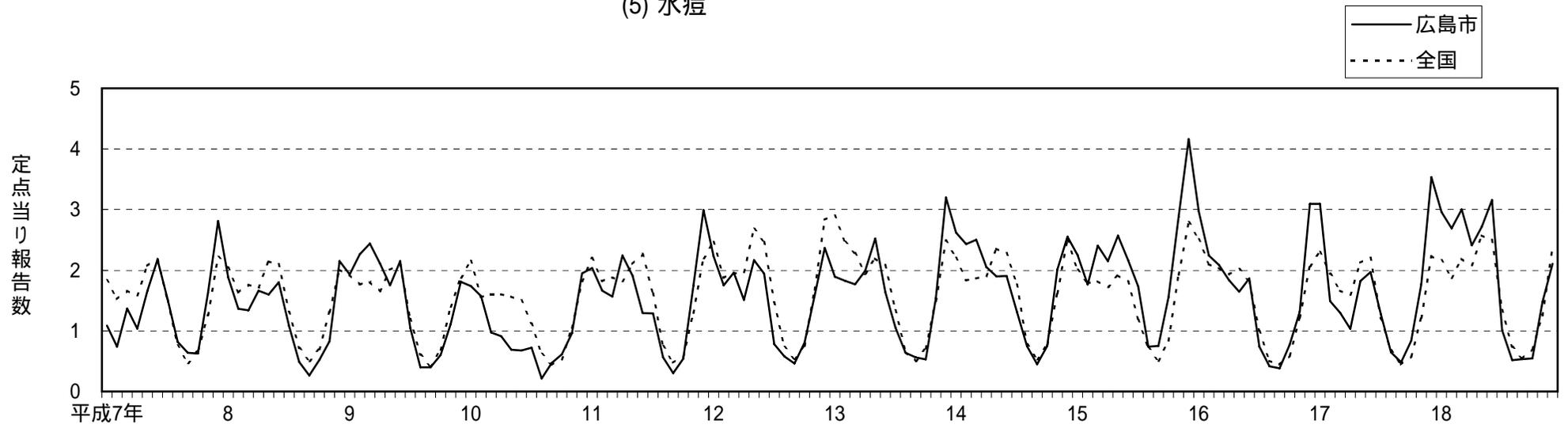
(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



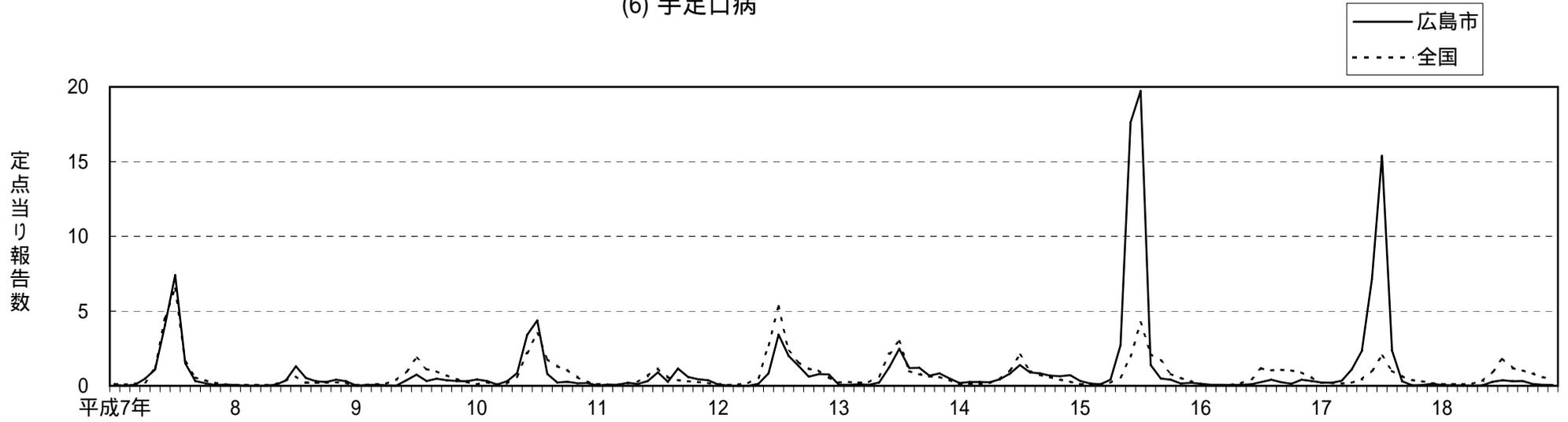
(4) 感染性胃腸炎



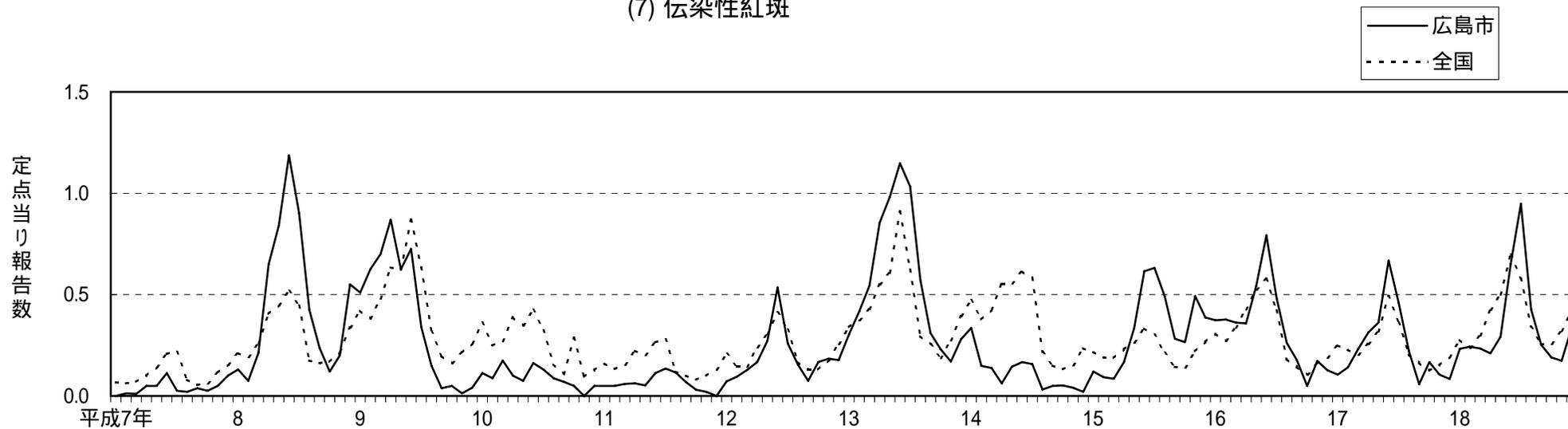
(5) 水痘



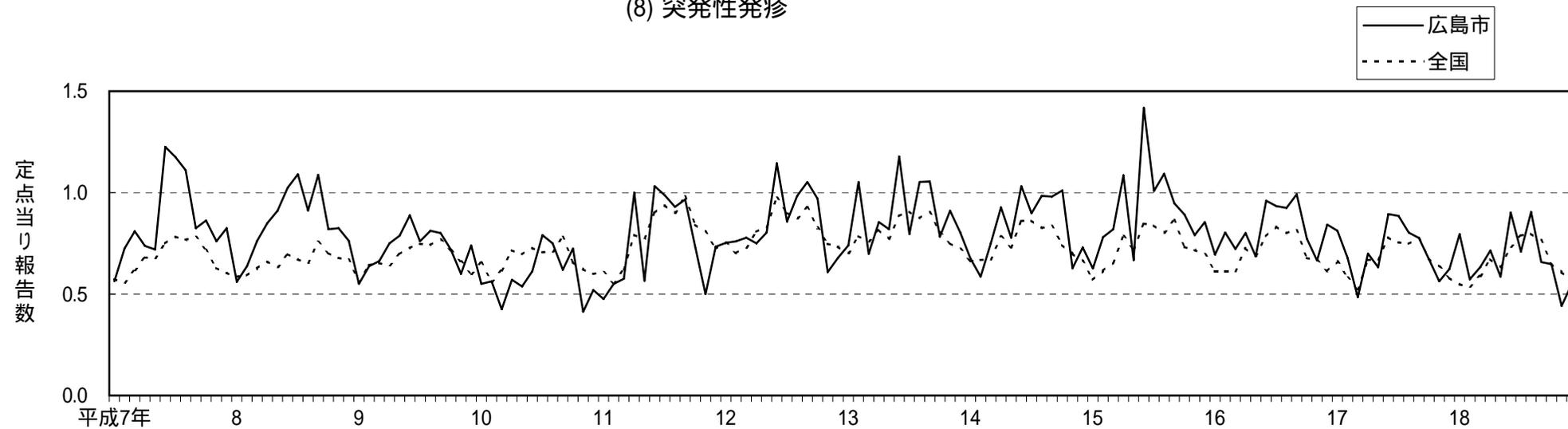
(6) 手足口病



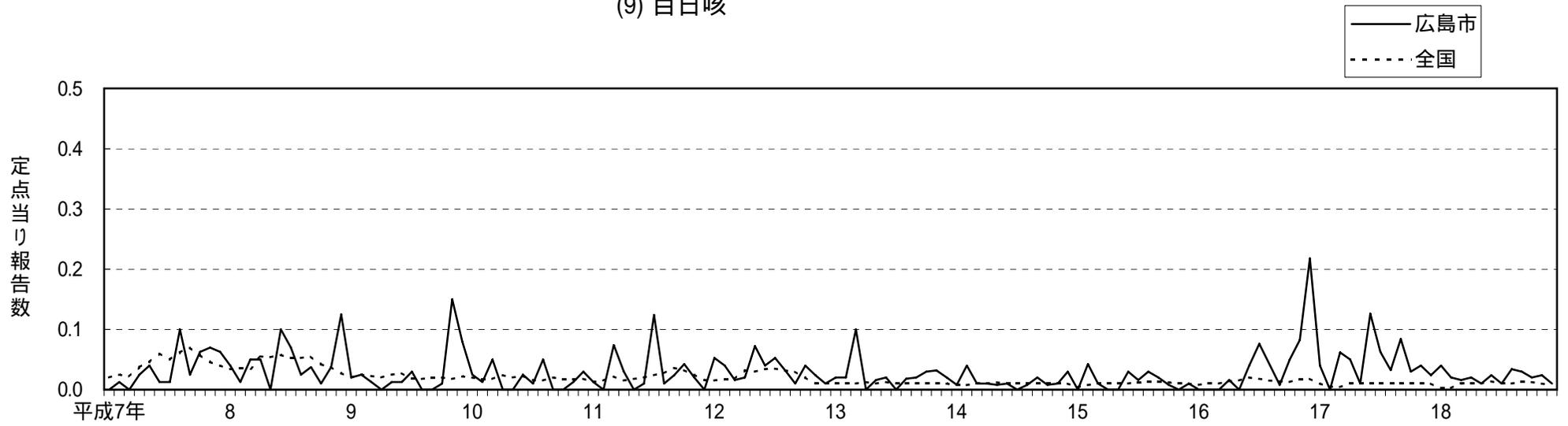
(7) 伝染性紅斑



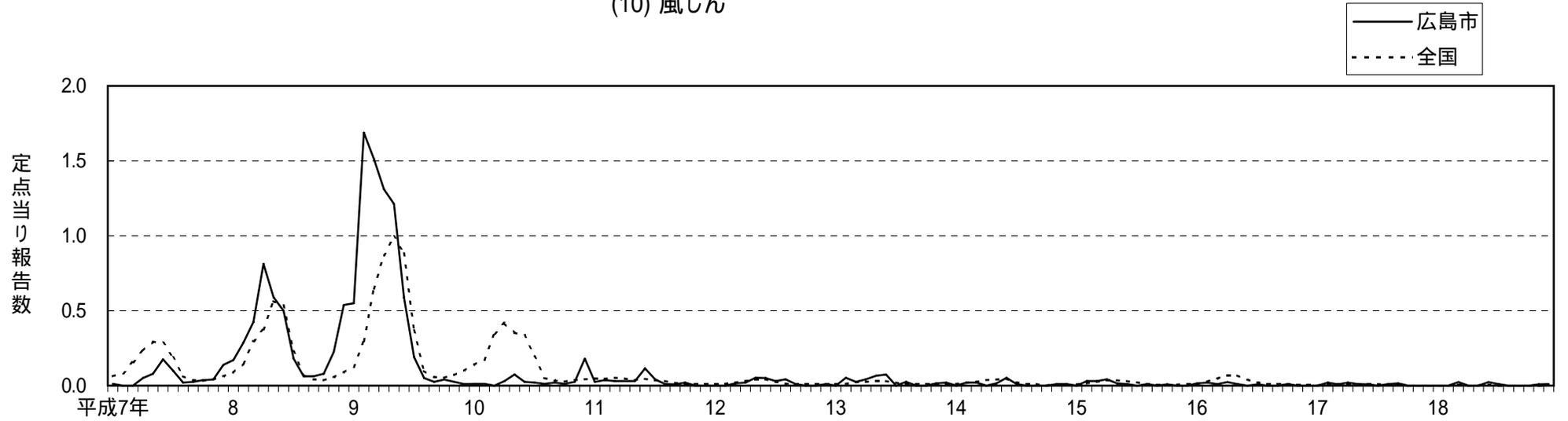
(8) 突発性発疹



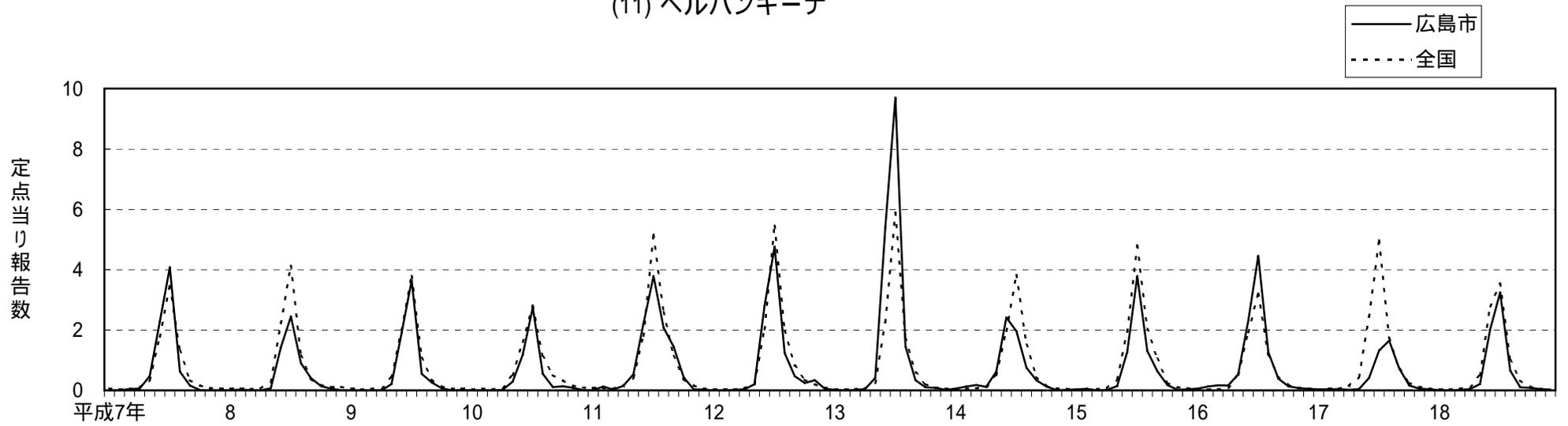
(9) 百日咳



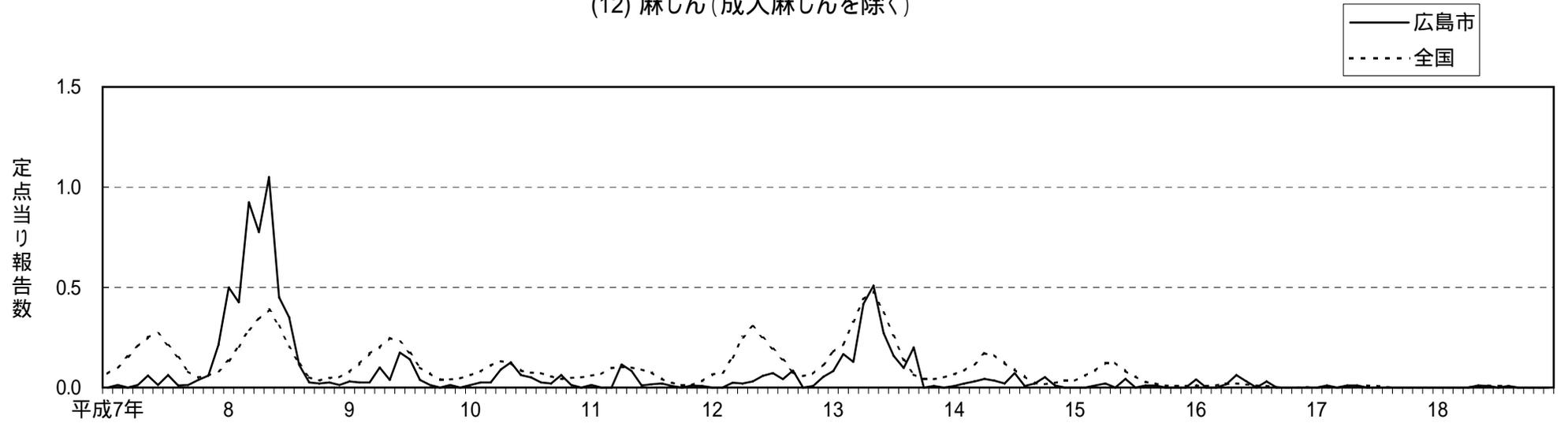
(10) 風しん



(11) ヘルパンギーナ



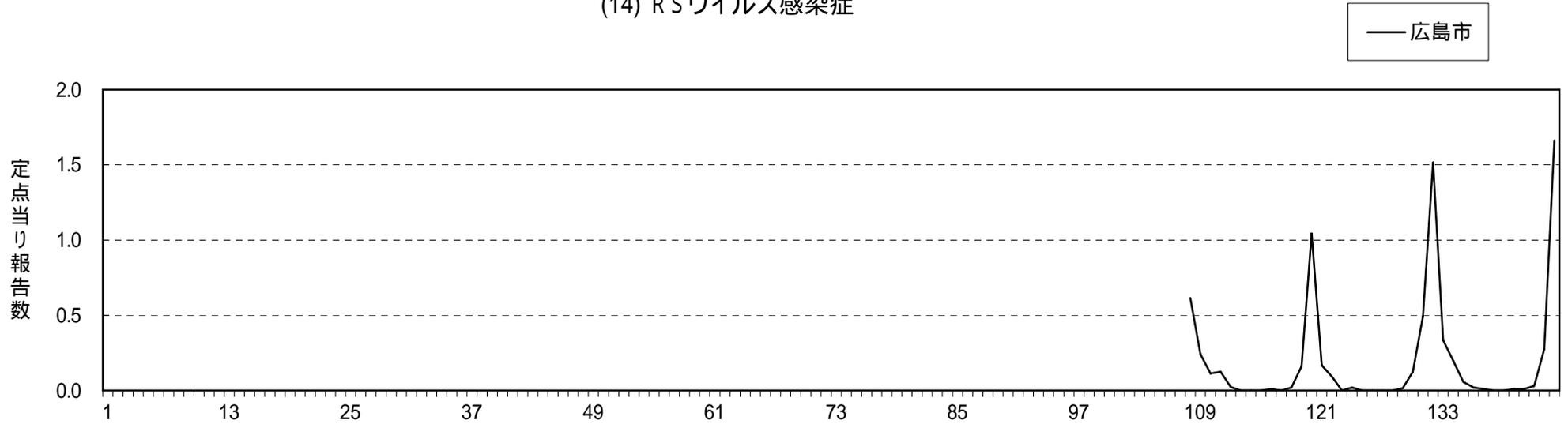
(12) 麻しん(成人麻しんを除く)



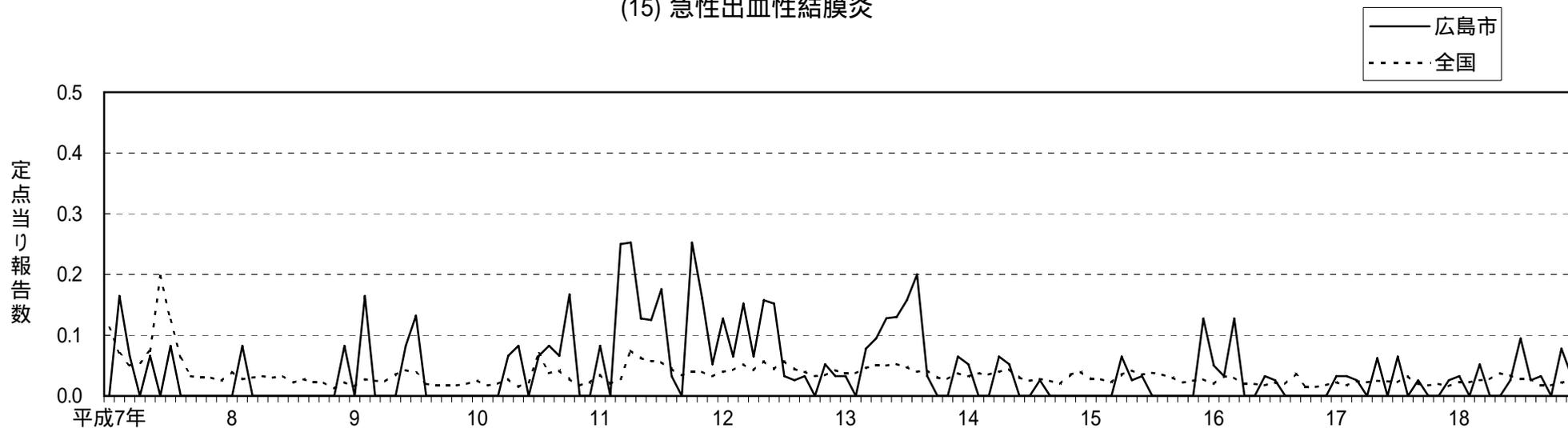
(13) 流行性耳下腺炎



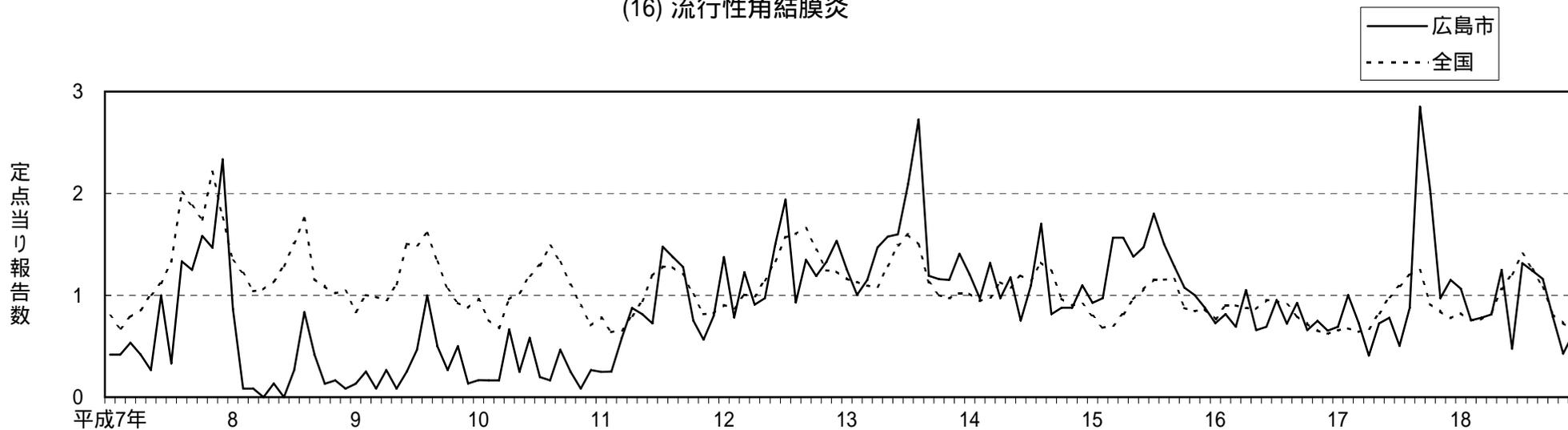
(14) R Sウイルス感染症



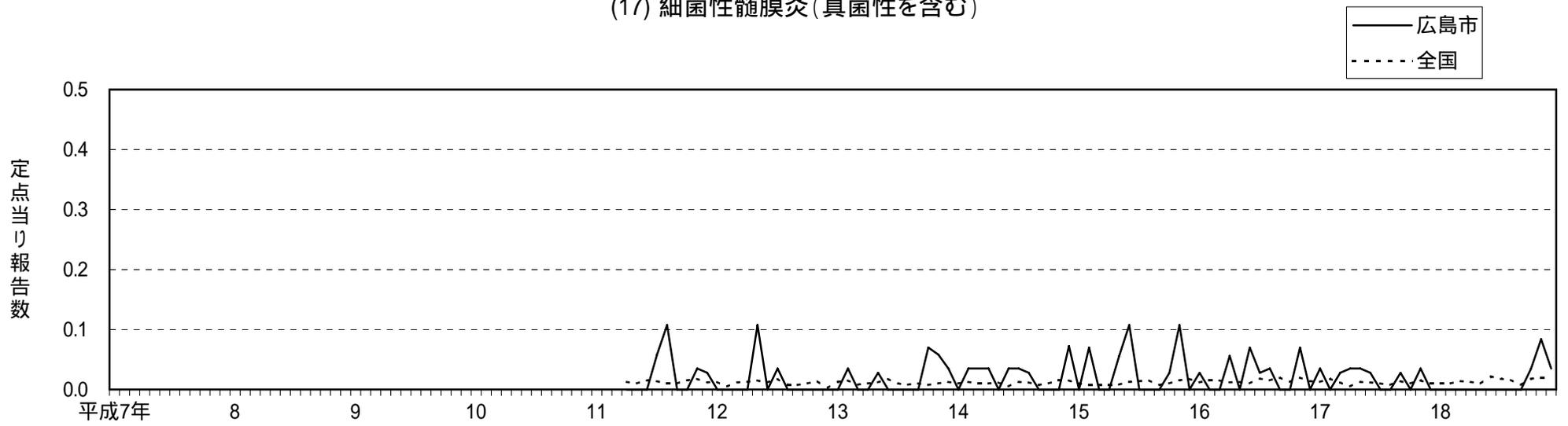
(15) 急性出血性結膜炎



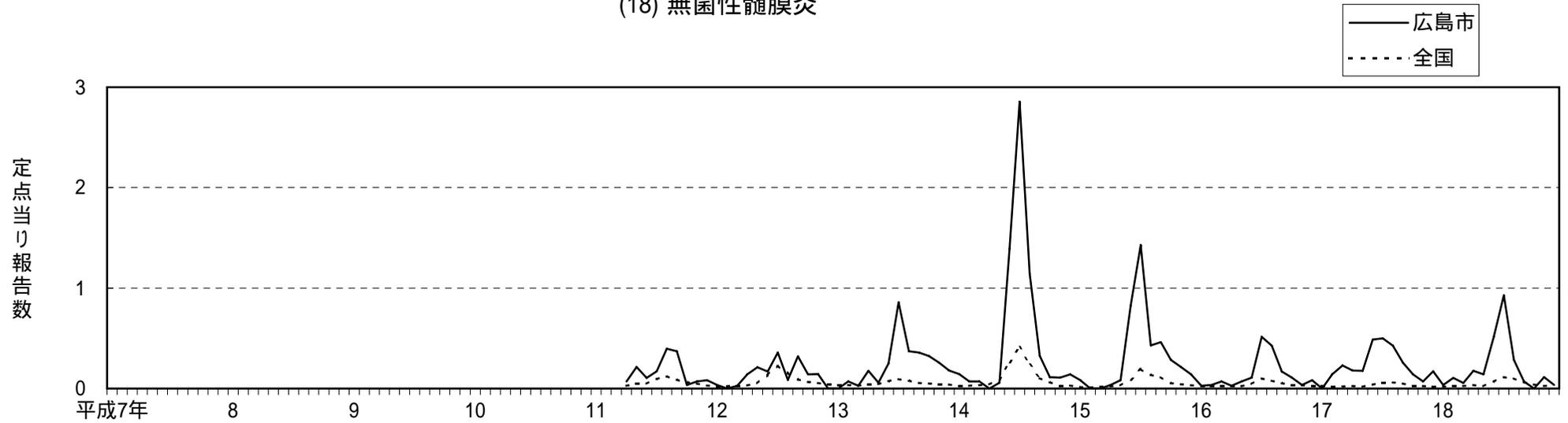
(16) 流行性角結膜炎



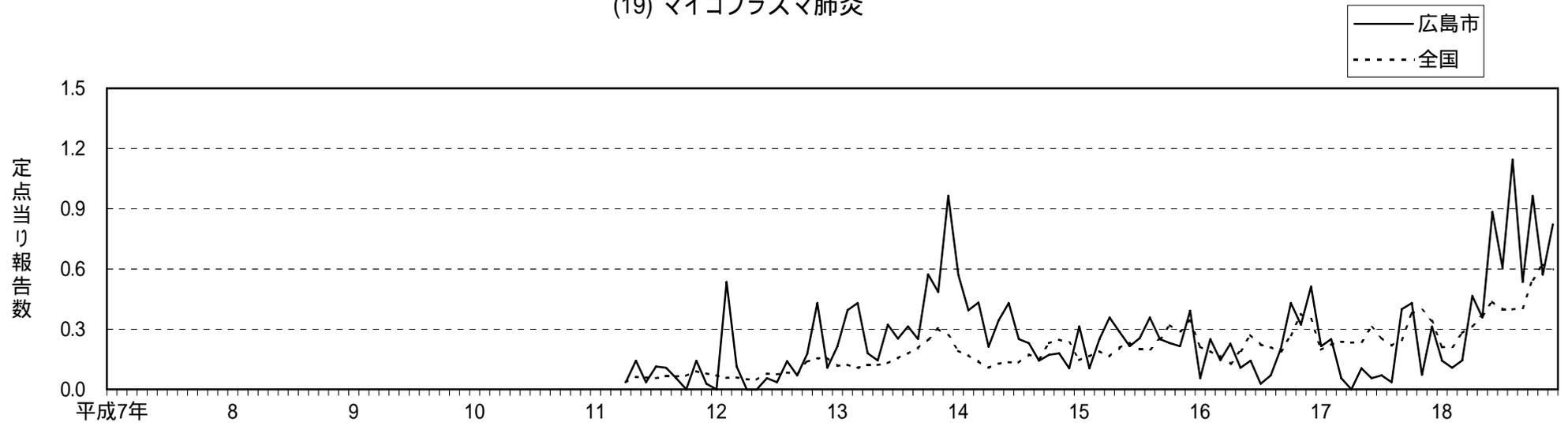
(17) 細菌性髄膜炎(真菌性を含む)



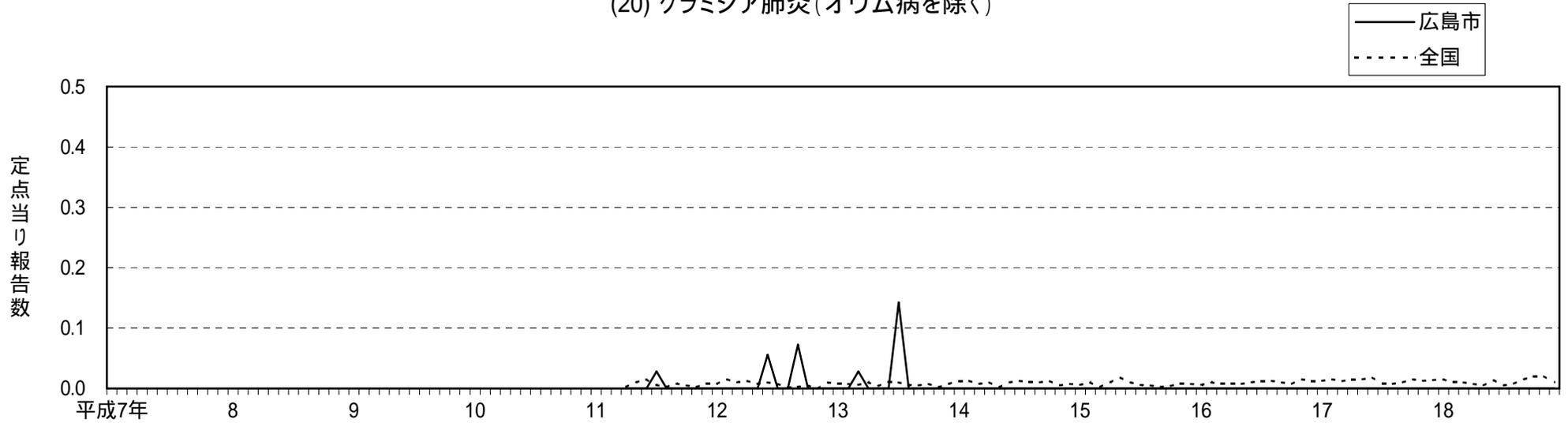
(18) 無菌性髄膜炎



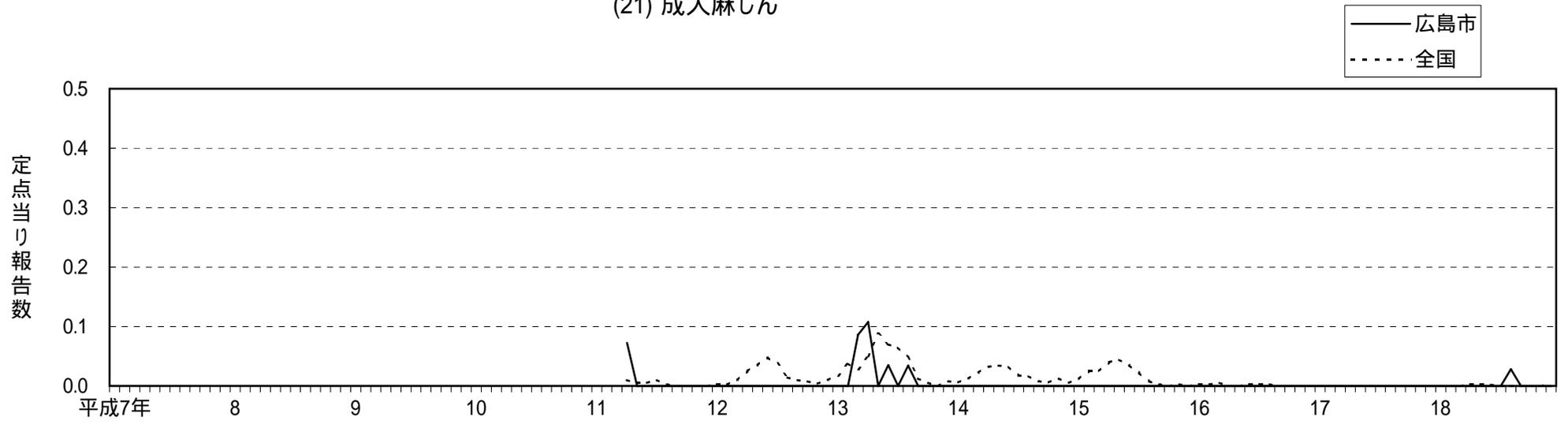
(19) マイコプラズマ肺炎



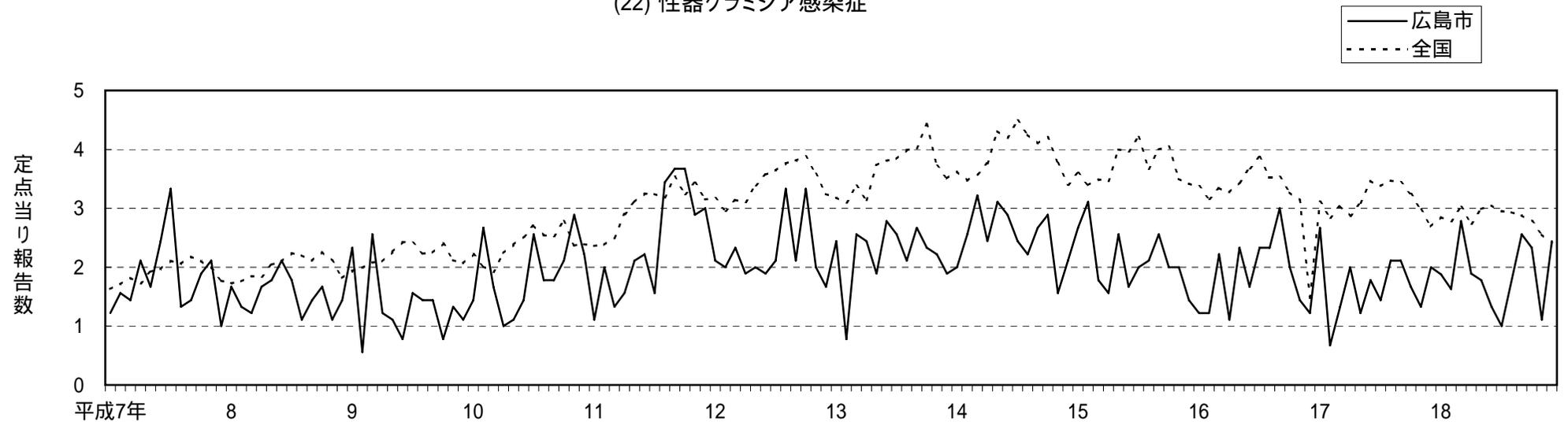
(20) クラミジア肺炎(オウム病を除く)



(21) 成人麻疹



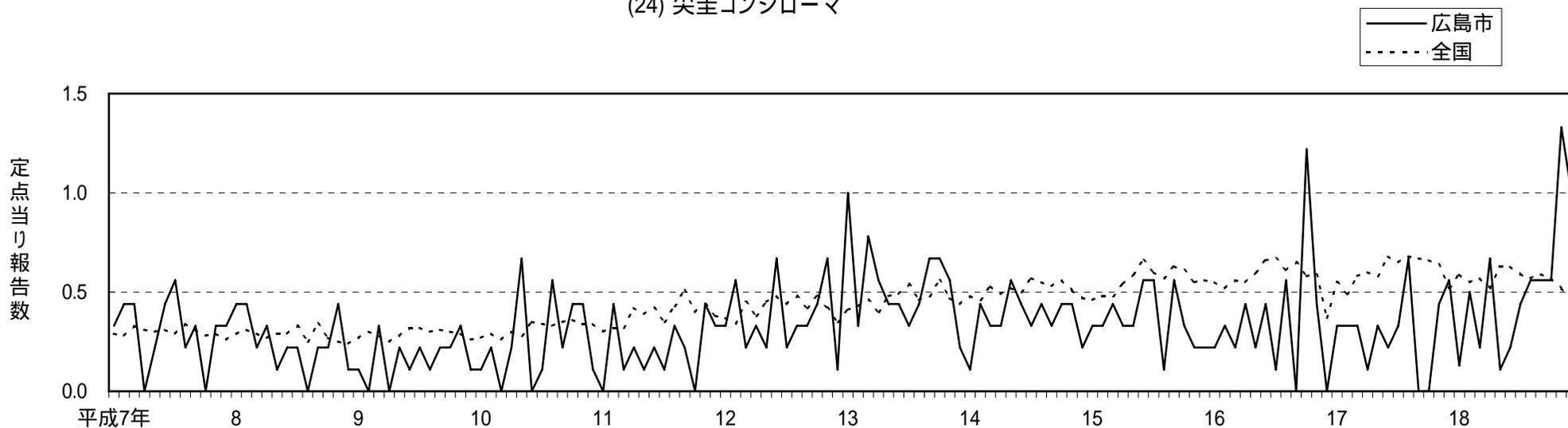
(22) 性器クラミジア感染症



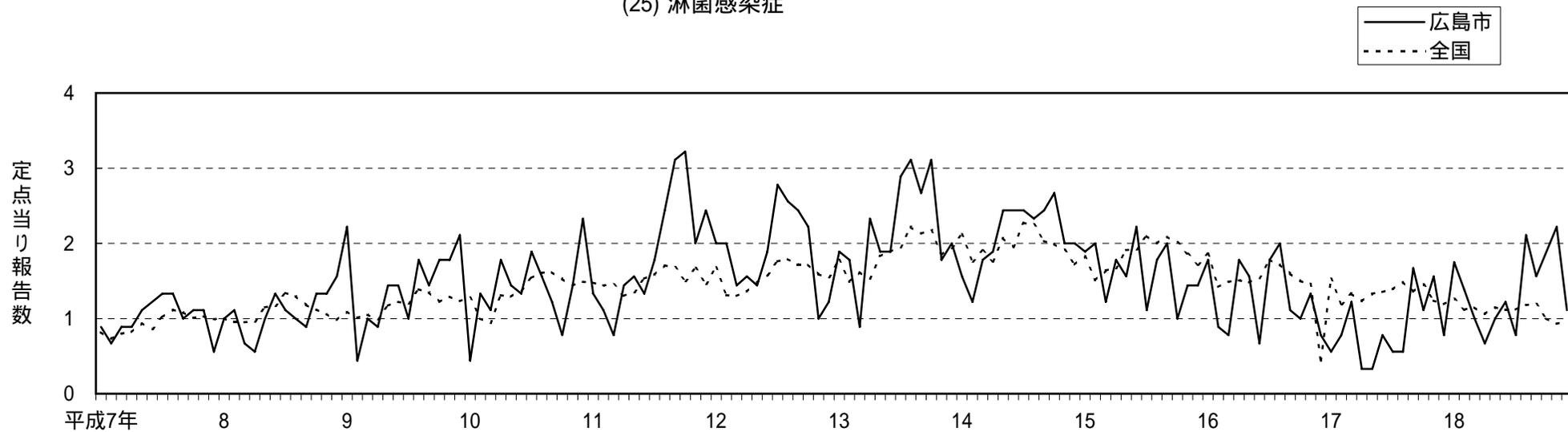
(23) 性器ヘルペスウイルス感染症



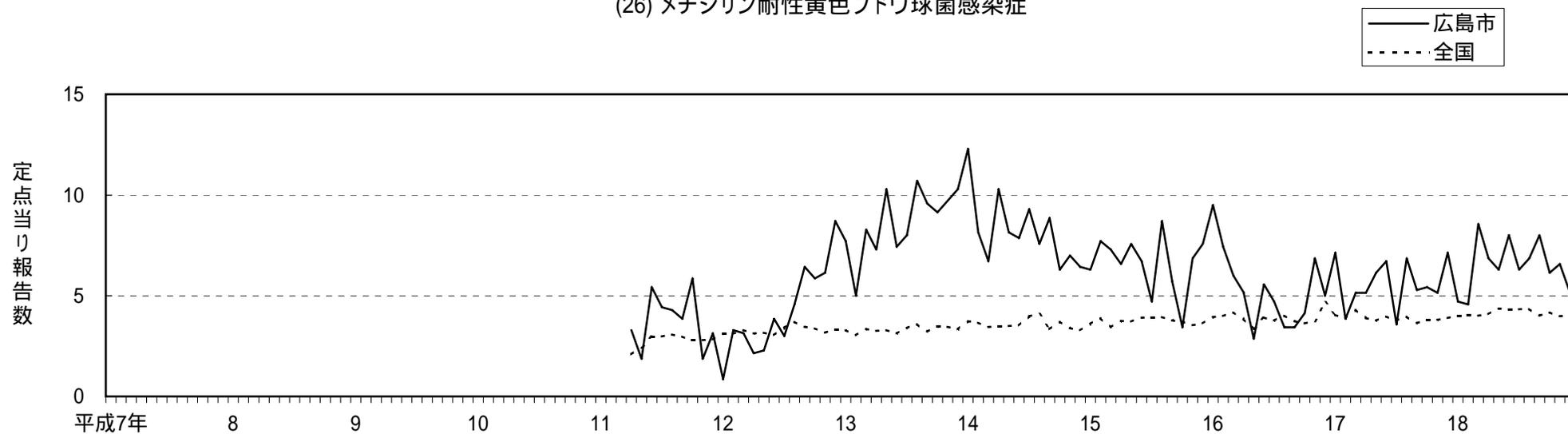
(24) 尖圭コンジローマ



(25) 淋菌感染症



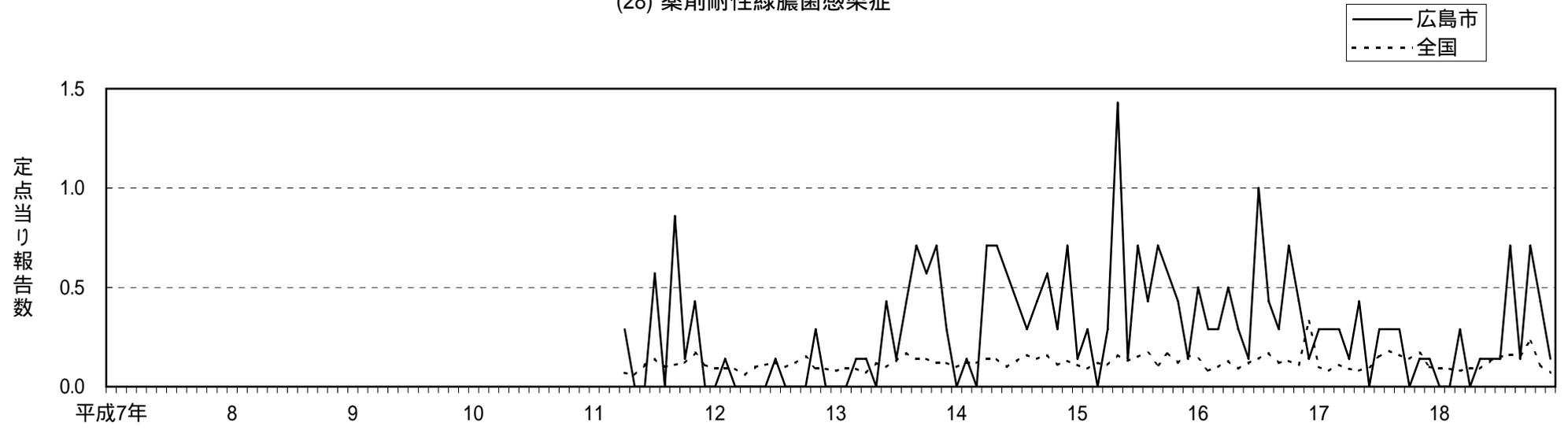
(26) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



(27) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



(28) 薬剤耐性緑膿菌感染症



第4章 検査情報

第1節 検査の概要

市内 12 か所の検査定点医療機関で検査材料を採取し、衛生研究所において病原体検査を行った。

検査結果は、随時検査定点医療機関に通知するとともに、これらを病原体情報としてとりまとめ、広島市感染症情報センターへ報告した。また、これらの病原体情報は国立感染症研究所感染症情報センターへオンラインにより報告した。

第2節 検査方法及び検体採取状況

1 検査材料

検査定点医療機関においてはウイルス検査を中心に、患者から咽頭ぬぐい液、糞便、髄液、結膜ぬぐい液、尿などが採取され、随時衛生研究所に搬入された。

衛生研究所では、全ての検体を前処理後、検査時まで - 70 以下に凍結保存した。

2 ウイルス検査

ウイルス分離は、全例に HE 細胞、HEp-2 細胞、Vero 細胞、RD-18S 細胞の各培養細胞を使用した。また、感染性胃腸炎の糞便は電子顕微鏡法、ELISA 法(A 群口タウイルス及び腸管アデノウイルス)、R-PHA 法(C 群口タウイルス)および RT-PCR 法(ノロウイルス、ヒトメタニューモウイルス)、インフルエンザと冬季の上気道炎・下気道炎には MDCK 細胞を、麻しんには B95a 細胞を併用した。

培養細胞で分離されたウイルスの同定は主に中和試験で行い、インフルエンザウイルス、パラインフルエンザウイルスは赤血球凝集抑制試験で、RS ウイルスはイムノクロマト法で、単純ヘルペスウイルスは蛍光抗体法で同定した。また、一部の同定困難な株は PCR 法を用いた。

3 臨床診断名別検体採取状況

平成 18 年の臨床診断名別月別検査数を表 1 に、臨床診断名別検体別検査数を表 2 に示した。検査材料は 829 人から採取された。

臨床診断名別では無菌性髄膜炎 131 人(217 検体)、感染性胃腸炎 129 人(161 検体)、咽頭結膜熱 112 人(145 検体)、インフルエンザ 30 人(39 検体)、の順に多かった。検査対象外の疾患では咽頭炎、扁桃炎、気管支炎等のその他の呼吸器系疾患が 169 人(195 検体)と多かった。

検体別では咽頭ぬぐい液 605 検体、糞便 256 検体、髄液 234 検体、尿 33 検体の順に多く、その他が 4 検体で、計 1132 検体が採取された(表 2)。

表1 月別、臨床診断名別検査患者数

臨床診断名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
インフルエンザ	10	7	4	3	1				1	1	2	1	30
咽頭結膜熱	4	2	6	2	1	3	11	14	18	11	14	26	112
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1		3	1	2	3	2		1				13
感染性胃腸炎	12	5	6	2		5	5	9	11	20	39	15	129
手足口病		1			1	1					1		4
百日咳		1	5	3			1		1				11
ヘルパンギーナ	1			1	2	3	2	5	1				15
急性出血性結膜炎												1	1
急性脳炎	3	1	4		1	1	4	1	1	2	2	2	22
無菌性髄膜炎	2	7	4	9	9	29	40	17	8	4	9	7	145
RSウイルス感染症	1	1									1		3
脳脊髄炎				1									1
脳症							1						1
麻疹					1	1							2
水痘					1			1					2
流行性耳下腺炎	4	1				2							7
突発性発しん						1				1			2
川崎病（MCLS）	1	2	2		1	4		2	1			2	15
ウイルス肝炎				1									1
その他の呼吸器疾患	4	4	20	10	32	26	20	18	16	9	6	4	169
その他の消化器疾患	1	1						3	1		2	2	10
その他の神経系疾患						2	2		1	2	1		8
その他の発しん性疾患	1		2	1	3	2	1						10
その他の泌尿生殖器疾患		1	1	1			1	1	2	1	2		10
その他の循環器疾患							1		1	1			3
その他の疾患	7	5	3	6	8	18	23	6	1	5	4	7	93
不詳		1	1			4	1	2	1				10
計	52	40	61	41	63	105	115	79	66	57	83	67	829

表2 臨床診断名別検体別検査数

臨床診断名	検体名	糞便	咽頭ぬぐい液	髄液	皮膚病巣	尿	血液	気管吸引液	その他	計
インフルエンザ		1	25	11		1	1			39
咽頭結膜熱		21	118	5		1				145
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			13							13
感染性胃腸炎		121	31	9						161
手足口病			4							4
百日咳			11							11
ヘルパンギーナ		1	14							15
急性出血性結膜炎						1				1
急性脳炎		4	9	15		5				33
無菌性髄膜炎		38	58	139		8				243
RSウイルス感染症			4							4
脳脊髄炎				1						1
脳症				1						1
麻しん			2							2
水痘			1		1					2
流行性耳下腺炎			3	6						9
突発性発しん		1	1							2
川崎病(MCLS)		1	15							16
ウイルス肝炎		1								1
その他の呼吸器疾患		17	168	8		1		1		195
その他の消化器疾患		10	2	1		1				14
その他の神経系疾患		2	6	5						13
その他の発しん性疾患		2	9	1		1				13
その他の泌尿生殖器疾患		1	3	2		6				12
その他の循環器疾患			2			1				3
その他の疾患		34	96	27		6			1	164
不詳		1	10	3		1				15
計		256	605	234	1	33	1	1	1	1132

第3節 病原体検出状況

1 月別病原体検出状況

月別病原体別検出数を表3に示した。平成18年は829人中306人から未同定ウイルスを含めて31種類315株のウイルスが分離された。

ウイルス別の検出状況はエンテロウイルス150人、ノロウイルス70人、ヒトメタニューモウイルス41人、アデノウイルス37人の順に多く、これらのウイルスで全体の約94%を占めた。血清型別ではエコーウイルス18型の90人が最も多く、次いでノロウイルスG2群68人、ヒトメタニューモウイルス41人、アデノウイルス3型15人、アデノウイルス1型および2型が各9人、パレコウイルス3型8人の順に多かった。パレコウイルスのうち20人およびエンテロウイルスのうち8人の血清型別は未型別である。

検出数の多かった主なウイルスについて月別検出状況をみると、エコーウイルス18型は7月の38人をピークに、3月～9月に90人から分離された。ノロウイルスG2群は1月～3月に9人、9月～12月に59人から検出され、11月の30人が最も多かった。ヒトメタニューモウイルスは3月の17人をピークに1月～8月から検出された。平成17/18年シーズンのインフルエンザウイルスはAH3型が1月に2人、AH1型が3月と5月に各1人から、平成18/19年シーズンではAH1型が11月に、B型が10月および12月に各々1人から分離された。なお、分離されたポリオウイルスは、いずれもワクチン関連株であった。

表3 月別病原体検出数

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
コクサッキーウイルスA9型		1						1			1		3
コクサッキーウイルスA16型		1											1
コクサッキーウイルスB2型										2			2
コクサッキーウイルスB4型											1		1
エコーウイルス9型									1		1		2
エコーウイルス18型			2	4	6	28	38	10	2				90
エコーウイルス25型											1		1
パレコウイルス1型									3	1		1	5
パレコウイルス3型				1	1		4	2					8
パレコウイルス未型別						6	8	4	1	1			20
エンテロウイルス未型別				1				3	1	1	1	1	8
ポリオウイルス1型										4	1		5
ポリオウイルス2型											1	1	2
ポリオウイルス3型										1	1		2
インフルエンザA(H1)型			1		1						1		3
インフルエンザA(H3)型	2												2
インフルエンザB型										1		1	2
パラインフルエンザ2型												1	1
RS ウイルス									1		1		2
ムンプスウイルス		1						1					2
麻疹ウイルス					1								1
ヒトメタニューモウイルス	1	4	17	5	7	5	1	1					41
ロタウイルス (A群)			2										2
ノロウイルスG1群	2												2
ノロウイルスG2群	6	1	2						5	15	30	9	68
アデノウイルス1型					1		2	1	1	1	3		9
アデノウイルス2型			2		1	1		3			1	1	9
アデノウイルス3型				1		1		3	1		2	7	15
アデノウイルス5型	1	1		1									3
アデノウイルス31型											1		1
単純ヘルペスウイルス1型	1				1								2
計	13	9	26	13	19	41	53	29	16	27	47	22	315
陽性数	11	9	26	12	19	41	53	29	16	23	46	21	306
検査数	52	40	61	41	63	105	115	79	66	57	83	67	829

2 臨床診断名別病原体検出状況

臨床診断名別病原体検出数を表 4 に示した。臨床診断名別の病原体検出数は感染性胃腸炎 86 人 92 株、無菌性髄膜炎 52 人 52 株、咽頭結膜熱 33 人 34 株、インフルエンザ 10 人 10 株の順に多かった。

(1) インフルエンザ

30 人の患者から採取された咽頭拭い液 25 検体、髄液 11 検体、糞便、尿および血液各 1 検体を検査し、10 人からウイルスが検出された。その内訳は、多い順にインフルエンザウイルス A(H1)型およびヒトメタニューモウイルス各 3 人、インフルエンザウイルス A(H3)型および同 B 型各 2 人であった。

(2) 咽頭結膜熱

112 人の患者から採取された咽頭拭い液 118 検体、糞便 21 検体、髄液 5 検体、尿 1 検体を検査し、33 人からウイルスが検出された。その内訳は、多い順にアデノウイルス 3 型 8 人、ヒトメタニューモウイルス 5 人、エコーウイルス 18 型 4 人、アデノウイルス 1 型および同 2 型各 3 人、コクサッキーウイルス B2 型、パレコウイルス 3 型および同未型別各 2 人、コクサッキーウイルス A9 型、エコーウイルス 9 型、パレコウイルス 1 型、RS ウイルスおよびムンプスウイルス各 1 人であった。

(3) A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

13 人の患者から採取された咽頭拭い液 13 検体を検査し、1 人からヒトメタニューモウイルスが検出された。

(4) 感染性胃腸炎

129 人の患者から採取された糞便 121 検体、咽頭拭い液 31 検体、髄液 9 検体を検査し、86 人からウイルスが検出された。その内訳は、多い順にノロウイルス G2 群 67 人、アデノウイルス 3 型 4 人、パレコウイルス未型別およびポリオウイルス 1 型各 3 人、エコーウイルス 18 型、パレコウイルス 1 型、ポリオウイルス 2 型、ロタウイルス(A 群)およびアデノウイルス 1 型各 2 人、コクサッキーウイルス A9 型、エンテロウイルス未型別、ポリオウイルス 3 型、ノロウイルス G1 群および単純ヘルペスウイルス 1 型各 1 人であった。

(5) 手足口病

4 人の患者から採取された咽頭拭い液 4 検体を検査し、3 人からウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルス A16 型、パレコウイルス未型別およびアデノウイルス 2 型各 1 人であった。

(6) 百日咳

11 人の患者から採取された咽頭拭い液 11 検体を検査し、5 人からヒトメタニューモウイルスが検出された。

(7) ヘルパンギーナ

15 人の患者から採取された咽頭拭い液 14 検体、糞便 1 検体を検査し、5 人からウイルスが検出された。その内訳は、多い順にエンテロウイルス未型別 2 人、パレコウイルス未型別、ヒトメタニューモウイルスおよびアデノウイルス 2 型各 1 人であった。

(8) 無菌性髄膜炎

145 人の患者から採取された髄液 139 検体、咽頭拭い液 58 検体、糞便 38 検体、尿 8 検体を検査し、54 人からウイルスが検出された。その内訳は、エコーウイルス 18 型 48 人が最も多く、コクサッキーウイルス B4 型、パレコウイルス 1 型、同 3 型、エンテロウイルス未型別およびムンプスウイルス各 1 人であった。

(9) RS ウイルス感染症

3人の患者から採取された咽頭拭い液4検体を検査し、2人からウイルスが検出された。その内訳は、RSウイルスおよびヒトメタニューモウイルスが各1人であった。

(10) 麻しん

2人の患者から採取された咽頭拭い液2検体を検査し、1人から麻しんウイルスが検出された。

(11) 水痘

2人の患者から採取された咽頭拭い液1検体、皮膚病巣1検体検査し、1人からエコーウイルス18型が検出された。

(12) 突発性発しん

2人の患者から採取された糞便1検体、咽頭拭い液1検体を検査し、1人からポリオウイルス1型が検出された。

(13) 川崎病

15人の患者から採取された咽頭拭い液15検体、糞便1検体を検査し、2人からエコーウイルス18型が検出された。

(14) その他の呼吸器疾患

169人の患者から採取された咽頭拭い液168検体、糞便17検体、髄液8検体、尿1検体、気管吸引液1検体を検査し、54人からウイルスが検出された。その内訳は多い順に、ヒトメタニューモウイルス24人、エコーウイルス18型10人、パレコウイルス未型別6人、パレコウイルス3型およびアデノウイルス2型各3人、エンテロウイルス未型別およびアデノウイルス3型各2人、コクサッキーウイルスA9型、パレコウイルス1型、アデノウイルス1型、同5型および単純ヘルペスウイルス1型各1人であった。

(15) その他の消化器疾患

10人の患者から採取された糞便10検体、咽頭拭い液2検体、髄液および尿1検体を検査し、6人からウイルスが検出された。その内訳は多い順に、エコーウイルス18型2人、エンテロウイルス未型別、ノロウイルスG1群、同G2群、アデノウイルス2型および同5型各1人であった。

(16) その他の神経系疾患

8人の患者から採取された咽頭拭い液6検体、髄液5検体、糞便2検体を検査し、3人からウイルスが検出された。その内訳は多い順にパレコウイルス未型別2人、ポリオウイルス3型1人であった。

(17) その他の発しん性疾患

10人の患者から採取された咽頭拭い液9検体、糞便2検体、髄液および尿1検体を検査し、1人からエコーウイルス18型が検出された。

(18) その他の泌尿生殖器疾患

10人の患者から採取された尿6検体、咽頭拭い液3検体、髄液2検体、糞便1検体を検査し、1人からエンテロウイルス未型別が検出された。

(19) その他の疾患

139人の患者から採取された咽頭拭い液120検体、髄液53検体、糞便40検体、尿14検体、その他1検体を検査し、37人からウイルスが検出された。その内訳は多い順に、エコーウイルス18型20人、パレコウイルス未型別5人、アデノウイルス1型3人、パレコウイルス3型2人、エコーウイルス25型、エンテロウイルス未型別、ポリオウイルス1型、パラインフルエンザウイルス2型、ヒトメタニューモウイルス、アデノウイルス3型および同5型が各1人であった。

表4 臨床診断名別病原体検出数

臨床診断名 病原体名	臨床診断名																	計		
	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	百日咳	ヘルパンギーナ	無菌性髄膜炎	RSウイルス感染症	麻疹	水痘	突発性発しん	川崎病	その他の呼吸器疾患	その他の消化器疾患	その他の神経系疾患	その他の発しん性疾患		その他の泌尿生殖器疾患	その他の疾患
コクサッキーウイルスA9型		1		1										1						3
コクサッキーウイルスA16型					1															1
コクサッキーウイルスB2型		2																		2
コクサッキーウイルスB4型								1												1
エコーウイルス9型		1						1												2
エコーウイルス18型		4		2				48		1		2	10	2		1		20		90
エコーウイルス25型																		1		1
パレコウイルス1型		1		2				1					1							5
パレコウイルス3型		2						1					3					2		8
パレコウイルス未型別		2		3	1		1						6		2			5		20
エンテロウイルス未型別							2	1					2	1				1	1	8
ポリオウイルス1型				3							1								1	5
ポリオウイルス2型				2																2
ポリオウイルス3型				1												1				2
インフルエンザA(H1)型	3																			3
インフルエンザA(H3)型	2																			2
インフルエンザB型	2																			2
パラインフルエンザ2型																			1	1
RS ウイルス		1							1											2
ムンプスウイルス		1						1												2
麻疹ウイルス										1										1
ヒトメタニューモウイルス	3	5	1			5	1		1				24						1	41
ロタウイルス (A群)				2																2
ノロウイルスG1群				1											1					2
ノロウイルスG2群				67											1					68
アデノウイルス1型		3		2									1					3		9
アデノウイルス2型		3			1		1						3	1						9
アデノウイルス3型		8		4									2						1	15
アデノウイルス5型													1	1					1	3
アデノウイルス31型				1																1
単純ヘルペスウイルス1型				1									1							2
計	10	34	1	92	3	5	5	54	2	1	1	1	2	55	7	3	1	1	37	315
陽性数	10	33	1	86	3	5	5	54	2	1	1	1	2	54	6	3	1	1	37	306
検査数	30	112	13	129	4	11	15	145	3	2	2	2	15	169	10	8	10	10	139	829

3 年齢別病原体検出状況

年齢別病原体検出数を表5に示した。年齢別検査数は0歳257人、1歳146人、2歳72人、3歳52人、4歳42人、5歳33人と低年齢層の患者が多く、5歳以下が72.6%を占めた。病原体検出数は検査数を反映し、0歳114人、1歳61人、2歳21人、3歳19人、5歳16人、4歳14人の順に多かった。検出率では5歳(48.5%)、0歳(44.4%)、1歳(41.8%)、7歳(36.7%)、3歳(36.5%)の順に高かった。

4 検体別検出件数

検体別ウイルス検出数を表6に示した。

咽頭拭い液は605検体を検査し、161検体から162株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはエコーウイルス18型45株、次いでヒトメタニューモウイルス41株であった。

糞便は256検体を検査し、166検体から173株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはノロウイルスG2群68株であった。次いでエコーウイルス18型49株であった。

髄液は234検体を検査し、50検体から50株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはエコーウイルス18型39株であった。

表6 検体別病原体検出数

病原体名 \ 検体名	糞便	咽頭ぬぐい液	髄液	皮膚病巣	尿	血液	気管吸引液	その他	計
コクサッキーウイルスA9型	1	2							3
コクサッキーウイルスA16型		1							1
コクサッキーウイルスB2型	2	1							3
コクサッキーウイルスB4型	1	1	1		1				4
エコーウイルス9型		1	1						2
エコーウイルス18型	49	45	39						133
エコーウイルス25型	1								1
パレコウイルス1型	2	3							5
パレコウイルス3型	5	8	2						15
パレコウイルス未型別	13	13	4						30
エンテロウイルス未型別	3	6	2						11
ポリオウイルス1型	4	1							5
ポリオウイルス2型	2								2
ポリオウイルス3型	2								2
インフルエンザA(H1)型		3							3
インフルエンザA(H3)型		2							2
インフルエンザB型		2							2
パラインフルエンザ2型		1							1
RS ウイルス		2							2
ムンプスウイルス		1	1						2
麻疹ウイルス		1							1
ヒトメタニューモウイルス		41							41
ロタウイルス (A群)	2								2
ノロウイルスG1群	2								2
ノロウイルスG2群	68								68
アデノウイルス1型	5	6							11
アデノウイルス2型	3	6							9
アデノウイルス3型	6	11							17
アデノウイルス5型	1	2							3
アデノウイルス31型	1								1
単純ヘルペスウイルス1型		2							2
計	173	162	50	0	1	0	0	0	386
陽性数	166	161	50	0	1	0	0	0	378
検査数	256	605	234	1	33	1	1	1	1132

参考資料

表 7 全国の月別病原体検出数(平成 18 年)

表 8 広島市の年別病原体検出数(平成 6 年～平成 17 年)

表 9 広島市の年別ウイルス、クラミジア、マイコプラズマ検出数(昭和 57 年～平成 5 年)

表 10 広島市の年別細菌検出数(昭和 57 年～平成 5 年)

表7-1 全国の月別病原体検出数（平成18年）

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
エンテロウイルス NT		1	2	3	4	9	39	20	14	17	13	6	128
コクサッキーウイルス A NT						1					1		2
コクサッキーウイルス A2				4	7	12	28	8	2			2	63
コクサッキーウイルス A3						1							1
コクサッキーウイルス A4	1	2	1	5	31	138	118	16	3				314
コクサッキーウイルス A5	1	1	4	3	6	11	5	4	1	4	3	2	45
コクサッキーウイルス A6						2				1			3
コクサッキーウイルス A9	1	4	3	7	20	23	24	27	34	16	3	2	164
コクサッキーウイルス A10			2	2	4	4	9	1	2				24
コクサッキーウイルス A16	3	4	5	4	6	13	38	31	30	25	19	17	195
コクサッキーウイルス A21											1		1
コクサッキーウイルス B1					1	1							2
コクサッキーウイルス B2	3				3	2	12	11	19	18	22	14	104
コクサッキーウイルス B3		1		6	3	3	6	3	4	2	1	1	30
コクサッキーウイルス B4	4	5	1			3	16	7	20	8	3	4	71
コクサッキーウイルス B5		4	2		5	13	18	15	13	8	6	3	87
コクサッキーウイルス B6							1						1
エコーウイルス NT								1					1
エコーウイルス 5					1	2	1	2	9	1	1		17
エコーウイルス 6								4					4
エコーウイルス 7						1	1				2		4
エコーウイルス 9				1	1	3	3	25	5	5	1	1	45
エコーウイルス 11	1						3	3			1	1	9
エコーウイルス 13						2							2
エコーウイルス 14						1	2	1	1				5
エコーウイルス 16	2	5			1	5	1	2					16
エコーウイルス 17						2							2
エコーウイルス 18	1		5	17	54	115	146	115	48	46	17	9	573
エコーウイルス 25	11		1	1	2	3	14	7	7	3	3	1	53
エコーウイルス 30			1	1		9	43	44	21	7	3	7	136
ポリオウイルス NT									1				1
ポリオウイルス 1	1	3	2	6	10	6	3		1	13	13	1	59
ポリオウイルス 2	1	2	1	6	8	4		1	3	6	5	2	39
ポリオウイルス 3			1	1	3	3	3			10	15	5	41
エンテロウイルス 68										1	1		2
エンテロウイルス 71	3	4	7	10	36	67	73	39	33	23	19	8	322
パレコウイルス NT				1	1	5	12	7	4	1	1	1	33
パレコウイルス 1		1		1					14	4	3	2	25
パレコウイルス 3	1					3	12	5	2	3	3	2	31
ライノウイルス	6	21	15	15	17	15	7	4	1	8	13	13	135
インフルエンザウイルス A NT	1												1
インフルエンザウイルス A H1 NT	304	335	326	97	21	11	6	6	5		7	1	1119
インフルエンザウイルス A H1 N1	43	52	23	6		1	2	1				1	129
インフルエンザウイルス A H3 NT	1682	651	129	22	5		1		1		3	18	2512
インフルエンザウイルス A H3 N2	261	92	7		1					1		7	369
インフルエンザウイルス B	26	44	63	90	196	83	24	1	5	4	11	36	583
インフルエンザウイルス C	2		4	5	7	3		1	1	1	2		26
パラインフルエンザウイルス 1	3	5		4		1					1	1	15
パラインフルエンザウイルス 2					3	4	1	1	1	4	2	7	23
パラインフルエンザウイルス 3				2	20	24	13	1	1	2	1		64
R Sウイルス	34	17	18	10	5	7	3	4	4	9	23	77	211
ヒトメタニューモウイルス	14	31	71	88	62	24	15	3	2	1	1	2	314
ムンプスウイルス	13	20	27	14	19	32	36	43	33	29	20	12	298
麻しんウイルス genotype NT					4	2	1					1	8
麻しんウイルス genotype A					3		1						4
麻しんウイルス genotype D5				3	12	3	4		6	6	4	2	40
麻しんウイルス genotype H1					2	1							3
風しんウイルス		1	1		1	2	1						6
レオウイルス NT							1						1
レオウイルス 3												1	1
ロタウイルス群不明		1	3	1								1	6
ロタウイルス A 群 NT	54	129	165	122	31	8	3	5	4	3	12	20	556
ロタウイルス A 群 G1	7	24	25	23	13							2	94
ロタウイルス A 群 G2				1									1
ロタウイルス A 群 G3	5	9	10	9	1							3	37
ロタウイルス A 群 G8			1										1
ロタウイルス A 群 G9		28	20	21	8								77

次頁へ続く

表7-2 全国の月別病原体検出数（平成18年） - 続き -

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
ロタウイルスC群	3	9	17	3	12		1						45
アストロウイルス NT	4	2	8	10	5	2	3		2				36
アストロウイルス 1					4	3							7
アストロウイルス 2							1						1
アストロウイルス 4			1	2	3								6
小型球形ウイルス様粒子	1	5					2				4	2	14
ノロウイルス遺伝子群不明	31	19	11	7	7	1		2	3	17	99	52	249
ノロウイルス G1 NT	19	57	37	18	12	1	4	6		10	9	12	185
ノロウイルス G1/1		2		1									3
ノロウイルス G1/2					1							1	2
ノロウイルス G1/3					2	1							3
ノロウイルス G1/4			11										11
ノロウイルス G1/7												1	1
ノロウイルス G1/8			3	7	1				1	2		1	15
ノロウイルス G1/11		2											2
ノロウイルス G1/14				1	1								2
ノロウイルス G11 NT	442	227	118	71	67	88	51	11	26	253	1147	1072	3573
ノロウイルス G11/1		1	3										4
ノロウイルス G11/2				5	5								10
ノロウイルス G11/3		2	1	4	1					1		5	14
ノロウイルス G11/4	2	3	15	14	28	15	5	4	9	98	414	318	925
ノロウイルス G11/6		1	9	5	3						10		28
ノロウイルス G11/7				7									7
ノロウイルス G11/8				2								1	3
ノロウイルス G11/9										4		1	5
ノロウイルス G11/13								1		2	1	2	6
サボウイルス遺伝子群不明	11	6	11	6	6	3	2		3	2	12	24	86
サボウイルス遺伝子群 I		4	2	2	1	3							12
サボウイルス遺伝子群 II										1	2	1	4
サボウイルス遺伝子群 IV									1	1		1	3
サボウイルス遺伝子群 V					1							1	2
アデノウイルス NT	14	25	24	8	9	6	9	7	5	5	25	8	145
アデノウイルス 1	18	17	25	18	38	23	19	14	12	11	20	21	236
アデノウイルス 2	44	41	34	30	53	57	33	30	16	25	33	48	444
アデノウイルス 3	28	51	64	92	140	173	144	99	73	57	70	54	1045
アデノウイルス 4	5	2				4	5	2	2	1	1	4	26
アデノウイルス 5	20	13	6	8	11	10	18	5	5	8	21	9	134
アデノウイルス 6	4	2	2	4	2	5	4	2	2	2	11	6	46
アデノウイルス 7							2					1	3
アデノウイルス 8	4	6	2		1	1		2	18	10	2	2	48
アデノウイルス 11	1	1	1									1	4
アデノウイルス 17								1					1
アデノウイルス 19	1	1	1	1						1	2	1	8
アデノウイルス 31	2		2		2	2	1	2	1			2	14
アデノウイルス 37	8	2	5	1	3	1	2	3	5	4	3	2	39
アデノウイルス 40/41	1	5	11	4	9	9	5	5	1	6	7	3	66
アデノウイルス 40												1	1
アデノウイルス 41	2	4	1	3			2	3			8	3	26
デングウイルス NT						1	1		1			1	4
デングウイルス 3					1				3	1			5
デングウイルス 4									1				1
単純ヘルペスウイルス NT	4	5	5	3	4	4		3	1		3	8	40
単純ヘルペスウイルス 1	18	10	12	10	12	7	11	12	9	8	8	11	128
単純ヘルペスウイルス 2			1								1	2	4
水痘 帯状疱疹ウイルス	1	1	3	2		2	2	2			1	3	17
サイトメガロウイルス	8	5	5	1	7	5	9	5	3	1	1	10	60
ヒトヘルペスウイルス 6	8	8	11	8	12	21	13	21	9	8	8	6	133
ヒトヘルペスウイルス 7	4	3	4	4	5	3	2	3	1	1	1	1	28
E-Bウイルス	1	2	3	1	7	8	3	4	3	1		1	34
A型肝炎ウイルス			1		5		1		14				21
C型肝炎ウイルス									1				1
E型肝炎ウイルス	1				1	1							3
B19 ウイルス	1		3	1	2	3	4	3	1		3	2	23
ヒト免疫不全ウイルス											1		1
Orientia tsutsugamushi					3	2				1	4	1	11
Rickettsia japonica									1				1
計	3200	2042	1414	976	1125	1153	1109	721	588	832	2192	2003	17355

出典：国立感染症研究所・感染症情報センター・ホームページから引用（平成19年11月12日現在）

表8-1 広島市の年別病原体検出数(平成6年～平成17年)

検出病原体	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	計
コクサッキーウイルスA2型				17		9	1	4			8		39
コクサッキーウイルスA3型	1			7	3	1							12
コクサッキーウイルスA4型		6		3	12	1	11		2		3		38
コクサッキーウイルスA5型	3		2	2			1						8
コクサッキーウイルスA6型	2		9	3		5		2	2		1		24
コクサッキーウイルスA8型							2	5		1			8
コクサッキーウイルスA9型	2	1	1	2	4		1	8				2	21
コクサッキーウイルスA10型		3	7			1	1			2			14
コクサッキーウイルスA16型		14	3	2	3			3	2			6	33
コクサッキーウイルスB1型		2	9						2	18			31
コクサッキーウイルスB2型	5		4	2	4	2			5	5			27
コクサッキーウイルスB3型	5	4		2	8	1	16	1	10	2		2	51
コクサッキーウイルスB4型	1	3	5			4		5		1	4	7	30
コクサッキーウイルスB5型	3	1		6	2	2	9	3	4	1	1	5	37
コクサッキーウイルスB6型	1												1
エコーウイルス3型							7				1	1	9
エコーウイルス4型						1					1		2
エコーウイルス5型				1								1	2
エコーウイルス6型			1	1		3	3				43		51
エコーウイルス7型	1	19								5			25
エコーウイルス9型	7	2		29	1		14		4	7			64
エコーウイルス11型	1	4		1	6			33					45
エコーウイルス12型								1					1
エコーウイルス13型									183				183
エコーウイルス14型						1		1				1	3
エコーウイルス16型			3		3								6
エコーウイルス17型					43								43
エコーウイルス18型	3			3	7	14					9	4	40
エコーウイルス24型	2				1					1			4
エコーウイルス25型	1	2	10	1	1		4		1	1			21
エコーウイルス30型				52	155	2			1	22			232
パレコウイルス未型別												2	2
パレコウイルス1型		1			3			2		4	4	4	18
エンテロウイルス71型				3		2	5	1		39			50
ポリオウイルス1型	3	2	4	5	3	3	1	1	3	1	1		27
ポリオウイルス2型	1	1	2	2	1	1	3	1	1	2	1		16
ポリオウイルス3型		2	1	3			1		3				10
インフルエンザA(H1)型		11	10				52	23	25				121
インフルエンザA(H3)型	8	18	7	64	149	100	40	11	23	16	24	9	469
インフルエンザB型		16		13	3	66		20	23	2	6	5	154
パラインフルエンザ2型			5		6	8	2	4	5		2		32
R Sウイルス				10	11	2	10	1				3	37
ムンプスウイルス	4	11	12	11	6	8	7	8	9	2	2	21	101
麻疹ウイルス	1	1	3	6			2	4					17
レオウイルス1型				1									1
レオウイルス2型			1	2	1								4

次頁へ続く

表8-2 広島市の年別病原体検出数(平成6年～平成17年) - 続き -

検出病原体	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	計
ロタウイルス未型別	3		2	1	2	1				1	1		11
ロタウイルス(A群)	8	15	10	26	24	10	40	8	9	11	8	7	176
ロタウイルス(C群)					1	1	2	1					5
サボウイルス			1	1									2
ノロウイルス未型別				1	2			3					6
ノロウイルスG1群				1							1	1	3
ノロウイルスG2群		4	1	4	4	6	8	3	2	8	2	13	55
ピコルナ/パルボ様ウイルス	2												2
小型球形ウイルス(SRSV)	1	1	3	1	3	10	6	5	2	2	1	2	37
アデノウイルス未型別					1		1	1					3
アデノウイルス1型	6	5	16	15	33	26	17	14	9	12	9	9	171
アデノウイルス2型	9	23	26	36	36	39	43	18	14	24	15	17	300
アデノウイルス3型	14	28	17	57	108	54	110	21	38	24	36	23	530
アデノウイルス4型	7	1			2	1	1	1					13
アデノウイルス5型	3	4	14	15	8	6	6		2	7	3	2	70
アデノウイルス6型	2	1	1	4	2		1	1	1	4	2	2	21
アデノウイルス7型		45	50	24	10	3							132
アデノウイルス8型	1	75	6	2	1			2					87
アデノウイルス11型	1	2	4	2	1				3	1		2	16
アデノウイルス19型				2	2	2	2	2					10
アデノウイルス22型			2	-	1		3	1	1				8
アデノウイルス34/35型		3	-	1									4
アデノウイルス31型		2	1	1	1								5
アデノウイルス37型		1		1		1	2	3		1			9
アデノウイルス40/41型		3	1	3	4	3	3	1		2		1	21
単純ヘルペスウイルス1型	8	9	20	17	19	12	19	9	6	4		3	126
サイトメガロウイルス		1		1									2
未同定ウイルス											1	1	2
クラミジア・トラコマチス	22	27	22	26	25	13	4	8	3	5			155
サルモネラ 09	1		2	1									4
溶連菌A群 T-1型	3		1	1									5
溶連菌A群 T-2型				3									3
溶連菌A群 T-3型	1	1											2
溶連菌A群 T-4型	5	1							2				8
溶連菌A群 T-12型			1	1					1				3
溶連菌A群 T-13型					1								1
溶連菌A群 T-28型	1		1										2
溶連菌A群 型別不能	-	2		2	1								5
溶連菌B群 型別不能	1	2		1									4
溶連菌G群		1											1
淋菌		15	12		25	25	22	22	12				133
インフルエンザ菌					1								1
計	154	396	313	505	754	450	483	266	413	238	190	156	4164
検査数	509	979	1092	1518	1853	1357	1301	825	855	831	819	594	12024

表9-1 広島市の年別ウイルス、クラミジア、マイコプラズマ検出数（昭和57年～平成5年）

病原体名	57年	58年	59年	60年	61年	62年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	計
コクサッキー A 2 型		9		1	2		2			12			26
コクサッキー A 4 型	8	5	1	21		6			1	1	1	3	47
コクサッキー A 5 型			10			4		1	1				16
コクサッキー A 6 型		3			3			1		1		1	9
コクサッキー A 7 型						1							1
コクサッキー A 8 型	6												6
コクサッキー A 9 型	5	3	2	2	31	3		5	5	2	1	2	61
コクサッキー A 10 型			39			1	1	1	1				43
コクサッキー A 16 型	10		29	6		9	7		2	1			64
コクサッキー B 1 型			1		2					2	2		7
コクサッキー B 2 型				6		1		2		1	6		16
コクサッキー B 3 型	4		4		3	2			3		1		17
コクサッキー B 4 型		11	1	4	2	1		1			5		25
コクサッキー B 5 型			55			3		1	3			3	65
エコー 3 型				2	1							2	5
エコー 5 型											9		9
エコー 6 型			2	20	-						22		44
エコー 7 型					41								41
エコー 9 型		1	19						2		79	8	109
エコー 11 型	1		35	1		2		9			1	6	55
エコー 14 型					10	1		1	3	2			17
エコー 16 型			4										4
エコー 18 型	1		22		1	3	35						62
エコー 19 型												1	1
エコー 20 型				10									10
エコー 21 型						1	2						3
エコー 22 型	1	1											2
エコー 24 型		6											6
エコー 25 型			4	1	6		1		6				18
エコー 30 型		180						17	49	52		1	299
ポリオ 1 型				2	2		1		1		1	2	9
ポリオ 2 型			1	4		2		1			2	2	12
ポリオ 3 型			2	1						2	1	3	9
エンテロ 71 型		3			4	3			16				26
ライノ			1										1

表9-2 広島市の年別ウイルス、クラミジア、マイコプラズマ検出数（昭和57年～平成5年）

病原体名	57年	58年	59年	60年	61年	62年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	計
インフルエンザA(H1)型			15			9	2	14			4		44
インフルエンザA(H3)型		11		8			2		22	3	9	18	73
インフルエンザB型				26			2		17	9		13	67
インフルエンザC型							1	1					2
パラインフルエンザ2型									3		1	1	5
パラインフルエンザ3型											1		1
ムンプス	1			1	2	6	4	24	19	10	5		72
麻疹										5	1	1	7
ロタ	2	15	26	30		10	7	2	2	2	3	3	102
カリシ			1										1
ピコルナ/パルボ様		3	1	1					2			1	8
S R V (30-33nm) *								2	1				3
S R V (34-38nm) *		2	3									5	10
アデノ未型別 **	1		4	3	1	2		3			1		15
アデノ1型		4	7	1		2	4	6	4		2	3	33
アデノ2型	1	1	6	4	6	3	2	3	7	3	6	4	46
アデノ3型	5	14	34	46	45	16	27	18	14	11	7	14	251
アデノ4型			71	34	1	9	20	4	14	10	5	1	169
アデノ5型		2	4	1	1	2	1	1		2	3	3	20
アデノ6型				1		2		1			1	1	6
アデノ8型		3	17	12			7	2	4				45
アデノ11型			1	3	4	1	1	2	3		2	3	20
アデノ19型		5	22		9	3	1		1	4			45
アデノ22型					2	4	3	6					15
アデノ31型								2					2
アデノ37型		8	14	51	25	1	2		3	2			106
単純ヘルペス1型	3	2	11	6	11	13	15	8	9	5	9	3	95
単純ヘルペス2型								1					1
水痘 - 帯状疱疹			1										1
ウイルス未同定				1		1	3		1	5	5		16
クラミジア・トラコマチス						11	28	28	25	38	39	34	203
肺炎マイコプラズマ		3	122	8	2	2	13	2					152
合 計	49	295	592	318	217	140	194	170	244	185	235	142	2,781
検 査 人 数	166	813	1,115	929	572	501	515	502	591	588	587	501	7,380

* : 小型球形ウイルス(直径)、** : アデノ未型別のうち、同一検体からアデノが分離同定された例数は除く

表10 広島市の年別細菌検出数(昭和57年～平成5年)

病原体名	57年	58年	59年	60年	61年	62年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	合計
百日咳菌		9						1	3	1			14
パラ百日咳菌	1												1
A群溶連菌T-1型	2	1	1	1			1	4	1	3		1	18
A群溶連菌T-3型	1		5	15	2								24
A群溶連菌T-4型	3	9	6	5	11	13	8	3	2	2	2	8	77
A群溶連菌T-6型						1		6	1				8
A群溶連菌T-12型	4	3	10	4	5	4	3	2	1	1		1	38
A群溶連菌T-13型		1	1						1	1			4
A群溶連菌T-22型		2	1			1	3		1	3			12
A群溶連菌T-28型		1				2		1					4
A群溶連菌T型別不能	2			1		1	1		4	3	1		14
B群溶連菌Ia/Q型							1						1
B群溶連菌Ib/S型				1									1
B群溶連菌Ic/-型						1							1
B群溶連菌-/S型						1							1
B群溶連菌/Q型				1	1								2
B群溶連菌M-9型											1	1	2
サルモネラ		1	2	2	2	1							9
腸管病原性大腸菌		1	2										3
毒素原性大腸菌		7									2		9
カンピロバクター	1	5											6
エルシニア			1										1
合計	14	40	29	30	21	25	17	17	14	14	6	11	250
検査人数	28	165	131	90	53	54	43	30	48	47	25	51	795

第5章 結核

第1節 結核の概要

この結核報告は、各保健センターから報告された「結核発生動向調査」を集計したものである。

本市の18年の新登録患者数は、168人、罹患率は、16.3であり、前年に比べ新登録患者は減少した。

第2節 結核による死亡者（表1，図1）

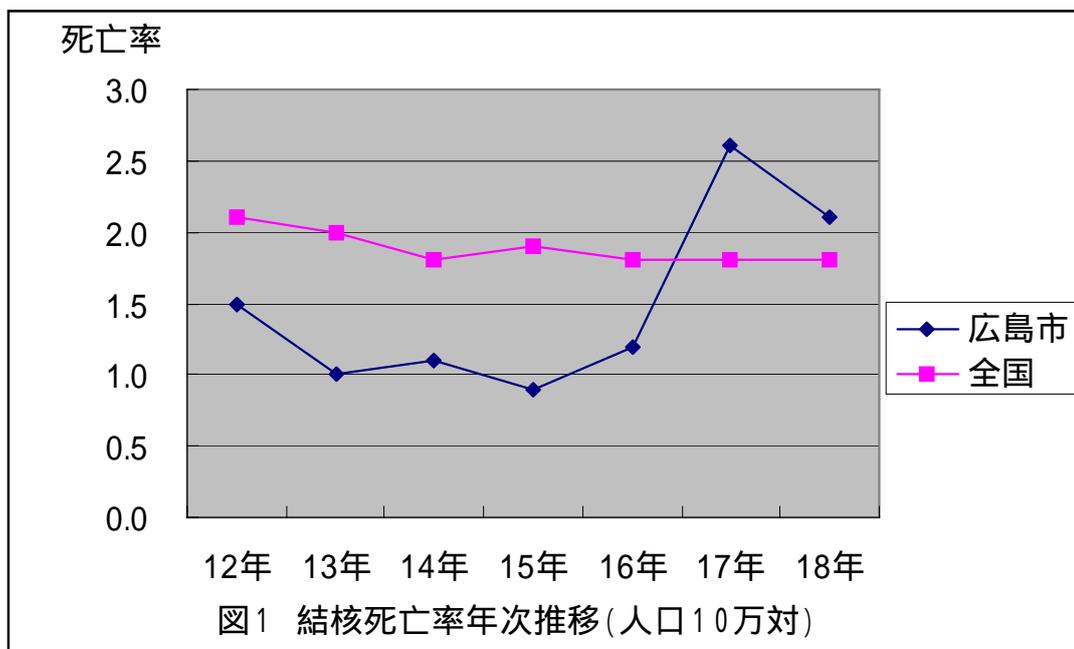
厚生労働省人口動態統計によると、本市の平成18年中の結核死亡者数は24人、死亡率は2.1（人口10万対）である。前年に比べ、死亡者数で4人、死亡率で0.5ポイント減少した。

全国では結核死亡者数は2,267人（前年比29人減）であった。

表1 結核による死亡率及び死亡者数

	区分	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年
死亡率	広島市	1.5	1.0	1.1	0.9	1.2	2.6	2.1
	全国	2.1	2.0	1.8	1.9	1.8	1.8	1.8
死亡者数	広島市	17	11	13	10	14	30	24
	全国	2,656	2,488	2,316	2,337	2,328	2,296	2,267

（厚生労働省人口動態統計）



第3節 新登録患者の状況

新登録患者数（図2，表2）

本市で平成18年中に新たに結核患者として登録された者は168人（前年213人）であった。新登録患者の中に占める「喀痰塗抹陽性肺結核患者」は78人で、新登録患者数全体の46.4.7%（前年57.7%）を占め、前年に比べ増加した。マル初として新たに登録された者の数は10人（前年19人）で前年に比べ9人減少した。

全国では、新登録患者数26,384人（前年28,319人）と前年に比べて減少した。

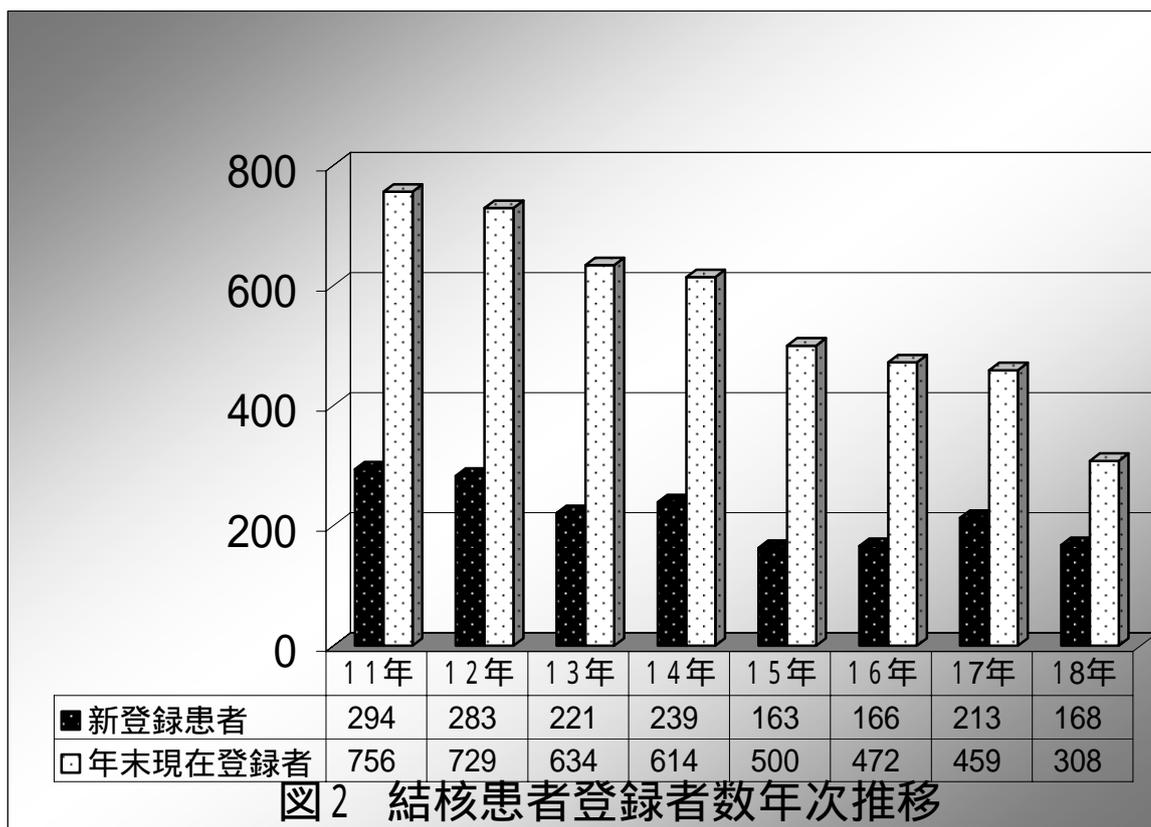


図2 結核患者登録者数年次推移

表2 新登録患者数と活動性分類

（平成18年 単位：人）

区分	活動性結核								マル初 (別掲)
	総数	肺結核活動性			その他結核菌陽性		肺外結核活動性		
		総数	喀痰塗抹陽性 総数	初回治療	再治療	菌陰性 その他			
全国	26,319	20,856	10,492					5,664	
広島市	168	134	78	76	2	20	36	34	10

罹患率について（図3，表3）

全結核の罹患率は、14.4（前年18.0）、「喀痰塗抹陽性肺結核患者」の罹患率は6.7（前年8.2）と平成18年は、減少した。全国罹患率は20.6（前年22.2）と、平成12年から7年連続して減少した。

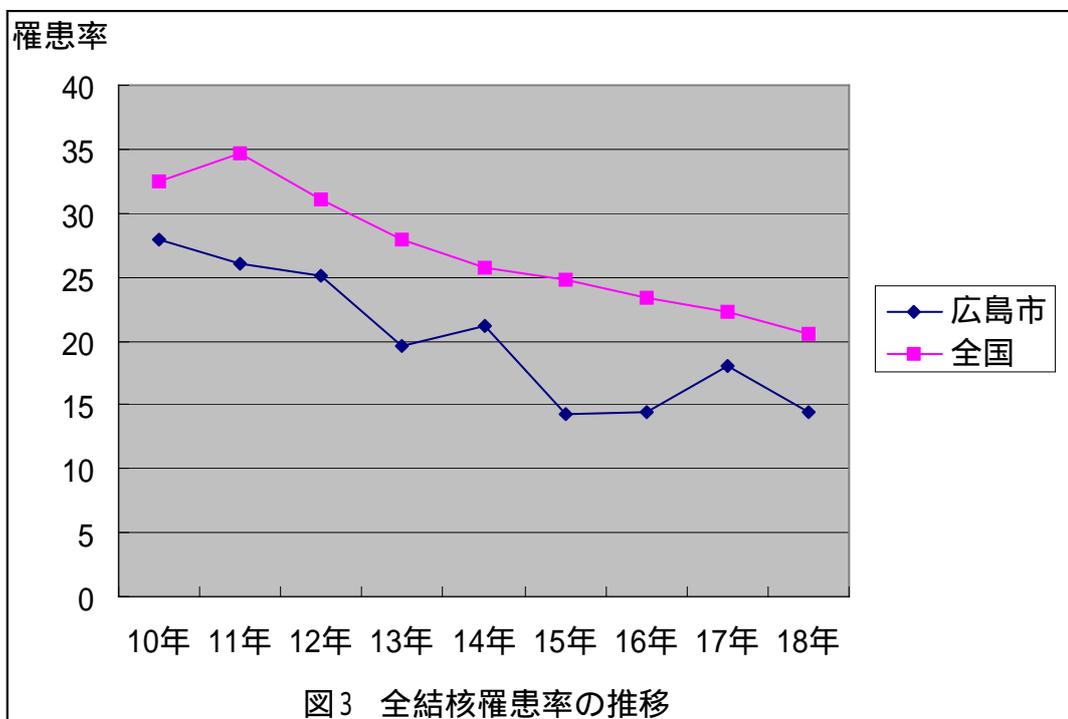


表3 新登録患者数及び罹患率

(単位:人 人口10万人対)

区分	広島市				全国			
	全結核		塗沫陽性肺結核		全結核		塗沫陽性肺結核	
	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率
平成10年	313	27.9	92	8.2	41,033	32.4	16,294	12.9
11	294	25.1	92	8.2	43,818	34.6	14,482	11.4
12	283	25.1	95	8.4	39,384	31	13,220	10.4
13	221	19.6	99	8.8	35,489	27.9	12,656	9.9
14	239	21.1	102	9.0	32,828	25.8	11,933	9.4
15	163	14.3	54	4.7	31,638	24.8	11,857	9.3
16	166	14.5	62	5.4	29,736	23.3	11,445	9.0
17	213	18.0	97	8.2	28,319	22.2	11,318	8.9
18	168	14.4	78	6.7	26,319	20.6	10,492	8.2

注1) 罹患率

1年間に発生した患者数を人口10万人あたりの数で示したもの。新たな結核患者を示す指標となる。

罹患率 = 年間新登録患者数 / 人口 × 10万人

性・年齢別患者状況について（表４）

性別の罹患率は、男性１９．６、女性１０．０と、男性の方が高い。

年齢別では、６０歳以上から全体の罹患率を上回るようになり、特に７０歳代では３８．３、８０歳以上では８８．４と格段に高くなっている。

第４節 結核登録者の状況（平成１８年末現在）

結核登録者数（表５）

平成１８年末現在の結核登録者数は３０８人（前年４５９人）で、前年に比べ１５１人の減少である。このうち、「喀痰塗抹陽性肺結核患者数」は４７人である。

表４ 性・年齢階級別の新登録患者数

（平成１８年 人口１０万人対）

区 分	広 島 市		全 国	
	総 数（人）	罹患率	総 数（人）	罹患率
総 数	168	14.4	26,384	20.6
男	109	19.6	17,047	27.3
女	59	10.0	9,337	14.3
0 ～ 9 歳	0	-	53	0.5
10 ～ 19 歳	2	1.7	246	1.9
20 ～ 29 歳	8	5.4	2,069	13.5
30 ～ 39 歳	15	7.9	2,417	12.8
40 ～ 49 歳	12	8.5	2,037	13.0
50 ～ 59 歳	22	13.0	3,336	17.3
60 ～ 69 歳	31	23.5	3,837	24.3
70 ～ 79 歳	34	38.3	6,109	50.0
80歳～	44	88.4	6,280	93.0

表５ 年末現在登録者数と活動性分類

（平成１８年末現在 単位：人）

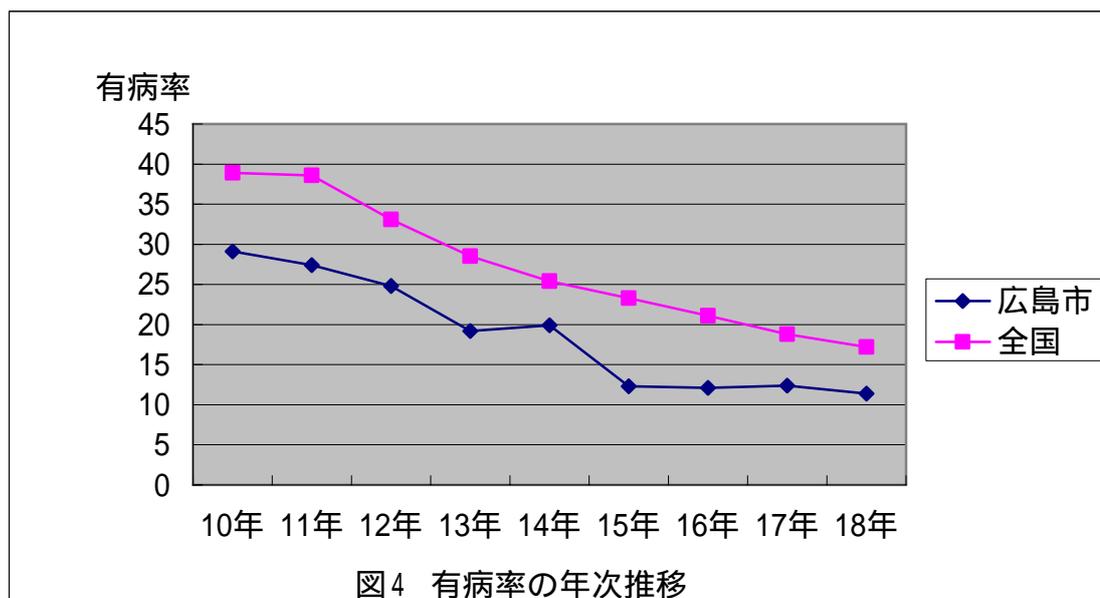
区 分	総数	活 動 性 結 核							肺 外 核 結 核 活動性	不活動性結核	活動性不明
		総 数	肺 結 核 活 動 性			結 核 活 動 性					
			登 録 時 総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性 初 回 治 療	登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 登 録 時 菌 陰 性 其 他	登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陰 性				
全 国	65,695	21,976	17,445	/	/	/	/	/	4,531	33,857	9,862
広 島 市	308	112	86	47	43	4	14	25	26	164	32

有病率について（表6，図4）
 活動性結核の患者数は112人、有病率は11.4（前年12.4）で、
 1.0ポイント減少した。

表6 有病率の年次推移

区 分	広 島 市		全 国	
	活動性結核患者数	有病率	活動性結核患者数	有病率
平成10年	327	29.1	49,205	38.9
11	309	27.4	48,888	38.6
12	279	24.8	41,971	33.1
13	217	19.2	36,288	28.5
14	226	19.9	32,396	25.4
15	140	12.3	29,717	23.3
16	138	12.1	26,945	21.1
17	145	12.4	23,969	18.8
18	112	11.4	21,976	17.2

(有病率 = 活動性結核患者数 / 人口 * 10万人)



性・年齢別患者状況について（表7）

性別の有病率は、男性が12.8、女性が7.0で、男性の値が高かった。年齢別の有病率は、60歳以上から全体の有病率を上回るようになり、特に70歳代では31.6、80歳以上では54.3と格段に高くなった。

登録者の受療状況（表8）

登録者のうち、治療を受けている者は107人（「入院」33人、「外来治療」74人）で、登録者の34.7%にあたり、「治療なし」は190人で61.7%であった。「不明」は11人で、登録者の3.6%であった。

表7 性・年齢別有病率

（人口10万人対）

区 分	広 島 市		
	登録者総数 (人)	活動性結核 (人)	活動性結核 有 病 率
総 数	308	112	9.8
男	196	71	12.8
女	112	41	7.0
0～9歳	0	0	0.0
10～19歳	2	2	1.7
20～29歳	17	5	3.4
30～39歳	43	9	4.7
40～49歳	26	9	6.4
50～59歳	41	13	7.7
60～69歳	55	19	14.4
70～79歳	64	28	31.6
80歳～	60	27	54.3

（有病率 = 活動性結核患者数 / 人口 * 10万人）

表8 結核登録者受療状況

単位:人

区分	総数					活動性肺結核				
	計	入院 中	外来 治療中	治療 なし	不明	計	入院 中	外来 治療中	治療 なし	不明
平成										
10	801	116	203	465	17	257	90	160	2	5
11	756	94	213	430	19	309	94	207	0	8
12	729	90	190	439	10	279	90	184	2	3
13	634	66	150	407	11	217	66	142	4	5
14	614	69	152	381	12	226	69	151	1	5
15	500	43	92	359	6	140	43	92	2	3
16	472	39	97	328	8	138	39	97	0	2
17	459	38	100	309	12	109	29	74	3	3
18	308	33	74	190	11	86	25	57	0	4

参考資料 「結核の統計2006」, 財団法人結核予防会